

第 1 審 査 の 概 要

1 審査の対象

- (1) 平成24年度兵庫県病院事業会計
- (2) 平成24年度兵庫県水道用水供給事業会計
- (3) 平成24年度兵庫県工業用水道事業会計
- (4) 平成24年度兵庫県水源開発事業会計
- (5) 平成24年度兵庫県地域整備事業会計
- (6) 平成24年度兵庫県企業資産運用事業会計

2 審査の手続

決算諸表が事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているか否かを検証するため、会計帳簿及び証拠書類との照合、貯蔵品の実地たな卸の立会等必要と認める審査手続を実施するとともに、事業の運営が地方公営企業法に定める経営の基本原則に適合しているかについて、定期監査、例月現金出納検査の結果等も参考にして慎重に審査した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

(1) 決算諸表について

各事業会計の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法規に準拠し、前年度と同一の会計処理の基準及び手続に従って作成されており、当年度末の財政状態及び当年度の経営成績についてもおおむね適正に表示されていた。

なお、平成23年度において地方公営企業会計制度が改正されており、新会計基準については平成26年度予算及び決算から適用されることとなっている。

会計基準の変更に伴い、引当金の計上、みなし償却制度の廃止及びたな卸資産の時価評価等が導入されることから、各事業においては、経営指標への影響を把握しつつ、その適用に向けて適切に対応する必要がある。

(2) 事業の運営について

兵庫県病院事業及び兵庫県地域整備事業において、経営及び財務事務に関し、留意・改善事項があったものの、総じて経営の基本原則に適合して運営されているものと認められた。

また、各事業において、持続可能な行財政構造を確立していくため、「第2次行財政構造改革推進方策(第2次行革プラン)」に基づき、経営基盤の強化など事務・事業全般にわたる改革を推進している。

2 審査の意見

各事業会計ごとの決算の概況及び留意・改善事項は次のとおりである。

(1) 兵庫県病院事業会計

【決算の概況】

当年度の病院事業会計の決算額を前年度と比較すると、患者数の増加や診療単価の向上により、医業収益が2,791,689,970円増加（増加率3.3%）したものの、賞与引当金の計上に伴う給与費の増加等により、医業費用が4,215,292,746円増加（増加率4.5%）したため、医業損失は1,423,602,776円増加（増加率15.3%）し、

10,731,095,969円となっている。

このため、救急医療の確保に要する経費等に係る一般会計からの負担金が増加したこと等により医業外収益が増加したものの、経常利益は937,885,205円減少（減少率72.7%）し、351,456,276円となっている。

その結果、当年度純利益は、旧加古川病院土地の売却に伴う固定資産売却益（特別利益）が生じたものの、178,135,868円減少（減少率18.8%）し、768,065,205円となっている（89～95頁参照）。

【留意・改善事項】

経営及び財務事務について、留意・改善事項は次のとおりである。

ア 病院経営のより一層の健全化について

病院事業は、14病院、4,643床という全国都道府県中トップレベルの規模を有し、高度専門・特殊医療を中心とした政策医療を提供するとともに、地域における中核的な病院として地域医療の確保も行い、県民の健康保持に重要な役割を担い続けている。

このような中、当年度においては、地域医療連携の推進等による患者数の増加や平成24年度診療報酬改定（全体改定率0.004%）に対応した各種加算の取得等による診療単価の向上対策及び従来から取り組んでいる材料費等のコスト縮減対策などにより、新会計基準の早期適用による賞与引当金（約22億円）を計上したものの、3年連続の当期純損益の黒字を達成している。

しかし、当年度未処理欠損金は依然として約807億円と多額であり、新病院の供用開始に伴う一時的な収支の悪化も懸念されるところである。

よって、病院事業が一体となって、「病院構造改革推進方策(改訂版)」(平成21年1月策定)に基づく改革を着実に実行するとともに、次の事項に一層積極的に取り組み、引き続き経営基盤の確保及び未処理欠損金の解消に努められたい。

- (ア) 「病院構造改革推進方策(改訂版)」を着実に達成していくための実施計画である「県立病院改革プラン」(平成23年4月改定)に基づき、各病院において具体的な経営改善方策や数値目標等を設定し、職員が一丸となって経営改善に取り

組むなど、引き続き安定的かつ自立的な経営基盤の確立及び当期純損益の黒字の維持に努めること。

また、順次供用開始する新病院について、早期に経営が安定するよう努めるとともに、旧病院土地等の早期の処分に取り組むこと。

- (イ) 県立病院の役割である高度専門・特殊医療を中心とした政策医療を安定的かつ継続的に提供し、また新病院整備に併せた診療機能の高度化等に適切に対応するため、引き続き総合的な医師確保対策や看護師確保対策に取り組むとともに、地域医療連携の更なる推進等により新規患者の確保を図ること。
- (ウ) 高度医療機器の導入等による診療機能の充実や手術件数の増加、診療報酬改定に的確に対応した各種加算の取得等により診療単価の向上を図るなど、診療報酬収入の更なる確保に努めること。

- (I) 当年度末における未収金（徴収不能引当金計上額等を除く。）は、前年度より減少しているものの、依然として222,372,182円と多額となっている。

そのため、高額療養費制度等の各種制度の利用を勧めるなどのきめ細やかな患者対応等により未収金の新規発生防止に努めるとともに、弁護士法人への回収業務の委託や民事訴訟法に基づく支払督促等により、その回収に積極的に努めること。

- (オ) 高額医療機器等の保守に係る複数病院での一括契約の拡充、後発医薬品の使用拡大や高額な診療材料の安価製品への切替及び定型的な業務等への嘱託員の活用や委託化の推進等に積極的に取り組むなど、引き続き経費の縮減に取り組むこと。

イ 経理事務の適正化について

当年度の決算に影響を及ぼすものが次のとおりあった。

これらの中には、基本的な事務処理誤りや確認漏れ等に起因するものが数多くあることから、より実効性の高いチェック体制を整備し、その的確な運用を行うなどして、同様の事務処理誤りが生じないように注意されたい。

(ア) 利益の増加となるもの

収益の過少計上	11件	572,054円
費用の過大計上	11件	1,453,780円
計	22件	2,025,834円

利益の減少となるもの

収益の過大計上	1件	50,000円
費用の過少計上	79件	11,270,910円
計	80件	11,320,910円

(イ) 資産の計上を誤っているもの

器械備品の過大計上	2件	2,100,000円
未収金の過大計上	7件	520,668円
貯蔵品の過大計上	2件	2,891,926円
計	11件	5,512,594円

(ウ) 負債の計上を誤っているもの

未払金の過大計上	1件	305,084円
----------	----	----------

(2) 兵庫県水道用水供給事業会計

【決算の概況】

当年度の水道用水供給事業会計の決算額を前年度と比較すると、申込水量の増加に伴う給水料金の増収等により、営業収益が205,673,634円増加(増加率1.5%)するとともに、減価償却費の減少等により、営業費用が140,058,149円減少(減少率1.3%)したため、営業利益は345,731,783円増加(増加率11.3%)し、3,412,406,822円となっている。

また、企業債の支払利息(営業外費用)が190,393,980円減少(減少率10.3%)したこと等により、経常利益は505,531,474円増加(増加率36.8%)し、1,879,684,028円となっている。

その結果、当年度純利益は、退職給与引当金の追加計上に伴うその他特別損失(特別損失)が生じたものの、297,339,566円増加(増加率22.9%)し、1,598,494,218円となっている(98頁参照)。

(3) 兵庫県工業用水道事業会計

【決算の概況】

当年度の工業用水道事業会計の決算額を前年度と比較すると、給水量の減少等により、営業収益が3,209,906円減少(減少率0.1%)するとともに、営業費用が

13,446,477円増加（増加率0.5％）したため、営業利益は16,656,383円減少（減少率2.2％）し、747,401,703円となっている。

しかしながら、企業債の支払利息(営業外費用)が36,713,118円減少(減少率29.1％)したこと等により、経常利益は12,358,645円増加(増加率1.9％)し、670,232,691円となっている。

当年度純利益は、退職給与引当金の追加計上に伴うその他特別損失（特別損失）が生じたため、41,835,355円減少（減少率6.4％）し、616,038,691円となっている（101頁参照）。

(4) 兵庫県水源開発事業会計

【決算の概況】

水源開発事業会計では、損益勘定が設けられていない。

なお、財政状態については、建設利息等の建設改良費の増加に伴う有形固定資産の増加及びそれに伴う借入資本金及び資本剰余金の増加が主なものである(104頁参照)。

(5) 兵庫県地域整備事業会計

【決算の概況】

当年度の地域整備事業会計の決算額を前年度と比較すると、播磨地域での土地売却実績が増加したこと等により、営業損失は205,465,009円減少(減少率57.5％)し、151,706,768円となっている。

このため、土地の割賦売却利息等の雑収益(営業外収益)が減少したものの、経常利益は160,903,540円増加(増加率51.4％)し、474,077,898円となっている。

その結果、当年度純利益は、196,198,734円増加(増加率71.1％)し、471,985,065円となっている(106頁参照)。

【留意・改善事項】

経営及び財務事務について、留意・改善事項は次のとおりである。

ア 土地の売却について

当年度は、214,564平方メートルを売却しているが、当年度末現在における未売却土地は、1,744,918平方メートルあり、そのうち売却可能となってから10年

以上経過しているもの(貸付中、処分予定のあるもの等を除く。)は、371,000平方メートルある。

地域整備事業については、その事業展開に要する財源の多くを企業債の発行に頼っていることから、その償還財源を確保するとともに、第2次行革プランを着実に推進し経営の健全化を図るため、早期売却に努められたい。

イ 未収金について

当年度末現在における未収金が、24件、4,968,531円ある。

収入の促進に努められたい。

(6) 兵庫県企業資産運用事業会計

【決算の概況】

当年度の企業資産運用事業会計の決算額を前年度と比較すると、運用資金収益の増加により、営業収益が3,659,907円増加（増加率4.5%）するとともに、営業費用が1,821,204円減少（減少率4.9%）したため、営業利益は5,481,111円増加（増加率12.3%）し、49,897,745円となっている。

その結果、受取利息（営業外収益）が減少したものの、経常利益は1,089,293円増加（増加率1.7%）し、65,172,224円となっている。

なお、当年度は特別損益はなく、純利益は経常利益と同額となっている(109頁参照)。

第 3 兵庫県病院事業会計

1 事業の概要

この事業は、県民の健康保持に必要な医療を提供し、公共の福祉の増進を図るため設置している県立14病院並びに看護師の養成・確保を図るため設置している県立2看護専門学校及び東洋医学の研究治療等を行うため設置している県立東洋医学研究所、同附属診療所を運営するものである。

なお、14病院のうち、兵庫県災害医療センターについては、日本赤十字社兵庫県支部が、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院については、社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団が、それぞれ指定管理者として管理・運営を行っている。

(1) 病院の利用状況

平成24年度の病院別の利用状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	前年度に 対する増減() (A)-(B)	前年度に 対する割合 (A)/(B)	平成22年度の患者数を 100とした場合の指数	
						平成24年度	平成23年度
尼 崎	入院	172,176 人	173,011 人	835 人	99.5 %	99.4	99.9
	外来	291,043	284,851	6,192	102.2	102.4	100.3
塚 口	入院	74,508	72,376	2,132	102.9	108.4	105.3
	外来	157,655	155,540	2,115	101.4	105.4	103.9
西 宮	入院	128,133	128,160	27	99.9	99.7	99.8
	外来	162,246	164,283	2,037	98.8	94.8	96.0
加古川医 療 セ ン タ ー	入院	111,072	110,684	388	100.4	107.6	107.3
	外来	148,176	142,807	5,369	103.8	115.5	111.3
淡 路	入院	141,155	144,436	3,281	97.7	96.3	98.6
	外来	187,076	189,402	2,326	98.8	100.2	101.4
光 風	入院	73,722	73,500	222	100.3	99.8	99.5
	外来	41,857	42,374	517	98.8	101.5	102.7
柏 原	入院	43,443	36,196	7,247	120.0	108.3	90.2
	外来	67,726	67,325	401	100.6	101.2	100.6
こ ど も	入院	88,036	88,849	813	99.1	99.5	100.4
	外来	86,902	86,464	438	100.5	100.7	100.2
がんセンター	入院	119,438	124,143	4,705	96.2	95.2	99.0
	外来	154,118	151,617	2,501	101.6	106.1	104.4
姫路循環器 病 セ ン タ ー	入院	86,561	85,986	575	100.7	96.2	95.5
	外来	80,271	80,735	464	99.4	95.2	95.7
計	入院	1,038,244	1,037,341	903	100.1	100.0	99.9
	外来	1,377,070	1,365,398	11,672	100.9	102.5	101.6

粒子線医療 センター	入院	15,096	14,396	700	104.9	97.7	93.2
	外来	10,979	11,251	272	97.6	105.4	108.0
兵庫県災害 医療センター	入院	10,047	9,276	771	108.3	103.2	95.3
	外来	145	118	27	122.9	109.8	89.4
リハビリテー ション中央	入院	99,215	99,674	459	99.5	98.1	98.6
	外来	61,822	62,147	325	99.5	90.1	90.6
リハビリテー ション西播磨	入院	34,311	33,727	584	101.7	104.4	102.6
	外来	11,894	10,567	1,327	112.6	110.4	98.1
合 計	入院	1,196,913	1,194,414	2,499	100.2	99.9	99.8
	外来	1,461,910	1,449,481	12,429	100.9	102.0	101.1

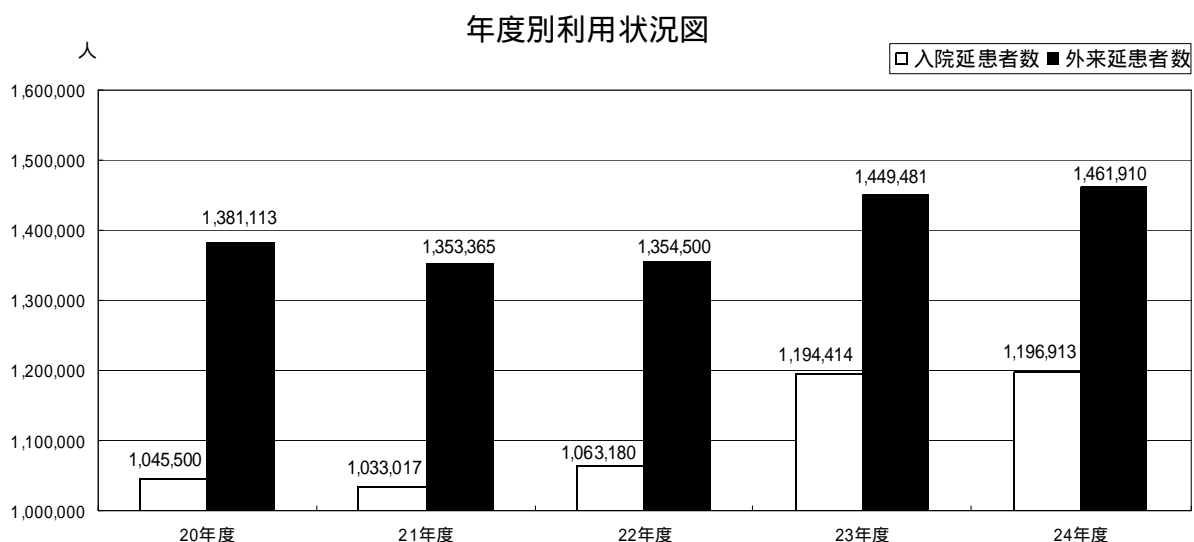
(注) 診療日数は、平成24年度は、入院365日、外来245日（兵庫県災害医療センターは365日）である。
（平成23年度は、入院366日、外来244日（兵庫県災害医療センターは366日）である。）

利用患者数は、入院患者が1,196,913人、外来患者が1,461,910人となっている。

前年度と比較すると、入院患者は、がんセンター等6病院で10,120人減少しているが、柏原病院等8病院で稼働病床数の増加などにより、12,619人増加したため、全体で2,499人増加（増加率0.2%）している。

また、外来患者は、淡路病院等6病院で5,941人減少しているが、尼崎病院等8病院で医師数の増加などにより、18,370人増加したため、全体で12,429人増加（増加率0.9%）している。

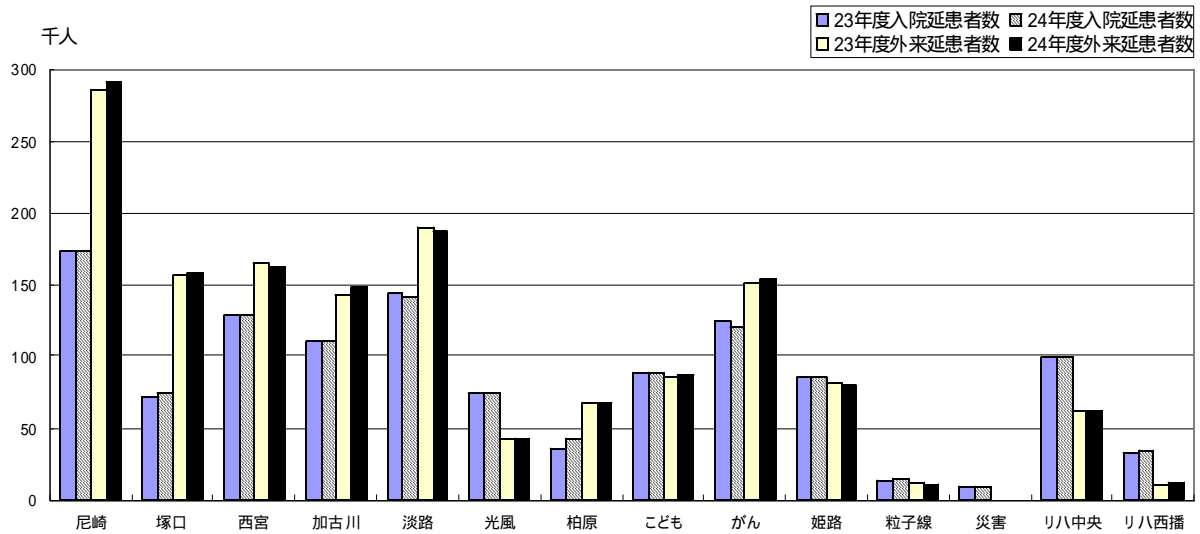
（参考1）



(注) リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院の患者数は、病院事業の所管となった23年度から計上している。

(参考2)

病院別利用状況図



また、病床利用率を前年度と比較すると、次表のとおりである。

区 分	平成24年度末 病 床 数		平成24年度 1 日 平 均 入院患者数	平成24年度 病床利用率		平成23年度 病床利用率	
	許可病床	稼働病床		許可病床	稼働病床	許可病床	稼働病床
尼 崎	500	500	472	94.3	94.3	94.5	94.5
塚 口	400	300	204	51.0	68.0	49.4	65.9
西 宮	400	400	351	87.8	87.8	87.5	87.5
加古川医療センター	353	353	304	86.2	86.2	85.7	85.7
淡 路	452	452	387	85.6	85.6	87.3	87.3
光 風	495	276	202	40.8	73.2	40.6	72.8
柏 原	303	150	119	39.3	80.8	32.6	67.7
こ ど も	290	266	241	83.2	90.7	83.7	91.3
が ん セ ン タ ー	400	397	327	81.8	82.4	84.8	84.8
姫路循環器病センター	350	330	237	67.8	71.9	67.1	71.2
計	3,943	3,424	2,845	72.1	83.1	71.9	82.8
粒子線医療センター	50	50	41	82.7	82.7	78.7	78.7
兵庫県災害医療センター	30	30	28	91.8	91.8	84.5	84.5
リハビ`リテーション中央	520	330	272	52.3	82.4	52.4	82.5
リハビ`リテーション西播磨	100	100	94	94.0	94.0	92.2	92.2
合 計	4,643	3,934	3,279	70.6	83.4	70.3	83.0

(注) 1 稼働病床数について、柏原病院は平成24年12月1日から146床を150床に増床している。
2 1日平均入院患者数は、年間延べ入院患者数を診療日数365日で除した数を四捨五入している。

稼働病床利用率は、がんセンター等 5 病院で低下したものの、柏原病院等 9 病院で上昇したため、全体では83.4%となっており、前年度(83.0%)と比較すると、0.4ポイント上昇している。

なお、許可病床数と稼働病床数の差709床は、光風病院等 7 病院で病棟改修等のため病床の一部を閉鎖していること等によるものである。

(2) 附帯事業の概況

附帯事業として、看護師の養成及び東洋医学の研究治療等の事業を次表のとおり実施している。

看護師養成事業

(平成25年 3 月 1 日現在)

区 分	学 生 数	
	定 員	現 員
柏 原 看 護 専 門 学 校	120 人	112 人
淡 路 看 護 専 門 学 校	120	98

東洋医学の研究治療等事業

区 分	年 間 延 べ 患 者 数
東洋医学研究所及び同附属診療所	6,251 人

(3) 職員の状況

平成24年度末の職種別職員数を前年度末と比較すると、次表のとおりである。

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	前年度に 対する増減 () (A) - (B)	前年度に 対する割合 (A) / (B)
職 種	医 師	630 人	594 人	36 人	106.1 %
	看 護 職 員	3,420	3,116	304	109.8
	医療技術員	600	615	15	97.6
	事 務 職 員	235	232	3	101.3
	その他職員	271	277	6	97.8
合 計		5,156	4,834	322	106.7

(4) 建設改良工事の概況

当年度の建設改良工事は、淡路病院等11病院の整備事業等10,558,473,172円であり、その主なものは、県立淡路病院建替整備事業7,277,281,108円である。

2 予 算 の 執 行 状 況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
県立病院事業収益	98,598,851,000	98,662,157,327	63,306,327	100.1
医 業 収 益	85,161,672,000	85,222,397,092	60,725,092	100.1
医 業 外 収 益	12,862,773,000	12,877,336,714	14,563,714	100.1
特 別 利 益	574,406,000	562,423,521	11,982,479	97.9
粒子線医療センター事業収益	2,790,312,000	2,832,095,015	41,783,015	101.5
医 業 収 益	2,203,946,000	2,242,892,015	38,946,015	101.8
医 業 外 収 益	585,779,000	588,816,196	3,037,196	100.5
特 別 利 益	587,000	386,804	200,196	65.9
兵庫県災害医療センター事業収益	543,389,000	540,390,626	2,998,374	99.4
医 業 外 収 益	543,289,000	530,532,909	12,756,091	97.7
特 別 利 益	100,000	9,857,717	9,757,717	9,857.7
リハビリテーション病院事業収益	798,298,000	796,477,569	1,820,431	99.8
医 業 外 収 益	798,198,000	796,477,569	1,720,431	99.8
特 別 利 益	100,000	0	100,000	0
附 帯 事 業 収 益	373,127,000	372,664,390	462,610	99.9
看護専門学校収益	315,413,000	315,891,454	478,454	100.2
東洋医学研究事業収益	57,714,000	56,772,936	941,064	98.4

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	円	%
県立病院事業費用	99,088,896,000	97,838,430,773	0	1,250,465,227	98.7
医 業 費 用	97,506,940,000	96,337,553,330	0	1,169,386,670	98.8
医 業 外 費 用	1,387,191,000	1,342,821,053	0	44,369,947	96.8
特 別 損 失	192,765,000	158,056,390	0	34,708,610	82.0
予 備 費	2,000,000	0	0	2,000,000	0
粒子線医療センター事業費用	2,929,031,000	2,863,283,150	0	65,747,850	97.8
医 業 費 用	2,513,813,000	2,456,731,877	0	57,081,123	97.7
医 業 外 費 用	414,790,000	406,522,963	0	8,267,037	98.0
特 別 損 失	428,000	28,310	0	399,690	6.6
兵庫県災害医療センター事業費用	564,311,000	561,860,237	0	2,450,763	99.6
医 業 費 用	503,258,000	503,157,299	0	100,701	99.9
医 業 外 費 用	55,327,000	53,001,260	0	2,325,740	95.8
特 別 損 失	5,726,000	5,701,678	0	24,322	99.6
リハビリテーション病院事業費用	798,298,000	796,477,569	0	1,820,431	99.8
医 業 費 用	712,355,000	711,031,397	0	1,323,603	99.8
医 業 外 費 用	85,843,000	85,446,172	0	396,828	99.5
特 別 損 失	100,000	0	0	100,000	0
附 帯 事 業 費 用	373,127,000	366,383,853	0	6,743,147	98.2
看護専門学校費用	315,413,000	309,491,922	0	5,921,078	98.1
東洋医学研究事業費用	57,714,000	56,891,931	0	822,069	98.6

ア 県立病院事業収益

県立病院事業収益の決算額は98,662,157,327円で、予算額98,598,851,000円
に対して63,306,327円の収入増となっている。

イ 粒子線医療センター事業収益

粒子線医療センター事業収益の決算額は2,832,095,015円で、予算額
2,790,312,000円に対して41,783,015円の収入増となっている。

ウ 兵庫県災害医療センター事業収益

兵庫県災害医療センター事業収益の決算額は540,390,626円で、予算額
543,389,000円に対して2,998,374円の収入減となっている。

エ リハビリテーション病院事業収益

リハビリテーション病院事業収益の決算額は796,477,569円で、予算額798,298,000円に対して1,820,431円の収入減となっている。

オ 附帯事業収益

附帯事業収益の決算額は372,664,390円で、ほぼ予算額どおり収入している。

カ 県立病院事業費用

県立病院事業費用の決算額は97,838,430,773円で、予算額99,088,896,000円に対して98.7%（前年度98.8%）の執行率となっており、不用額は1,250,465,227円となっている。

キ 粒子線医療センター事業費用

粒子線医療センター事業費用の決算額は2,863,283,150円で、予算額2,929,031,000円に対して97.8%（前年度98.7%）の執行率となっており、不用額は65,747,850円となっている。

ク 兵庫県災害医療センター事業費用

兵庫県災害医療センター事業費用の決算額は561,860,237円で、予算額564,311,000円に対して99.6%（前年度94.8%）の執行率となっており、不用額は2,450,763円となっている。

ケ リハビリテーション病院事業費用

リハビリテーション病院事業費用の決算額は796,477,569円で、予算額798,298,000円に対して99.8%（前年度99.4%）の執行率となっており、不用額は1,820,431円となっている。

コ 附帯事業費用

附帯事業費用の決算額は366,383,853円で、予算額373,127,000円に対して98.2%（前年度99.1%）の執行率となっており、不用額は6,743,147円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算 額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	24,277,572,000	20,903,043,989	3,374,528,011	86.1
企 業 債	19,247,700,000	15,840,100,000	3,407,600,000	82.3
出 資 金	269,430,000	269,430,000	0	100.0
負 担 金	3,667,222,000	3,666,077,000	1,145,000	99.9
補 助 金	848,442,000	848,442,000	0	100.0
国 庫 補 助 金	162,411,000	161,510,000	901,000	99.4
固定資産売却収入	30,646,000	30,646,958	958	100.0
投資返還金収入	28,720,000	57,175,443	28,455,443	199.1
寄 附 金	23,000,000	23,000,000	0	100.0
諸 収 入	1,000	6,662,588	6,661,588	666,258.8

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額に係る財源充当額947,179,000円を含む。

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	29,527,600,150	26,115,281,189	2,736,215,700	676,103,261	88.4
建設改良費	20,156,485,150	16,783,539,934	2,736,215,700	636,729,516	83.3
企業債償還金	9,142,651,000	9,142,638,255	0	12,745	99.9
投 資	228,464,000	189,103,000	0	39,361,000	82.8

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額968,137,150円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は20,903,043,989円で、予算額24,277,572,000円に対して3,374,528,011円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は26,115,281,189円で、予算額29,527,600,150円に対

して88.4%（前年度92.6%）の執行率となっており、建設改良費2,736,215,700円を翌年度に繰越ししていることから、不用額は676,103,261円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額2,736,215,700円は、県立淡路病院建替整備事業において本体工事等に不測の日時を要し、工事と並行して進めていた医療機器の整備等が年度内に完了しなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額5,212,237,200円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,604,817円、過年度分損益勘定留保資金4,267,738,194円及び当年度分損益勘定留保資金935,894,189円で補てんしている。

3 経 営 成 績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

(1) 損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
県立病院事業	円	粒子線医療センター事業	円
医 業 収 益 A	85,128,147,865	医 業 収 益 G	2,239,448,880
医 業 費 用 B	94,546,482,478	医 業 費 用 H	2,391,412,253
医 業 損 失 [A] (B-A)	9,418,334,613	医 業 損 失 [D] (H-G)	151,963,373
医 業 外 収 益 C	12,848,305,525	医 業 外 収 益 I	588,485,699
医 業 外 費 用 D	3,021,085,217	医 業 外 費 用 J	468,326,095
経 常 利 益 [B] (C-([A]+D))	408,885,695	経 常 損 失 [E] ((([D]+J)-I)	31,803,769
特 別 利 益 E	562,204,881	特 別 利 益 K	368,385
特 別 損 失 F	156,360,253	特 別 損 失 L	28,310
〔純 利 益 [C] ((([B]+E)-F)〕	〔 814,730,323 〕	〔純 損 失 [F] ((([E]-K)+L)〕	〔 31,463,694 〕
兵庫県災害医療センター事業		リハビリテーション病院事業	
医 業 収 益 M	0	医 業 収 益 S	0
医 業 費 用 N	480,966,776	医 業 費 用 T	679,831,207
医 業 損 失 [G] (N-M)	480,966,776	医 業 損 失 [J] (T-S)	679,831,207
医 業 外 収 益 O	530,527,657	医 業 外 収 益 U	796,297,243
医 業 外 費 用 P	75,186,531	医 業 外 費 用 V	116,466,036
経 常 損 失 [H] ((([G]+P)-O)	25,625,650	経 常 利 益 [K] (U-([J]+V))	0
特 別 利 益 Q	9,857,717	特 別 利 益 W	0
特 別 損 失 R	5,701,678	特 別 損 失 X	0
〔純 損 失 [I] ((([H]-Q)+R)〕	〔 21,469,611 〕	〔純 利 益 [L] ((([K]+W)-X)〕	〔 0 〕
附 帯 事 業		当 年 度 純 利 益 [N] ([C]-[F]-[I]+[L]+[M])	768,065,205
附 帯 事 業 収 益 Y	371,206,224	前 年 度 繰 越 欠 損 金 [O]	81,459,448,711
附 帯 事 業 費 用 Z	364,938,037	当 年 度 未 処 理 欠 損 金 ([O]-[N])	80,691,383,506
〔差 引 [M] (Y-Z)〕	〔 6,268,187 〕		

県立病院事業の純利益814,730,323円、粒子線医療センター事業の純損失31,463,694円、兵庫県災害医療センター事業の純損失21,469,611円及びリハビリテーション病院事業の純利益0円並びに附帯事業収益371,206,224円及び附帯事業費用364,938,037円を加減すると当年度純利益は768,065,205円となってい

る。

この純利益から前年度繰越欠損金81,459,448,711円を差し引くと、当年度未処理欠損金は80,691,383,506円となっている。

兵庫県病院事業会計の経営成績のうち、その大宗を占める県立病院事業については次のとおりである。

ア 損 益

当年度は、医業収益85,128,147,865円、医業費用94,546,482,478円で、医業損失は9,418,334,613円となっており、これに医業外収益12,848,305,525円、医業外費用3,021,085,217円を加減すると経常利益は408,885,695円となっている。

このほか特別利益562,204,881円、特別損失156,360,253円があるので、これらを加減すると純利益は814,730,323円となっている。

医業収益の主なものは入院収益61,390,589,297円、医業費用の主なものは給与費54,792,885,729円、医業外収益の主なものは負担金及び補助金12,140,065,800円、医業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費981,057,228円、特別利益の主なものは固定資産売却益427,353,042円、特別損失の主なものは過年度損益修正損92,372,403円である。

なお、負担金及び補助金12,140,065,800円の内訳は、地方公営企業法の規定に基づく一般会計からの負担金・交付金11,865,616,000円及び臨床研修費等に係る国庫補助金等274,449,800円である。

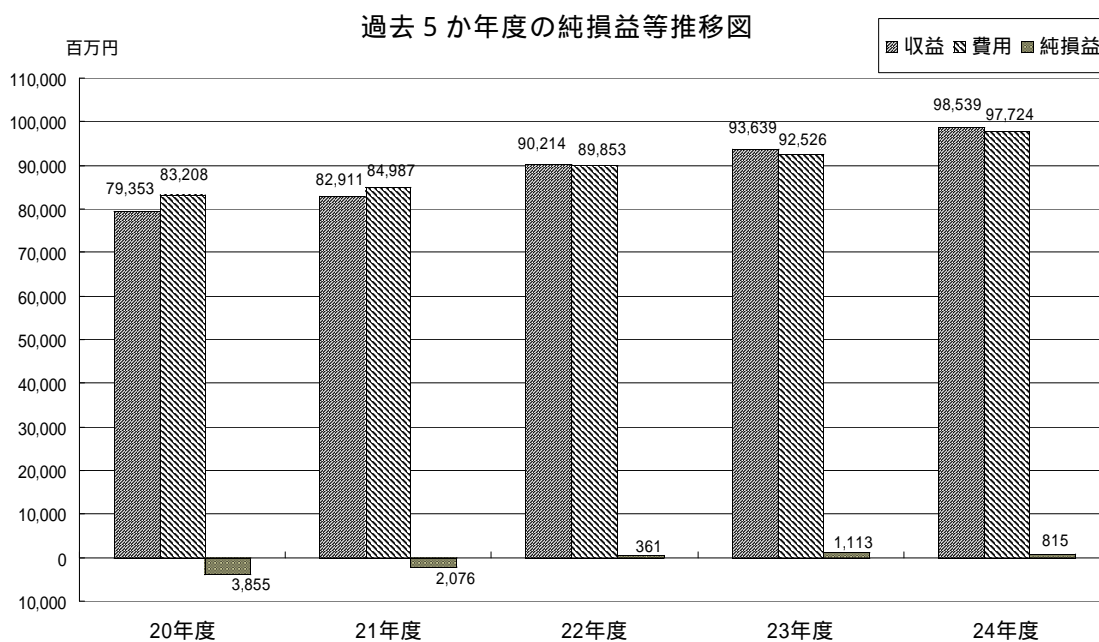
イ 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第1「比較損益計算書」〔89頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

- (ア) 医業収益は、入院患者及び外来患者1人1日平均収益の増加等により、4,035,814,756円増加（増加率5.0%）している。
- (イ) 医業費用は、給与費が増加（4,230,924,609円）したこと及び材料費が増加（627,172,360円）したこと等により、5,531,118,193円増加（増加率6.2%）している。

- (ウ) 医業損失は、1,495,303,437円増加（増加率18.9%）し、医業収益に対する医業損失の割合は11.1%で、1.3ポイント上昇している。
- (エ) 医業外収益は、地方公営企業法の規定に基づく一般会計からの負担金が増加（455,773,000円）したこと等により、374,993,487円増加（増加率3.0%）している。
- (オ) 医業外費用は、支払利息及び企業債取扱諸費が減少（121,238,217円）したこと等により、66,369,234円減少（減少率2.1%）している。
- (カ) 経常利益は、1,053,940,716円減少（減少率72.0%）している。
- (キ) 特別利益は、固定資産売却益が発生（427,353,042円）したこと等により、488,443,823円増加（増加率662.2%）している。
- (ク) 特別損失は、固定資産の除却に係るその他特別損失が減少（254,205,908円）したこと等により、266,864,947円減少（減少率63.1%）している。
- (ケ) 以上の結果、純利益は、298,631,946円減少（減少率26.8%）している。
- (コ) 医業収益に対する純利益の割合は1.0%で、0.4ポイント低下している。

(参考)



(2) 経営成績の推移

ア 5か年度経営成績

過去5か年度における県立病院事業、粒子線医療センター事業、兵庫県災害医療センター事業、リハビリテーション病院事業及び附帯事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成24年度における純利益は、医業費用（給与費）の実績増等のため、経営実施計画の計画数値を下回っている。

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
医 業 収 益	金 額 <small>千円</small>	72,318,070	74,967,092	81,722,204	84,575,907	87,367,597
	指 数	100.0	103.7	113.0	116.9	120.8
医 業 費 用	金 額 <small>千円</small>	84,268,374	84,792,489	90,563,234	93,883,400	98,098,693
	指 数	100.0	100.6	107.5	111.4	116.4
医 業 費 用 の 給 与 費	金 額 <small>千円</small>	46,763,045	46,217,203	49,414,198	51,274,559	55,490,272
	指 数	100.0	98.8	105.7	109.6	118.7
医業収益に対する 給与費の割合 (%)		64.7	61.6	60.5	60.6	63.5
医 業 損 失	金 額 <small>千円</small>	11,950,304	9,825,397	8,841,030	9,307,493	10,731,096
	指 数	100.0	82.2	74.0	77.9	89.8
医業収益対医業費用比率 (%) $\frac{(\text{医業収益})}{(\text{医業費用})} \times 100$		85.8	88.4	90.2	90.1	89.1
医業外収益のうち 一般会計からの 負担金・交付金	金 額 <small>千円 (A)</small>	10,862,257	11,282,700	12,244,293	13,242,920	13,766,636
	指 数	100.0	103.9	112.7	121.9	126.7
収益(医業収益+医業外収益)に対する(A)の割合 (%)		12.9	12.9	12.9	13.4	13.5
経 常 損 益	金 額 <small>千円</small>	3,888,596	1,325,907	610,348	1,289,341	351,456
	指 数	100.0	34.1	-	-	-
経 常 収 支 比 率 (%) $\frac{(\text{医業収益}+\text{医業外収益})}{(\text{医業費用}+\text{医業外費用})} \times 100$		95.6	98.5	100.6	101.3	100.3
当 年 度 純 損 益	金 額 <small>千円</small>	4,006,573	2,082,005	559,624	946,201	768,065
	指 数	100.0	52.0	-	-	-
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		95.5	97.7	100.6	101.0	100.7

(注) 24年度経営実施計画における純利益 1,484百万円

(ア) 各年度とも医業収益が医業費用を下回り、医業損失が生じている。また、平成20年度を基準年度とした指数の推移をみると、当年度は、医業収益の指数は120.8、医業費用の指数は116.4となっており、医業収益の指数が4.4ポイント上回っている。

(イ) 医業収益対医業費用比率について、当年度は前年度と比較して1.0ポイント低下しているが、これは、1人1日平均入院収益の増加等により、収益が増加したものの、賞与引当金の計上に伴う給与費の増加等による費用の増加が、収益の増加を上回ったことによるものである。

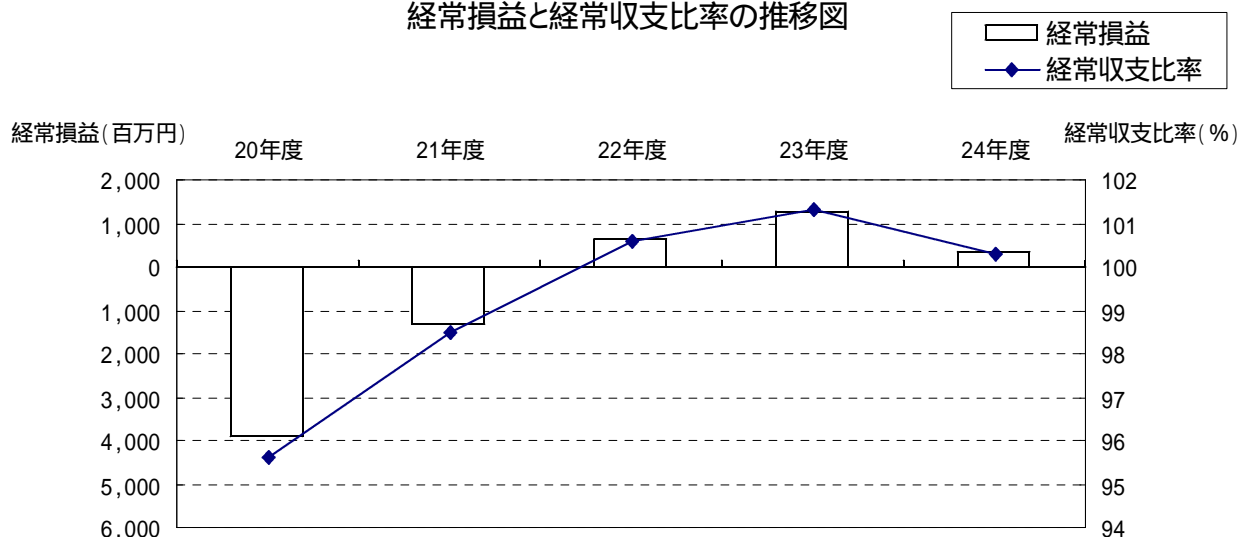
なお、賞与引当金の計上による影響を除いた場合、91.1となり、前年度と比較して1.0ポイント上昇している。

(ウ) 経常収支比率については、当年度は前年度と比較して1.0ポイント低下している。また、総収益対総費用比率についても0.3ポイント低下している。

これは、医業収益対医業費用比率が低下したこと等によるものである。

(参考)

経常損益と経常収支比率の推移図



イ 病院別経営成績

病院別の医業収益対医業費用比率及び経常収支比率は、次表のとおりである。

区 分	医業収益対医業費用比率 $\left[\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100 \right]$		経 常 収 支 比 率 $\left[\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100 \right]$	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
尼 崎	98.6 %	100.2 %	104.8 %	106.9 %
塚 口	86.3	86.7	95.4	95.7
西 宮	94.3	94.8	103.7	102.8
加古川医療センター	91.1	90.7	98.5	100.0
淡 路	89.7	92.6	100.4	103.4
光 風	52.6	54.2	88.7	90.9
柏 原	62.1	57.1	82.5	75.4
こ ど も	85.0	86.7	99.8	101.4
がんセンター	98.6	99.5	104.0	105.8
姫路循環器病センター	95.2	97.1	104.0	105.7
計	90.0	91.1	100.4	101.6
粒子線医療センター	93.6	93.6	98.9	98.7
兵庫県災害医療センター	-	70.4	-	93.1
リハビリテーション中央	-	-	-	-
リハビリテーション西播磨	-	-	-	-
合 計	89.1	90.1	100.3	101.3

(ア) 医業収益対医業費用比率は、前年度と比較して、加古川医療センター及び柏原の2病院は入院収益の増加等により上昇しているものの、尼崎、塚口、西宮、淡路、光風、こども、がんセンター及び姫路循環器病センターの8病院は給与費の増加等により低下している。

なお、兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院の平成24年度については、利用料金制による指定管理事業として運営されており、医業収益は指定管理者において収入している。

(イ) 経常収支比率は、尼崎、西宮、淡路、がんセンター及び姫路循環器病センターの5病院は100%を上回っているが、塚口、加古川医療センター、光風、柏原、こども及び粒子線医療センターの6病院については100%を

下回り収支不均衡となっている。

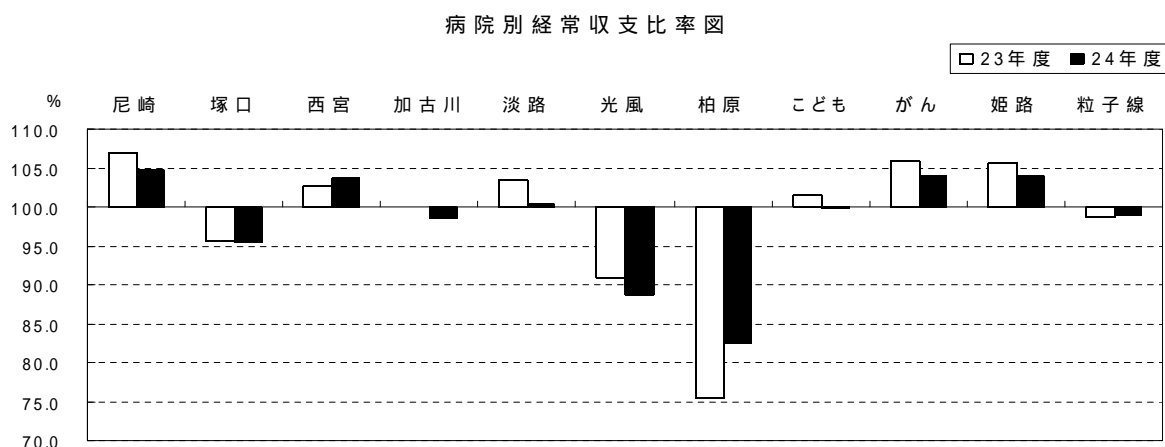
前年度との比較では、西宮及び柏原の2病院は負担金及び補助金の増加等により、粒子線医療センターは支払利息及び企業債取扱諸費の減少等により、それぞれ上昇しているものの、尼崎、塚口、淡路、光風、こども、がんセンター及び姫路循環器病センターの7病院は(ア)に記載した理由等により、加古川医療センターは負担金及び補助金の減少等により、それぞれ低下している。

なお、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院については、利用料金制による指定管理事業として運営されており、その制度上、収益と費用が均衡し経常損益はゼロとなっている。

また、病院別損益計算書は別表第2〔92頁〕のとおりで、尼崎、西宮、加古川医療センター、淡路、がんセンター及び姫路循環器病センターの6病院では純利益を、塚口、光風、柏原、こども及び粒子線医療センターの5病院で純損失を生じている。

なお、兵庫県災害医療センターについては、平成24年度からリハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院と同様の利用料金制による指定管理事業となったことから、制度上は収益と費用が均衡し経常損益及び純損益はゼロとなるところであるが、平成23年度決算確定に伴い23年度に受け入れた一般会計負担金を精算したことにより、経常損失及び純損失を生じている。

(参考)



(注) 兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院は、制度上、収益と費用が均衡するため記載していない。

ウ 診療収入分析

入院収益及び外来収益の診療行為別内訳は次表のとおりである。

区 分		平成 24 年 度 (A)		平成 23 年 度 (B)		前年度に対する増減 () (A)-(B)	
		金 額	1人1日 平均収益	金 額	1人1日 平均収益	金 額	1人1日 平均収益
入 院 収 益	投 薬 収 入	百万円 575	円 546	百万円 595	円 566	百万円 20	円 20
	注 射 収 入	890	845	1,031	1,034	141	189
	処置及び手術収入	19,292	18,315	18,313	17,651	979	664
	検 査 収 入	869	825	834	800	35	25
	放 射 線 収 入	225	214	231	258	6	44
	入 院 料	36,518	34,668	34,459	33,125	2,059	1,543
	給 食 収 入	1,683	1,598	1,636	1,555	47	43
	そ の 他 収 入	2,573	2,443	2,380	2,258	193	185
	計	62,625	59,454	59,479	57,247	3,146	2,207
外 来 収 益	初 診 料	378	272	392	285	14	13
	再 診 料	808	582	814	592	6	10
	投 薬 収 入	3,028	2,181	3,047	2,213	19	32
	注 射 収 入	4,874	3,512	4,390	3,190	484	322
	処置及び手術収入	1,047	755	975	750	72	5
	検 査 収 入	5,306	3,823	5,048	3,668	258	155
	放 射 線 収 入	3,669	2,643	3,644	2,648	25	5
	そ の 他 収 入	3,823	2,754	3,598	2,617	225	137
	計	22,933	16,522	21,908	15,963	1,025	559

(注) 1 平成24年度地方公営企業決算状況調査の数値により算出した。

2 1人1日平均収益は各収入金額を入院患者数(人間ドック患者を除く。)又は外来患者数でそれぞれ除した額である。

3 兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院の医業収益は、指定管理者において収入しているため、含んでいない。

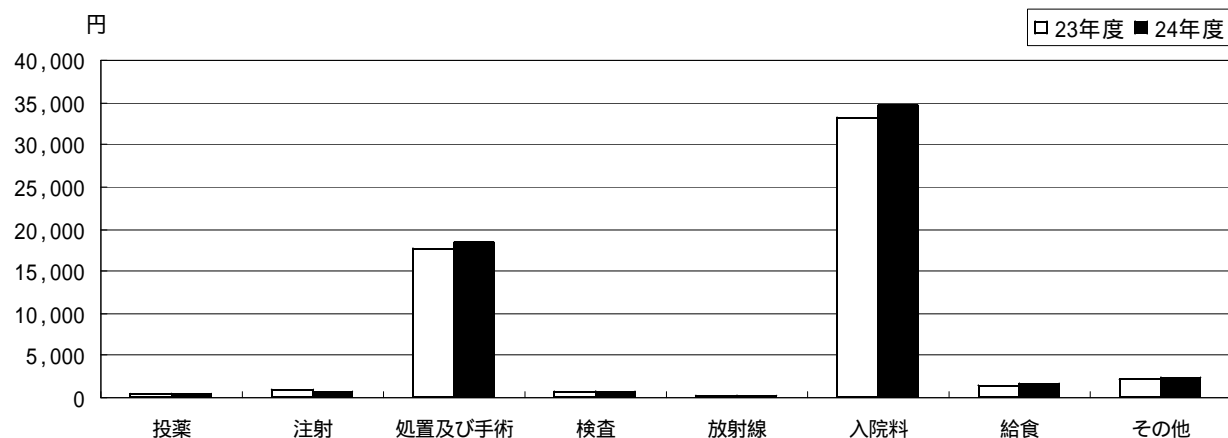
前年度と比較して、1人1日平均入院収益は2,207円増加(増加率3.9%)
するとともに、1人1日平均外来収益は559円増加(増加率3.5%)している。

(ア) 1人1日平均入院収益が増加した主な要因は、診療内容の適正化・効率化による入院料の収入増等によるものである。

(イ) 1人1日平均外来収益が増加した主な要因は、外来化学療法加算点数の増加による注射収入の収入増等によるものである。

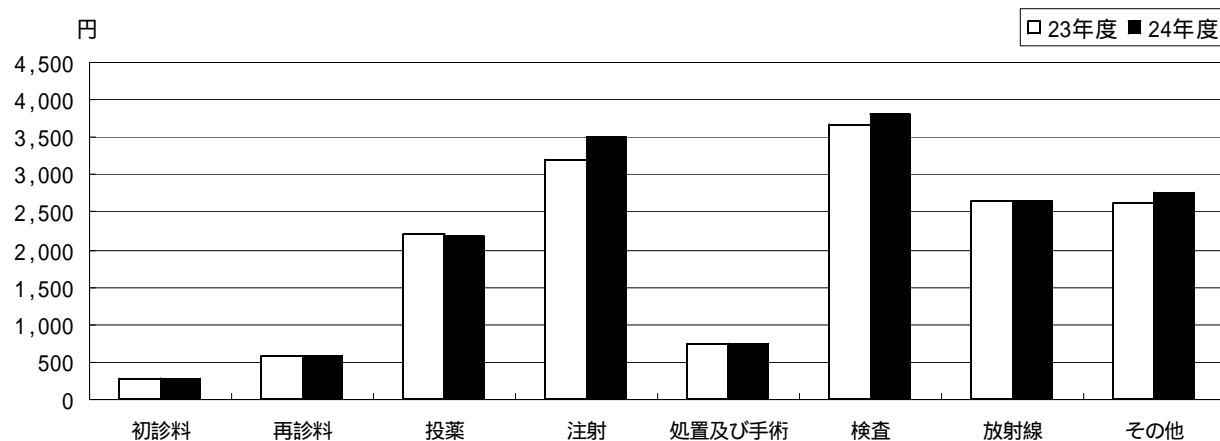
(参考 1)

1人1日平均入院収益



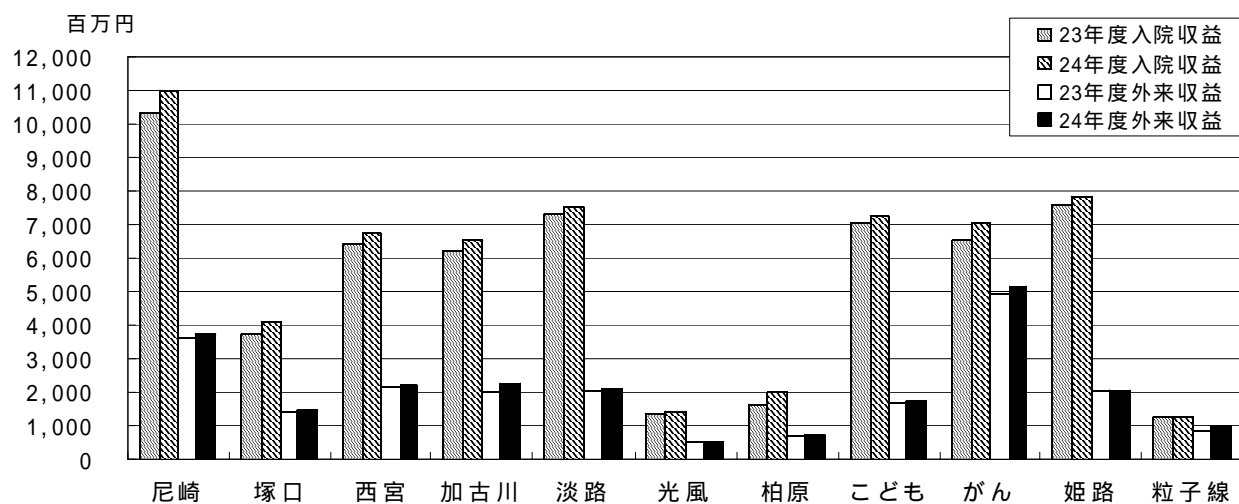
(参考 2)

1人1日平均外来収益



(参考 3)

病院別入院・外来収益額



(3) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰		
			資 本 剰		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	再 評 価 積 立 金	受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金
前 年 度 末 残 高	円 12,241,510,366	円 88,223,762,455	円 80,865,941	円 3,053,105,710	円 3,152,273,049
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による処 分 額	0	0	0	0	0
建設改良積立金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	12,241,510,366	88,223,762,455	80,865,941	3,053,105,710	3,152,273,049
当 年 度 変 動 額	269,430,000	7,489,461,745	0	2,846,465,008	22,669,451
出 資 の 受 入	269,430,000	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	15,840,100,000	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	8,350,638,255	0	0	0
寄 附 受 納	0	0	0	2,850,946,408	23,000,000
補 助 金 の 受 入	0	0	0	0	0
除 却 損 へ の 補 填	0	0	0	4,481,400	330,549
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	12,510,940,366	95,713,224,200	80,865,941	5,899,570,718	3,174,942,500

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は118,994,472,290円で、この内訳は、再評価積立金80,865,941円、受贈財産評価額5,899,570,718円、寄附金3,174,942,500円、補助金104,879,485,972円及びその他資本剰余金4,959,607,159円である。

(ア) 受贈財産評価額

受贈財産評価額は、前年度末残高3,053,105,710円に、当年度にがんセンターで寄附受納した土地等の評価額2,850,946,408円を加え、こども病院で器械備品を除却処分したこと等に伴う取崩額4,481,400円を差し引いたものである。

余 金				資 本 合 計
余 金			利 益 剰 余 金	
補 助 金	そ の 他 金	資 本 剰 余 金 合 計	未 処 理 欠 損 金	
円	円	円	円	円
100,576,055,626	4,972,258,465	111,834,558,791	81,459,448,711	130,840,382,901
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
100,576,055,626	4,972,258,465	111,834,558,791	(繰越欠損金) 81,459,448,711	130,840,382,901
4,303,430,346	12,651,306	7,159,913,499	768,065,205	15,686,870,449
0	0	0	0	269,430,000
0	0	0	0	15,840,100,000
0	0	0	0	8,350,638,255
0	0	2,873,946,408	0	2,873,946,408
4,676,117,299	6,380,561	4,682,497,860	0	4,682,497,860
372,686,953	19,031,867	396,530,769	0	396,530,769
0	0	0	768,065,205	768,065,205
104,879,485,972	4,959,607,159	118,994,472,290	(当年度未処理欠損金) 80,691,383,506	146,527,253,350

(イ) 寄 附 金

寄附金は、前年度末残高3,152,273,049円に、当年度にこども病院等で受入れした寄附金23,000,000円を加え、尼崎病院で器械備品を除却処分したことに伴う取崩額330,549円を差し引いたものである。

(ウ) 補 助 金

補助金は、前年度末残高100,576,055,626円に、当年度に収入した県立淡路病院建替整備に係る医療施設耐震化整備事業補助金等1,009,952,000円、加古川医療センター等に係る企業債償還金等に対する一般会計からの負担金3,666,165,299円、計4,676,117,299円を加え、こども病院で器械備品を

除却処分したこと等に伴う取崩額372,686,953円を差し引いたものである。

(I) その他資本剰余金

その他資本剰余金は、前年度末残高4,972,258,465円に、当年度に収入した粒子線医療センターに係る科学技術人材養成受託料等6,380,561円を加え、姫路循環器病センターで建物を除却処分したこと等に伴う取崩額19,031,867円を差し引いたものである。

利益剰余金の部

当年度末処理欠損金80,691,383,506円は、繰越欠損金81,459,448,711円から当年度純利益768,065,205円を差し引いたものである。

イ 欠損金処理計算書

当年度末処理欠損金は80,691,383,506円で、全額を翌年度繰越欠損金としている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第3「比較貸借対照表」〔96頁〕のとおりである。

貸 借 対 照 表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	141,802,553,674 ^円	固 定 負 債	5,314,000,000 ^円
流 動 資 産	22,728,180,420	流 動 負 債	17,127,742,098
繰 延 勘 定	4,438,261,354	資 本 金	108,224,164,566
		剰 余 金	38,303,088,784
合 計	168,968,995,448	合 計	168,968,995,448

(1) 固 定 資 産

固定資産は141,802,553,674円で、この内訳は、有形固定資産141,211,620,635円、無形固定資産52,740,639円及び投資538,192,400円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地16,600,580,521円、建物77,698,417,513円、構築物

2,403,469,722円、器械備品28,868,071,309円、車両114,045,096円、建設仮勘定15,438,287,065円及びその他有形固定資産88,749,409円である。

当年度に増加した主なものは、淡路病院の建替整備等に係る建設仮勘定11,621,942,147円、がんセンターでの購入等に係る器械備品3,734,350,294円、減少した主なものは、光風病院の児童思春期病棟整備等に係る建設仮勘定2,206,146,103円、がんセンターでの除却処分等に係る器械備品1,881,358,861円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、電話加入権30,077,323円及びその他無形固定資産22,663,316円である。

なお、その他無形固定資産は、水道工事負担金等の未償却残高である。

ウ 投 資

投資は、長期貸付金（医師修学資金、粒子線治療資金及び看護師修学資金）380,413,400円、看護師宿舍等敷金150,579,000円及び投資有価証券（株式会社ひょうご粒子線メディカルサポートへの出資）7,200,000円である。

(2) 流 動 資 産

流動資産は22,728,180,420円で、この内訳は、現金預金933,177,209円、未収金15,134,389,438円、貯蔵品454,440,709円、前払費用4,285,244円、前払金1,553,820円及びその他流動資産6,200,334,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、現金200,000円及び別段預金932,977,209円であり、現金は窓口用等のつり銭として各病院で保管しているものである。

イ 未 収 金

未収金は、社会保険等の診療報酬分12,944,093,854円及び患者負担分1,129,950,515円を内訳とする医業未収金14,074,044,369円、医業外未収金214,464,736円及びその他未収金896,395,759円、計15,184,904,864円から徴収不能引当金50,515,426円を控除したものである。

ウ 貯 蔵 品

貯蔵品は、薬品291,917,825円、診療材料145,898,378円、給食材料1,237,866円、医療消耗備品4,166,644円、燃料8,902,360円及びその他貯蔵品2,317,636円である。

エ 前 払 費 用

前払費用は、医師公舎賃借料等である。

オ 前 払 金

前払金は、研修参加費等である。

カ その他流動資産

その他流動資産は、資金運用としての普通預金6,200,000,000円及び全国共通図書カード334,000円である。

(3) 繰 延 勘 定

繰延勘定は、全額が控除対象外消費税額である。

(4) 固 定 負 債

固定負債は5,314,000,000円で、この内訳は、企業債804,000,000円、他会計借入金1,500,000,000円及び引当金3,010,000,000円である。

ア 企 業 債

企業債は、全額が退職手当債である。

イ 他会計借入金

他会計借入金は、経営安定化のための一般会計からの借入金である。

ウ 引当金

引当金は、全額が退職給与引当金であり、前年度残高1,570,000,000円に新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部1,440,000,000円を加えたものである。

(5) 流 動 負 債

流動負債は17,127,742,098円で、この内訳は、未払金14,417,811,385円、引当金2,222,000,000円、未払費用90,030,510円及びその他流動負債397,900,203

円である。

ア 未払金

未払金は、医業未払金8,321,249,586円及びその他未払金6,096,561,799円である。

医業未払金は、退職給与金等給与費3,161,720,882円、薬品費、診療材料費及び給食材料費2,804,217,245円、委託料及び修繕費等2,355,311,459円である。

その他未払金は、建設改良工事費5,213,282,345円、固定資産購入費等883,279,454円である。

イ 引当金

引当金は、全額が賞与引当金であり、新会計基準の早期適用により、その所要額2,222,000,000円を計上したものである。

ウ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

エ その他流動負債

その他流動負債は、所得税等の預り金等である。

なお、当年度中の一時借入金の最高借入残高は、6,600,000,000円で、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により予算で定められた一時借入金の限度額11,000,000,000円の範囲内で借り入れしている。

(6) 資 本 金

資本金は108,224,164,566円で、この内訳は、自己資本金12,510,940,366円及び借入資本金95,713,224,200円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の12,241,510,366円と比較して269,430,000円増加（増加率2.2％）しているが、これは一般会計からの出資金が増加したことによるものである。

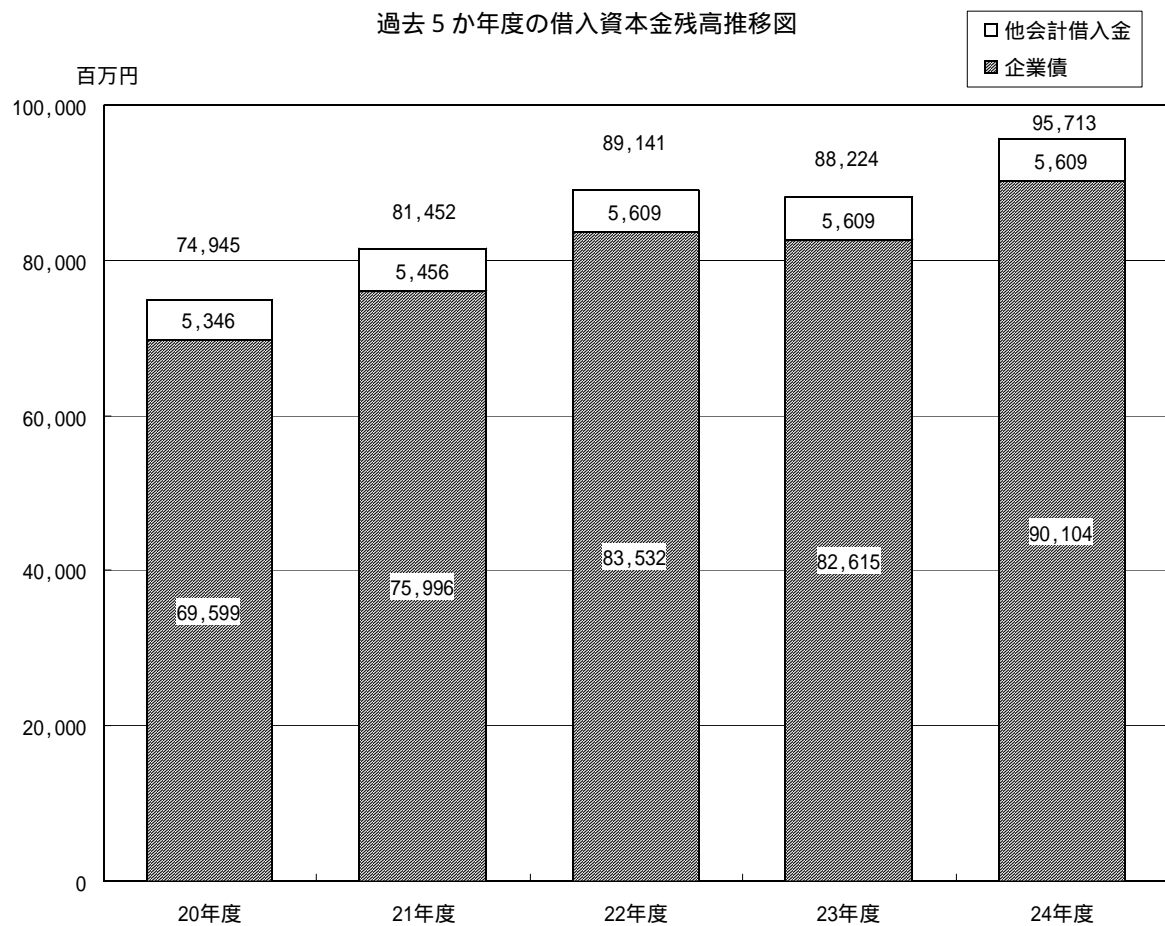
イ 借入資本金

借入資本金は、企業債90,104,164,200円、他会計借入金5,609,060,000円であり、前年度の88,223,762,455円と比較して7,489,461,745円増加（増加率8.5％）

している。

これは当年度において、企業債を8,350,638,255円償還したものの、県立淡路病院建替整備事業等の財源として、企業債を15,840,100,000円発行したことによるものである。

(参考)



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金+剰余金)}}{\text{(負債+資本)}} \times 100$	25.9	25.7	26.9	28.8	30.1
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産)+(流動資産)+(繰延勘定)}} \times 100$	86.9	87.2	87.6	86.0	83.9
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金)+(剰余金)}} \times 100$	335.0	339.6	325.7	298.7	279.1
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金)+(剰余金)+(固定負債)}} \times 100$	96.7	96.2	95.1	93.9	93.4
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	104.6	108.5	122.0	133.9	132.7

- (注) 1 自己資本構成比率は、総資本に対する自己資本の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が大きい(負債の比率が低い)といえる。
- 2 固定資産構成比率は、総資産に対する固定資産の占める割合を示すもので、この比率が高いほど資産の固定化の傾向にあり、低い方がよい(資産の柔軟度が高い)とされている。
- 3 固定比率は、固定資産は自己資本でまかなわれるべきであるという原則から100%が望ましいが、公営企業は企業債(借入資本)に依存するので高率になりやすい。
- 4 固定資産対長期資本比率は、固定資産の調達に資本金と剰余金と固定負債の範囲内で行われているかを示すもので、100%以下で低い方がよい。
- 5 流動比率は、短期債務に対してこれに必ず流動資産が十分あるかどうか、その割合を示すものであり、少なくとも100%以上で高い方がよい。

5 資 金 収 支

資金収支の状況は、別表第4「資金収支比較表」〔97頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額211,385,880,128円（前年度からの繰越額297,416,687円を含む。）に対し、支払資金総額は210,452,902,919円で、差引き932,977,209円の資金残高となっている。

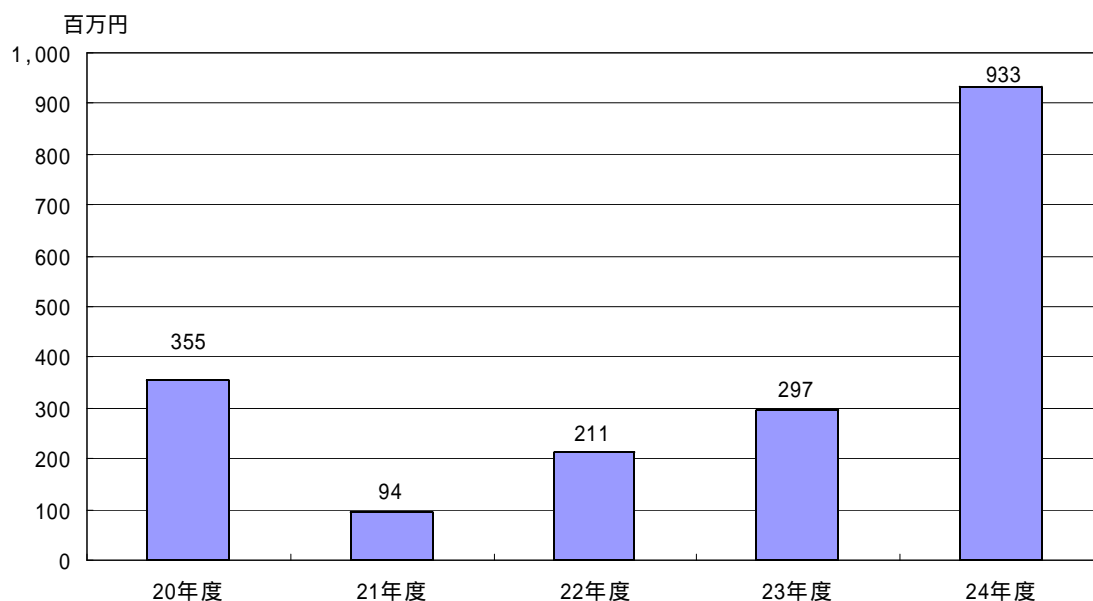
これに各病院の窓口用等のつり銭200,000円を加えると、当年度末の資金残高は、933,177,209円となっており、前年度末の297,616,687円と比較して635,560,522円増加（増加率213.6%）している。

資金残高の内訳は、現金200,000円及び別段預金932,977,209円である。

なお、現金残高は各病院長の保管現金報告書と、預金残高は出納取扱金融機関等の残高証明書とそれぞれ合致していた。

（参考）

過去5か年度の現金預金残高推移図



第 4 兵庫県水道用水供給事業会計

1 事業の概要

この事業は、都市化による人口集中で水不足の予想される地域に対して、県が水資源を開発して広域的に水道用水を供給するため、国、県等で開発する一庫、吞吐、大川瀬、川代、青野、神谷、黒川の7ダムを水源とし、5浄水場で浄水の上、神戸、阪神、播磨、丹波及び淡路地域の17市5町1企業団に対して水道用水を供給するものである。

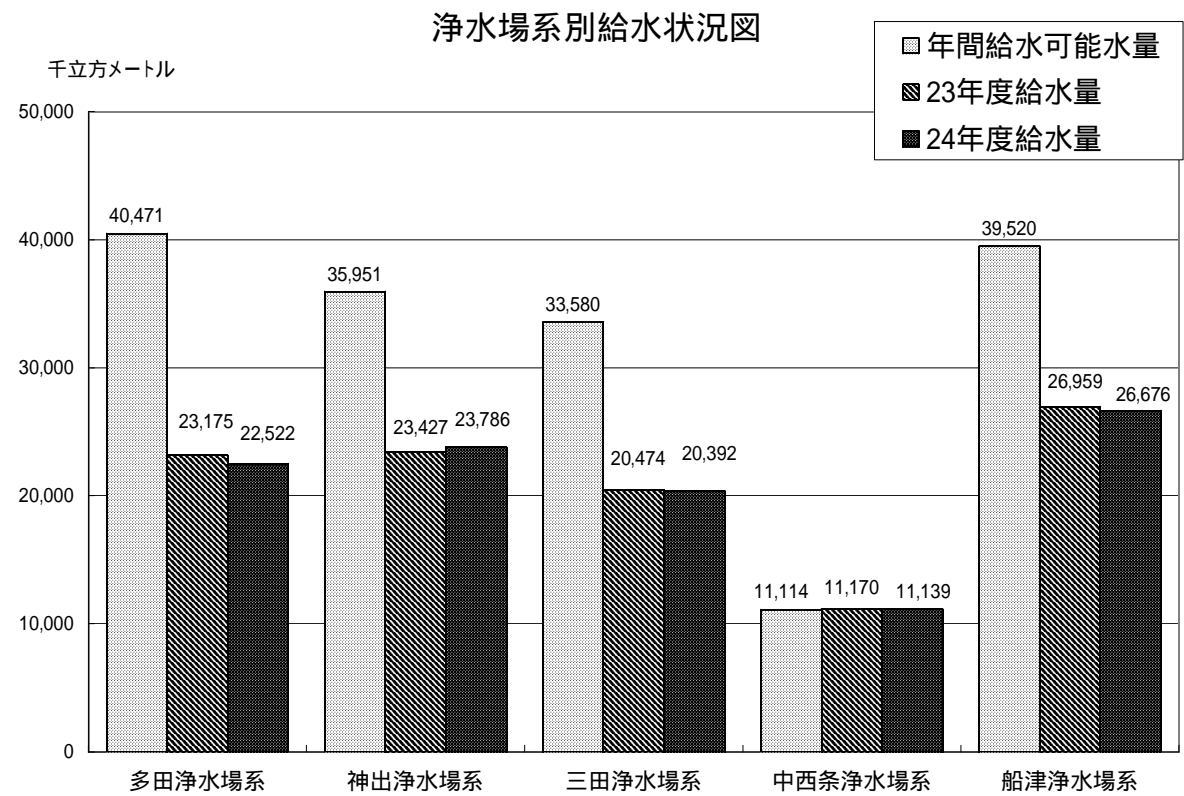
(1) 給水状況

浄水場系別の給水状況を前年度と比較すると次表のとおりで、川西市の年間給水量の減少等に伴い、年間給水量は、全体で689,879立方メートル減少している。

区分	浄水場系別	給水団体数	給水能力 〔一日最大給水量〕	年間給水可能水量 A	給水申込水量 〔一日最大給水量〕	責任水量	年間給水量	有収水量 B	利用率 B / A
平成24年度	多田	6	110,880	40,471,200	87,000	22,228,500	22,522,369	23,466,931	58.0
	神出	6	98,496	35,951,040	87,650	22,394,575	23,786,630	23,786,630	66.2
	三田	6	92,000	33,580,000	79,560	20,327,580	20,392,151	20,392,151	60.7
	中西条	1	30,450	11,114,250	43,600	11,139,800	11,139,800	11,139,800	100.2
	船津	7	112,000	39,520,096	103,920	26,551,560	26,676,485	26,676,485	67.5
	合計	26	443,826	160,636,586	401,730	102,642,015	104,517,435	105,461,997	65.7
平成23年度	多田	6	110,880	40,582,080	86,800	22,238,160	23,175,208	23,594,700	58.1
	神出	6	98,496	36,049,536	87,650	22,455,930	23,427,870	23,427,870	65.0
	三田	6	92,000	33,672,000	79,560	20,383,272	20,474,349	20,474,349	60.8
	中西条	1	30,450	11,144,700	43,600	11,170,320	11,170,320	11,170,320	100.2
	船津	7	97,056	35,522,496	93,680	24,000,816	26,959,567	26,963,584	75.9
	合計	26	428,882	156,970,812	391,290	100,248,498	105,207,314	105,630,823	67.3
差引増減()	多田	0	0	110,880	200	9,660	652,839	127,769	0.1
	神出	0	0	98,496	0	61,355	358,760	358,760	1.2
	三田	0	0	92,000	0	55,692	82,198	82,198	0.1
	中西条	0	0	30,450	0	30,520	30,520	30,520	0
	船津	0	14,944	3,997,600	10,240	2,550,744	283,082	287,099	8.4
	合計	0	14,944	3,665,774	10,440	2,393,517	689,879	168,826	1.6

- (注) 1 年間給水可能水量は給水能力(一日最大給水量)に施設の稼働日数を乗じて算出した。
 2 平成24年度の給水申込水量(一日最大給水量)は、平成24年4月1日現在の給水承認した水量を記載した。
 3 責任水量とは、次の算式により算出される水量である。{給水申込水量(一日最大給水量)×暦日数}×責任受水割合(0.7)
 なお、実際の年間使用水量が責任水量より少ない場合には、責任水量をもとに料金を徴収することとしている。
 4 神戸市及び三木市は、神出浄水場及び三田浄水場から受水し、加東市は、三田浄水場及び船津浄水場から受水しているため、給水先団体数は各浄水場系で重複計上している。
 5 船津浄水場の給水能力(一日最大給水量)は、姫路系送水ポンプ増設工事の完成により、平成24年7月1日から14,944a増加し、112,000aとなった。

(参考)



(2) 施設の稼働状況

施設の稼働状況については次のとおりである。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	算 式
施設利用率	62.2 %	62.7 %	66.8 %	67.0 %	65.1 %	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{給水能力(一日最大給水量)}}$
最大稼働率	88.2	88.8	90.2	91.2	91.3	$\frac{\text{給水申込水量(一日最大給水量)}}{\text{給水能力(一日最大給水量)}}$
負 荷 率	70.5	70.6	74.1	73.5	71.3	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{給水申込水量(一日最大給水量)}}$

(3) 建設工事等の概況

当年度の建設工事等は、施設改良工事等1,378,215,230円である。

この主なものは、多田浄水場系遠方監視制御設備増設・更新工事233,947,350円及び三田浄水場太陽光発電設備設置工事141,793,050円である。

2 予 算 の 執 行 状 況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算 額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
水道用水供給 事業収益	14,762,530,000	14,919,044,235	156,514,235	101.1
営 業 収 益	14,646,517,000	14,800,664,840	154,147,840	101.1
営 業 外 収 益	116,003,000	118,379,395	2,376,395	102.0
特 別 利 益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
水道用水供給 事業費用	13,599,048,000	13,259,262,102	339,785,898	97.5
営 業 費 用	11,094,315,000	10,845,448,625	248,866,375	97.8
営 業 外 費 用	2,132,627,000	2,132,623,667	3,333	99.9
特 別 損 失	322,345,000	281,189,810	41,155,190	87.2
予 備 費	49,761,000	0	49,761,000	0

(注) 予算額には、地方公営企業法第26条第2項の規定による前年度からの繰越額5,440,000円を含む。

ア 水道用水供給事業収益

水道用水供給事業収益の決算額は14,919,044,235円で、予算額14,762,530,000円
に対して156,514,235円の収入増となっている。

イ 水道用水供給事業費用

水道用水供給事業費用の決算額は13,259,262,102円で、予算額13,599,048,000円
に対して97.5%(前年度98.3%)の執行率となっており、不用額は339,785,898円
となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算 額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	166,224,000	124,668,182	41,555,818	75.0
企 業 債	26,900,000	26,900,000	0	100.0
国 庫 補 助 金	34,717,000	34,717,000	0	100.0
出 資 金	26,937,000	26,937,000	0	100.0
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0
諸 収 入	77,660,000	36,114,182	41,545,818	46.5

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	9,427,641,000	8,947,591,169	291,577,000	188,472,831	94.9
建 設 改 良 費	1,808,262,000	1,378,215,230	291,577,000	138,469,770	76.2
企業債償還金	7,567,729,000	7,567,728,035	0	965	99.9
国 庫 補 助 金 返 還 金	1,650,000	1,647,904	0	2,096	99.9
予 備 費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額54,445,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は124,668,182円で、予算額166,224,000円に対して41,555,818円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は8,947,591,169円で、予算額9,427,641,000円に対して94.9%(前年度96.9%)の執行率となっており、建設改良費291,577,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は188,472,831円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額291,577,000円は、中西条浄水場系加古川大堰水管橋弁類更新工事等において、河川管理者、道路管理者との協議

に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったことによるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額8,822,922,987円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,970,125円、減債積立金65,100,000円及び過年度分損益勘定留保資金8,696,852,862円で補てんしている。

3 経 営 成 績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営 業 収 益 (A)	円 14,096,032,245	経 常 利 益 (C)+(D)-(E) (F)	円 1,879,684,028
営 業 費 用 (B)	10,683,625,423	特 別 損 失 (G)	281,189,810
営 業 利 益 (A)-(B) (C)	3,412,406,822	当 年 度 純 利 益 (F)-(G) (I)	1,598,494,218
営 業 外 収 益 (D)	118,011,109	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (J)	0
営 業 外 費 用 (E)	1,650,733,903	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (I)+(J)	1,598,494,218

(1) 損 益

当年度は、営業収益14,096,032,245円、営業費用10,683,625,423円で、営業利益は3,412,406,822円となっており、これに営業外収益118,011,109円、営業外費用1,650,733,903円を加減すると、経常利益は1,879,684,028円となっている。

また、このほか特別損失281,189,810円があるため、これを差し引くと、当年度純利益は1,598,494,218円となっている。

なお、営業収益の主なものは水道用水供給収益13,741,544,856円、営業費用の主なものは減価償却費5,894,876,368円、営業外収益の主なものは一般会計補助金59,058,000円、営業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費1,650,009,151円、特別損失の主なものはその他特別損失222,415,000円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第5「比較損益計算書」〔98頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、姫路市の年間申込水量の増等に伴い給水料金が増加(172,508,352円)したこと等により、205,673,634円増加(増加率1.5%)している。

イ 営業費用は、減価償却費が減少(384,076,393円)したこと等により、140,058,149円減少(減少率1.3%)している。

ウ 営業利益は、345,731,783円増加(増加率11.3%)し、営業収益に対する営業利益の割合は24.2%で、2.1ポイント上昇している。

エ 営業外収益は、企業債の支払利息の減に伴い繰出基準に基づく一般会計補助金が減少(17,473,000円)したこと等により、30,726,079円減少(減少率20.7%)している。

オ 営業外費用は、企業債の償還に伴い支払利息が減少(190,393,980円)したこと等により、190,525,770円減少(減少率10.3%)している。

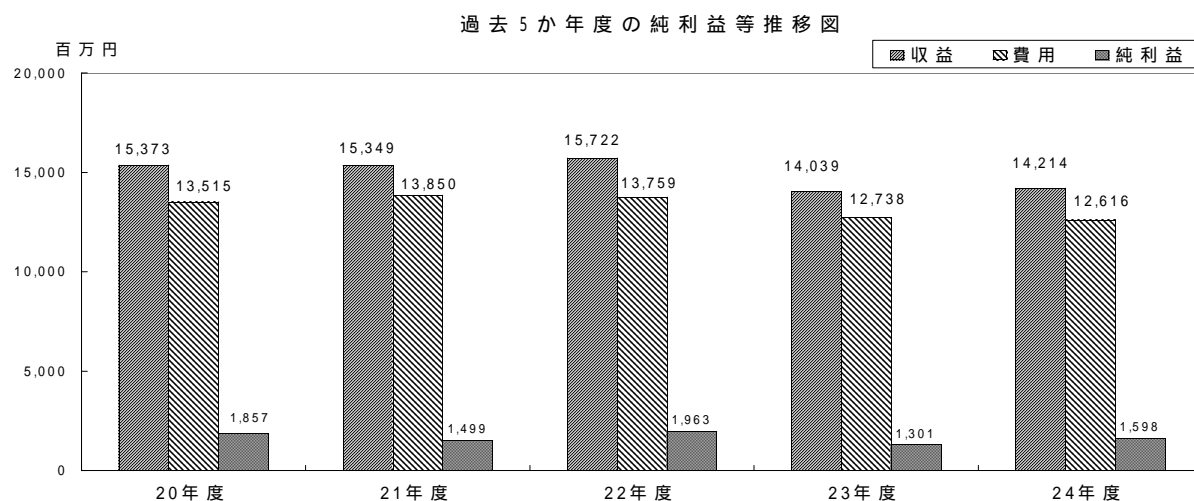
カ 経常利益は、505,531,474円増加(増加率36.8%)している。

キ 特別損失は、新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための退職給与引当金の積み増しに伴いその他特別損失が増加(222,415,000円)したこと等により、208,191,908円増加(増加率285.2%)している。

ク 以上の結果、純利益は、297,339,566円増加(増加率22.9%)している。

ケ 営業収益に対する純利益の割合は11.3%で、1.9ポイント上昇している。

(参考)



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における水道用水供給事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成24年度における純利益は、営業費用(減価償却費)の実績減等のため、「企業庁総合経営計画(後期6カ年)」(平成23年3月改定)の計画数値を上回っている。

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営 業 収 益	千円 金 額	15,029,174	15,105,429	15,551,790	13,890,359	14,096,032
	指 数	100.0	100.5	103.5	92.4	93.8
営 業 費 用	千円 金 額	10,715,581	11,424,073	11,280,311	10,823,684	10,683,625
	指 数	100.0	106.6	105.3	101.0	99.7
営 業 費 用 の うち 減 価 償 却 費	千円 金 額	6,607,898	7,166,774	7,047,164	6,278,953	5,894,876
	指 数	100.0	108.5	106.6	95.0	89.2
営 業 利 益	千円 金 額	4,313,593	3,681,356	4,271,479	3,066,675	3,412,407
	指 数	100.0	85.3	99.0	71.1	79.1
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		140.3	132.2	137.9	128.3	131.9
経 常 利 益	千円 金 額	1,921,594	1,563,147	2,410,036	1,374,152	1,879,684
	指 数	100.0	81.3	125.4	71.5	97.8
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		114.3	111.3	118.1	110.9	115.2
当 期 純 利 益	千円 金 額	1,857,649	1,499,175	1,963,106	1,301,155	1,598,494
	指 数	100.0	80.7	105.7	70.0	86.0
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		113.7	110.8	114.3	110.2	112.7

(注) 24年度企業庁総合経営計画(後期6カ年)における純利益 1,169百万円

ア 各年度とも営業収益が営業費用を上回って営業利益を生じている。営業収益対営業費用比率は、平成20年度以降、低下傾向にあったが、前年度と比較して3.6ポイント上昇している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して4.3ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して2.5ポイント上昇している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金		
			資 本 剰 余		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	受 贈 財 産 評 価 額	国 庫 補 助 金	負 担 金
前 年 度 末 残 高	円 97,525,418,315	円 67,440,898,947	円 3,917,517,298	円 72,039,742,592	円 57,073,175
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	97,525,418,315	67,440,898,947	3,917,517,298	72,039,742,592	57,073,175
当 年 度 変 動 額	92,037,000	7,540,828,035	0	114,583,986	34,581,040
減債積立金からの組入	65,100,000	0	0	0	0
出 資 の 受 入	26,937,000	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	26,900,000	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	7,567,728,035	0	0	0
補 助 金 の 受 入	0	0	0	34,717,000	0
補 助 金 の 返 還	0	0	0	1,647,904	0
負 担 金 の 受 入	0	0	0	0	34,581,040
除 却 損 へ の 補 填	0	0	0	147,653,082	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	97,617,455,315	59,900,070,912	3,917,517,298	71,925,158,606	91,654,215

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は75,934,330,119円で、この内訳は、受贈財産評価額3,917,517,298円、国庫補助金71,925,158,606円及び負担金91,654,215円である。

国庫補助金は、前年度末残高72,039,742,592円に、当年度に収入した船津浄水場系送水ポンプ増設工事等に係る国庫補助金34,717,000円を加え、前年度に収入した国庫補助金の精算による返還額1,647,904円及び多田浄水場系遠制親局設備等の除却処分に伴う取崩額147,653,082円を差し引いたものである。

余		金			資 本 合 計
金	利 益 剰 余 金				
資本剰余金合計	減 債 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未処分利益剰余金	利 益 剰 余 金 合 計	
円	円	円	円	円	円
76,014,333,065	0	1,864,906,116	1,301,154,652	3,166,060,768	244,146,711,095
0	65,100,000	1,236,054,652	1,301,154,652	0	0
0	65,100,000	1,236,054,652	1,301,154,652	0	0
0	0	1,236,054,652	1,236,054,652	0	0
0	65,100,000	0	65,100,000	0	0
76,014,333,065	65,100,000	3,100,960,768	(繰越利益剰余金) 0	3,166,060,768	244,146,711,095
80,002,946	65,100,000	0	1,598,494,218	1,533,394,218	5,995,399,763
0	65,100,000	0	0	65,100,000	0
0	0	0	0	0	26,937,000
0	0	0	0	0	26,900,000
0	0	0	0	0	7,567,728,035
34,717,000	0	0	0	0	34,717,000
1,647,904	0	0	0	0	1,647,904
34,581,040	0	0	0	0	34,581,040
147,653,082	0	0	0	0	147,653,082
0	0	0	1,598,494,218	1,598,494,218	1,598,494,218
75,934,330,119	0	3,100,960,768	(当年度未処分利益剰余金) 1,598,494,218	4,699,454,986	238,151,311,332

利益剰余金の部

未処分利益剰余金は、前年度末残高1,301,154,652円を全額建設改良積立金及び減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益1,598,494,218円が当年度の残高となっている。

イ 剰余金処分計算書（案）

当年度末処分利益剰余金は1,598,494,218円で、この処分としては次年度以降の資本的支出の財源を確保するため、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき議会の議決を経て、減債積立金として80,000,000円及び建設改良積立金として1,518,494,218円をそれぞれ積み立てることとしている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第6「比較貸借対照表」〔99頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	229,140,186,855 ^円	固 定 負 債	4,550,926,759 ^円
流 動 資 産	14,845,810,545	流 動 負 債	1,283,759,309
		資 本 金	157,517,526,227
		剰 余 金	80,633,785,105
合 計	243,985,997,400	合 計	243,985,997,400

(1) 固 定 資 産

固定資産は229,140,186,855円で、この内訳は、有形固定資産201,499,626,530円、無形固定資産27,385,560,325円及び投資255,000,000円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地25,200,564,052円、建物6,541,203,530円、構築物152,462,135,297円、機械及び装置16,866,523,521円、車両運搬具3,438,869円、工具器具及び備品108,238,021円並びに建設仮勘定317,523,240円である。

当年度に増加した主なものは、多田浄水場系遠方監視制御設備増設・更新工事等による機械及び装置937,090,989円であり、減少した主なものは、上記工事等に伴い除却したことによる機械及び装置626,932,824円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、ダム使用权、水利権等の未償却残高27,382,394,167円及び電話加入権3,166,158円である。

ウ 投資

投資は、全額が地方公共団体金融機構への出資金である。

(2) 流動資産

流動資産は14,845,810,545円で、この内訳は、現金預金419,619,613円、未収金75,471,968円、有価証券10,295,880,000円、貯蔵品54,838,964円及びその他流動資産4,000,000,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、全額が別段預金である。

イ 未収金

未収金は、年間使用水量が年間申込水量を上回ったことに伴う差額給水料金等の営業未収金75,388,219円及び営業外未収金83,749円である。

ウ 有価証券

有価証券は、短期の資金運用を図るため現先取引契約に基づき購入した債券である。

エ 貯蔵品

貯蔵品は、粉末活性炭等の薬品及び補修用として保管している原材料である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第11号の規定により、予算で定められたたな卸資産購入限度額は10,000,000円であり、当年度は鋼管ジョイント6,355,800円を購入した。

オ その他流動資産

その他流動資産は、全額が兵庫県住宅供給公社債である。

(3) 固定負債

固定負債は4,550,926,759円で、この内訳は、引当金4,534,808,009円及びその他固定負債16,118,750円である。

ア 引 当 金

引当金は、修繕引当金4,030,465,455円及び退職給与引当金504,342,554円である。

修繕引当金は、前年度末残高3,838,199,336円に当年度修繕費執行残額192,266,119円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高191,038,341円に当年度退職給与金執行残額90,889,213円及び新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部222,415,000円を加えたものである。

イ その他固定負債

その他固定負債は、全額が精算時に建設原価から控除すべき公共補償等の建設諸収入で、船津浄水場系送水管布設工事に伴う坂本橋移転補償金等16,118,750円である。

(4) 流 動 負 債

流動負債は1,283,759,309円で、この内訳は、未払金1,211,612,391円、未払費用66,402,450円及びその他流動負債5,744,468円である。

ア 未 払 金

未払金は、営業未払金706,449,304円、未払消費税113,881,900円及びその他未払金391,281,187円である。

営業未払金は、中西条浄水場系の浄水委託等の浄水費433,014,199円及びその他273,435,105円である。

その他未払金は、多田浄水場系遠方監視制御設備増設・更新工事等に係る施設改良費298,231,709円及びその他93,049,478円である。

イ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、所得税等の預り金である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は10,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを

行っていない。

(5) 資 本 金

資本金は157,517,526,227円で、この内訳は、自己資本金97,617,455,315円及び借入資本金59,900,070,912円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の97,525,418,315円と比較して92,037,000円増加(増加率0.1%)している。

これは、一般会計からの出資金26,937,000円を受け入れたこと及び企業債償還に伴い減債積立金から65,100,000円を組入れしたことによるものである。

イ 借入資本金

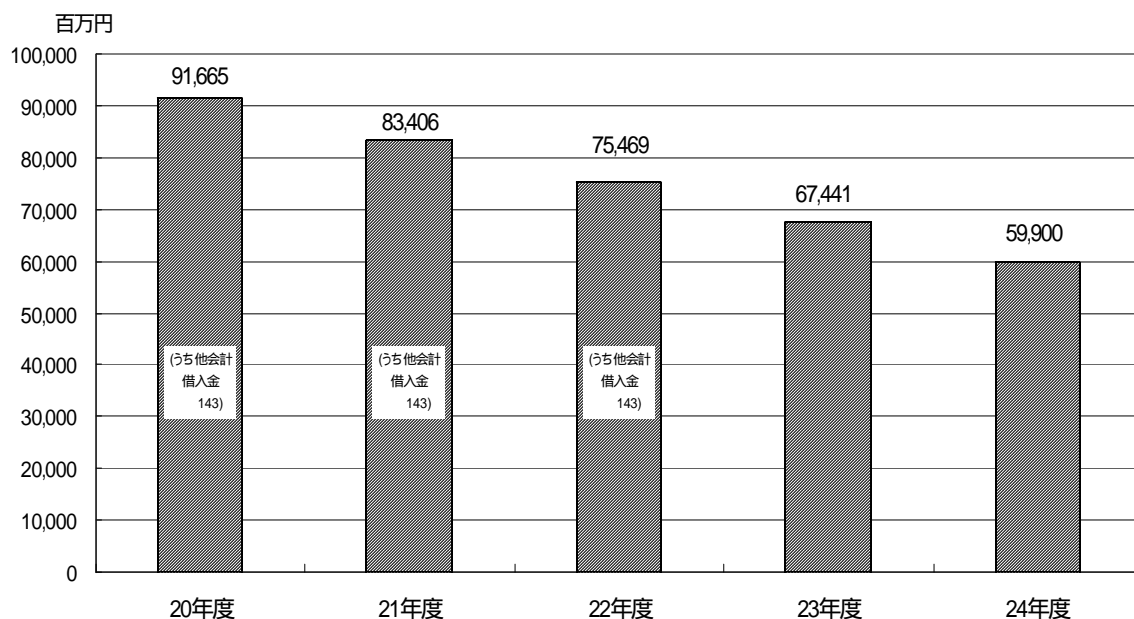
借入資本金は、全額が企業債であり、前年度の67,440,898,947円と比較して7,540,828,035円減少(減少率11.2%)している。

これは当年度において、広域水道建設事業等の財源として、企業債を26,900,000円発行したのに対し、企業債を7,567,728,035円償還したことによるものである。

また、借入資本金残高は、平成12年度以降毎年減少している。

(参考)

過去5か年度の借入資本金残高推移図



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{(\text{自己資本金} + \text{剰余金})}{(\text{負債} + \text{資本})} \times 100$	63.5	66.1	68.3	70.8	73.1
固定資産構成比率 (%) $\frac{(\text{固定資産})}{(\text{固定資産} + \text{流動資産})} \times 100$	94.5	94.0	93.3	93.8	93.9
固定比率 (%) $\frac{(\text{固定資産})}{(\text{自己資本金} + \text{剰余金})} \times 100$	148.6	142.2	136.6	132.4	128.5
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{(\text{固定資産})}{(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債})} \times 100$	94.9	94.5	93.9	94.3	94.4
流動比率 (%) $\frac{(\text{流動資産})}{(\text{流動負債})} \times 100$	1,132.2	1,316.2	1,020.6	1,202.8	1,156.4

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第7「資金収支比較表」〔100頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額116,050,079,689円(前年度からの繰越額11,384,913,588円を含む。)に対し、支払資金総額は115,630,460,076円で、差引き419,619,613円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第 5 兵庫県工業用水道事業会計

1 事業の概要

この事業は、揖保川第 1 工業用水道、揖保川第 2 工業用水道、市川工業用水道及び加古川工業用水道を経営し、姫路市の臨海工業地帯や東播磨臨海工業地帯等に対して工業用水を供給するものである。

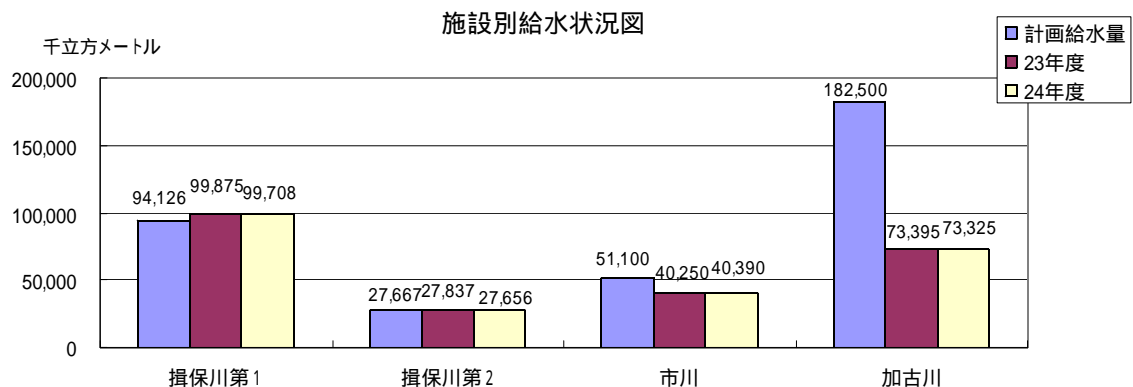
(1) 給水状況

施設別の給水状況を前年度と比較すると次表のとおりで、平成23年度が閏年であったこと等により、基準給水量は、全体で279,199立方メートル減少している。

区 分	計画給水能力 A	平 成 24 年 度			平 成 23 年 度			差 引 増 減 ()		
		基準給水量 B	B / A C	延べ給水 先 数 D	基準給水量 E	E / A F	延べ給水 先 数 G	基準給水量 B - E	C - F	延べ給水 先 数 D - G
揖保川第 1 工業用水道	ā 94,126,200	ā 99,707,780	% 105.9	(3) 3	ā 99,875,304	% 105.8	(3) 3	ā 167,524	0.1	(0) 0
揖保川第 2 工業用水道	27,667,000	27,656,362	99.9	(15) 15	27,836,899	100.3	(14) 14	180,537	0.4	(1) 1
市 川 工業用水道	51,100,000	40,389,631	79.0	(19) 19	40,250,324	78.6	(19) 19	139,307	0.4	(0) 0
加 古 川 工業用水道	[86,231,250] 182,500,000	73,324,746	[85.0] 40.2	(64) 64	73,395,191	[84.9] 40.1	(63) 63	70,445	[0.1] 0.1	(1) 1
合 計	[259,124,450] 355,393,200	241,078,519	[93.0] 67.8	(101) 101	241,357,718	[92.9] 67.7	(99) 99	279,199	[0.1] 0.1	(2) 2

- (注) 1 加古川工業用水道では、計画給水能力が日量 500,000ā であるのに対し、平成24年度の給水能力(施設能力)は日量 236,250ā であるため、当該給水能力(年間水量に換算)を [] 書きした。
 2 延べ給水先数欄に、年度末現在の給水先数を () 書きした。
 3 基準給水量には特定給水量(給水能力に余裕のある期間等に給水するもの)を含む。
 4 計画給水能力は、平成24年度における水量(日量×365日)を記載した。
 5 平成23年度における基準給水量が計画給水能力に占める割合Fは、平成23年度における計画給水能力(日量×366日)により算出した。

(参 考 1)



(参 考 2)

1 日当たりの計画給水能力及び契約水量

区 分	計画給水能力	契 約 水 量		
		平成24年度末 現在 A	平成23年度末 現在 B	差引増減 () A-B
揖保川第 1 工業用水道	257,880	257,880	257,880	0
揖保川第 2 工業用水道	75,800	75,800	75,800	0
市 川 工 業 用 水 道	140,000	112,600	110,000	2,600
加 古 川 工 業 用 水 道	500,000	200,588	200,518	70
合 計	973,680	646,868	644,198	2,670

(2) 施設の稼働状況

施設の稼働状況については次のとおりである。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	算 式
施 設 利 用 率	% 69.9	% 63.8	% 65.5	% 63.1	% 63.7	$\frac{\text{平均給水量(1日当たり)}}{\text{給水能力(1日当たり)}}$
給 水 能 力 に 対 する 契 約 率	92.5	89.6	90.7	90.7	91.1	$\frac{\text{契約水量(1日当たり)}}{\text{給水能力(1日当たり)}}$
計画給水能力に 対 する 契 約 率	67.4	65.3	66.1	66.2	66.4	$\frac{\text{契約水量(1日当たり)}}{\text{計画給水能力(1日当たり)}}$

(注) 給水能力 (1 日当たり)、計画給水能力 (1 日当たり)及び契約水量 (1 日当たり)は、それぞれ各年度末時点とした。

(3) 施設改良工事等の概況

当年度の施設改良工事等は、205,881,643円である。

この主なものは、市川工業用水道流量計更新工事42,366,450円及び加古川工業用水道Ⅰ期調圧槽流入管更新工事42,000,000円である。

2 予 算 の 執 行 状 況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額 の 割 合
	円	円	円	%
工業用水道 事業収益	3,412,010,000	3,448,020,224	36,010,224	101.1
営業収益	3,401,102,000	3,435,565,937	34,463,937	101.0
営業外収益	10,898,000	12,454,287	1,556,287	114.3
特別利益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額 の 割 合
	円	円	円	%
工業用水道 事業費用	2,908,095,000	2,822,177,930	85,917,070	97.0
営業費用	2,624,062,000	2,557,147,451	66,914,549	97.4
営業外費用	210,838,000	210,836,479	1,521	99.9
特別損失	54,224,000	54,194,000	30,000	99.9
予 備 費	18,971,000	0	18,971,000	0

ア 工業用水道事業収益

工業用水道事業収益の決算額は3,448,020,224円で、予算額3,412,010,000円に対して36,010,224円の収入増となっている。

イ 工業用水道事業費用

工業用水道事業費用の決算額は2,822,177,930円で、予算額2,908,095,000円に対して97.0%(前年度96.8%)の執行率となっており、不用額は85,917,070円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算 額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
資 本 的 収 入	円 20,000	円 5,957	円 14,043	% 29.8
固定資産売却代金	10,000	5,957	4,043	59.6
諸 収 入	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
資 本 的 支 出	円 1,472,203,000	円 1,337,985,058	円 79,723,000	円 54,494,942	% 90.9
建 設 改 良 費	330,098,000	205,881,643	79,723,000	44,493,357	62.4
企業債償還金	709,293,000	709,292,105	0	895	99.9
他会計からの 長期借入金償還金	422,812,000	422,811,310	0	690	99.9
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額52,980,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は5,957円で、ほぼ予算額どおり収入している。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は1,337,985,058円で、予算額1,472,203,000円に対して90.9%(前年度94.6%)の執行率となっており、建設改良費79,723,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は54,494,942円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額79,723,000円は、加古川工業用水道Ⅰ期調圧槽流入管更新工事において、周辺住民等との調整に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,337,979,101円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,803,603円、減債積立金657,874,046円及び過年度分損益勘定留保資金670,301,452円で補てんしている。

3 経 営 成 績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営 業 収 益 (A)	円 3,272,405,011	経 常 利 益 (C)+(D)-(E) (F)	円 670,232,691
営 業 費 用 (B)	2,525,003,308	特 別 損 失 (G)	54,194,000
営 業 利 益 (A)-(B) (C)	747,401,703	当 年 度 純 利 益 (F)-(G) (H)	616,038,691
営 業 外 収 益 (D)	12,410,214	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (I)	0
営 業 外 費 用 (E)	89,579,226	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (H)+(I)	616,038,691

(1) 損 益

当年度は、営業収益3,272,405,011円、営業費用2,525,003,308円で、営業利益は747,401,703円となっており、これに営業外収益12,410,214円、営業外費用89,579,226円を加減すると、経常利益は670,232,691円となっている。

また、このほか特別損失54,194,000円があるため、これを差し引くと、当年度純利益は616,038,691円となっている。

なお、営業収益の主なものは加古川工業用水収益1,833,118,650円、営業費用の主なものは減価償却費1,212,107,323円、営業外収益の主なものは受取利息11,380,360円、営業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費89,390,110円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第8「比較損益計算書」(101頁)のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、平成23年度が閏年であったこと等に伴い給水量が全体で279,199立方メートル減少したこと等により、3,209,906円減少(減少率0.1%)している。

イ 営業費用は、市川工業用水道費が増加(27,320,575円)したこと等により、13,446,477円増加(増加率0.5%)している。

ウ 営業利益は、16,656,383円減少(減少率2.2%)し、営業収益に対する営業利益の割合は22.8%で、0.5ポイント低下している。

エ 営業外収益は、受取利息が減少(5,828,906円)したこと等により、7,568,699円減少(減少率37.9%)している。

オ 営業外費用は、企業債の償還に伴い支払利息が減少(36,713,118円)したこと等により、36,583,727円減少(減少率29.0%)している。

カ 経常利益は、12,358,645円増加(増加率1.9%)している。

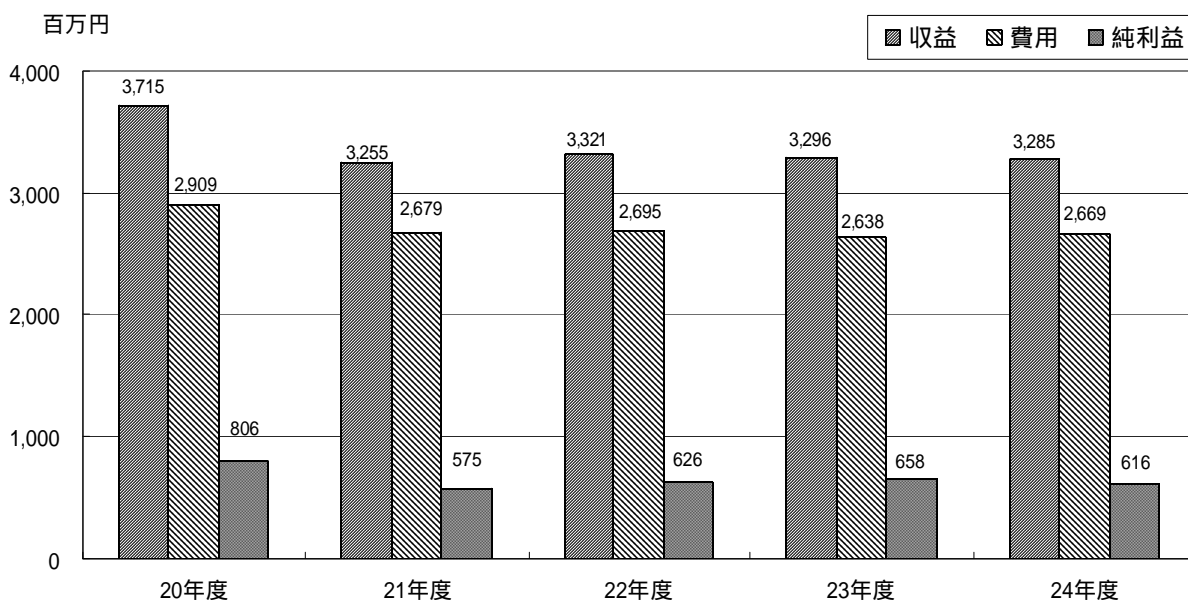
キ 特別損失は、新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための退職給与引当金の積み増しに伴いその他特別損失が生じたことにより54,194,000円増加(皆増)している。

ク 以上の結果、純利益は、41,835,355円減少(減少率6.4%)している。

ケ 営業収益に対する純利益の割合は18.8%で、1.3ポイント低下している。

(参考)

過去5か年度の純利益等推移図



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における工業用水道事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成24年度における純利益は、営業費用（減価償却費）の実績減等のため、「企業庁総合経営計画(後期6カ年)」（平成23年3月改定）の計画数値を上回っている。

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営業収益	金額 千円	3,516,408	3,208,580	3,227,877	3,275,615	3,272,405
	指数	100.0	91.2	91.8	93.2	93.1
営業費用	金額 千円	2,657,493	2,460,357	2,523,865	2,511,557	2,525,003
	指数	100.0	92.6	95.0	94.5	95.0
営業費用のうち減価償却費	金額 千円	1,352,754	1,241,262	1,230,320	1,220,337	1,212,107
	指数	100.0	91.8	90.9	90.2	89.6
営業利益	金額 千円	858,916	748,223	704,012	764,058	747,402
	指数	100.0	87.1	82.0	89.0	87.0
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		132.3	130.4	127.9	130.4	129.6
経常利益	金額 千円	806,161	584,523	629,546	657,874	670,233
	指数	100.0	72.5	78.1	81.6	83.1
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		127.7	121.9	123.4	124.9	125.6
当期純利益	金額 千円	806,161	575,482	626,052	657,874	616,039
	指数	100.0	71.4	77.7	81.6	76.4
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		127.7	121.5	123.2	124.9	123.1

（注） 24年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 528百万円

ア 各年度とも営業収益が営業費用を上回って営業利益を生じているが、営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して0.8ポイント低下している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して0.7ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っているが、前年度と比較して1.8ポイント低下している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金		
			受 贈 財 産 評 価 額	国 庫 補 助 金	負 担 金
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金			
前 年 度 末 残 高	円 16,385,820,985	円 16,971,204,213	円 3,447,993,303	円 15,394,650,847	円 6,556,598,202
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による 処 分 額	0	0	0	0	0
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	16,385,820,985	16,971,204,213	3,447,993,303	15,394,650,847	6,556,598,202
当 年 度 変 動 額	657,874,046	1,132,103,415	0	201,117	0
減債積立金からの 組 入	657,874,046	0	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	709,292,105	0	0	0
他 会 計 借 入 金 の 償 還	0	422,811,310	0	0	0
除 却 損 へ の 補 填	0	0	0	201,117	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	17,043,695,031	15,839,100,798	3,447,993,303	15,394,449,730	6,556,598,202

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は25,400,669,355円で、この内訳は、受贈財産評価額3,447,993,303円、国庫補助金15,394,449,730円、負担金6,556,598,202円及びその他資本剰余金1,628,120円である。

国庫補助金は、前年度末残高15,394,650,847円から、市川工業用水道における地震観測装置の除却処分に伴う取崩額201,117円を差し引いたものである。

余			金			資 本 合 計
金		資本剰余金合計	利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計	
そ の 他 資 本 剰 余 金	金		減 債 積 立 金	未処分利益剰余金		
円	円	円	円	円	円	
1,628,120	25,400,870,472	0	657,874,046	657,874,046	59,415,769,716	
0	0	657,874,046	657,874,046	0	0	
0	0	657,874,046	657,874,046	0	0	
0	0	657,874,046	657,874,046	0	0	
1,628,120	25,400,870,472	657,874,046	(繰越利益剰余金) 0	657,874,046	59,415,769,716	
0	201,117	657,874,046	616,038,691	41,835,355	516,265,841	
0	0	657,874,046	0	657,874,046	0	
0	0	0	0	0	709,292,105	
0	0	0	0	0	422,811,310	
0	201,117	0	0	0	201,117	
0	0	0	616,038,691	616,038,691	616,038,691	
1,628,120	25,400,669,355	0	(当年度未処分利益剰余金) 616,038,691	616,038,691	58,899,503,875	

利益剰余金の部

未処分利益剰余金は、前年度末残高657,874,046円を全額減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益616,038,691円が当年度の残高となっている。

イ 剰余金処分計算書(案)

当年度未処分利益剰余金は616,038,691円で、この処分としては次年度以降の資本的支出の財源を確保するため、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき議会の議決を経て、減債積立金として全額を積み立てることとしている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第9「比較貸借対照表」〔102頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 56,011,421,864	固 定 負 債	円 4,978,094,077
流 動 資 産	8,202,624,885	流 動 負 債	336,448,797
		資 本 金	32,882,795,829
		剰 余 金	26,016,708,046
合 計	64,214,046,749	合 計	64,214,046,749

(1) 固 定 資 産

固定資産は56,011,421,864円で、この内訳は、有形固定資産47,975,580,230円、無形固定資産8,035,841,634円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地6,303,735,898円、建物1,192,325,322円、構築物38,726,847,315円、機械及び装置1,625,756,371円、車両運搬具2,449,680円、工具器具及び備品5,175,245円並びに建設仮勘定119,290,399円である。

当年度に増加した主なものは、加古川工業用水道施設改良工事に係る電気防食装置設置工事等による機械及び装置167,043,576円であり、減少した主なものは、加古川工業用水道に係る機械及び装置への振替による建設仮勘定61,263,000円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、ダム使用权、水利権等の未償却残高8,035,576,879円及び電話加入権264,755円である。

(2) 流 動 資 産

流動資産は8,202,624,885円で、この内訳は、現金預金592,902,188円、未収金277,197円、有価証券5,597,760,000円、貯蔵品11,685,500円及びその他流動資産2,000,000,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、全額が別段預金である。

イ 未 収 金

未収金は、ダム管理負担金の精算による営業未収金227,294円、営業外未収金41,643円及びその他未収金8,260円である。

ウ 有価証券

有価証券は、短期の資金運用を図るため現先取引契約に基づき購入した債券である。

エ 貯 蔵 品

貯蔵品は、補修用として保管している原材料である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第11号の規定により、予算で定められたたな卸資産購入限度額は10,000,000円であるが、当年度はたな卸資産を購入していない。

オ その他流動資産

その他流動資産は、全額が兵庫県住宅供給公社債である。

(3) 固 定 負 債

固定負債は引当金4,978,094,077円で、この内訳は修繕引当金4,799,782,243円及び退職給与引当金178,311,834円である。

修繕引当金は、前年度末残高4,593,455,659円に当年度修繕費執行残額206,326,584円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高88,561,039円に当年度退職給与金執行残額35,556,795円及び新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部54,194,000円を加えたものである。

(4) 流 動 負 債

流動負債は336,448,797円で、この内訳は、未払金331,698,659円、未払費用3,530,200円及びその他流動負債1,219,938円である。

ア 未 払 金

未払金は、営業未払金219,517,453円、未払消費税35,854,700円及びその

他未払金76,326,506円である。

営業未払金は、ダム安全対策業務委託等の加古川工業用水道費86,727,337円及びその他132,790,116円である。

その他未払金は、加古川工業用水道電気防食装置設置工事等の施設改良費74,449,314円及びその他1,877,192円である。

イ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、所得税等の預り金である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は3,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(5) 資 本 金

資本金は32,882,795,829円で、この内訳は、自己資本金17,043,695,031円及び借入資本金15,839,100,798円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の16,385,820,985円と比較して657,874,046円増加(増加率4.0%)している。

これは、企業債の償還に伴い減債積立金から組入れしたことによるものである。

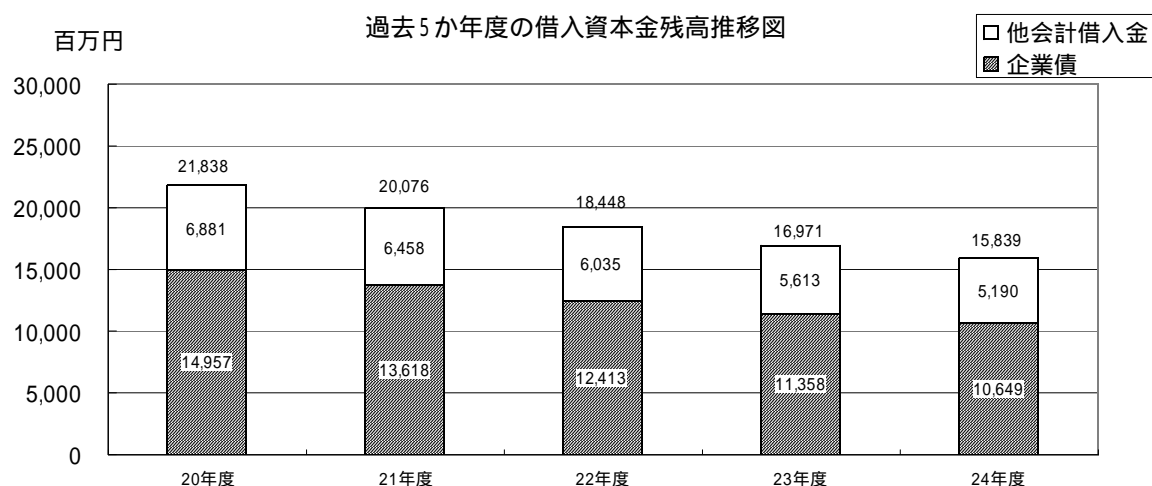
イ 借入資本金

借入資本金は、企業債10,649,215,038円及び他会計借入金5,189,885,760円であり、前年度の16,971,204,213円と比較して1,132,103,415円減少(減少率6.7%)している。

これは当年度において、企業債を709,292,105円償還したこと、一般会計からの長期借入金を400,000,000円償還したこと及び企業資産運用事業会計からの借入金を22,811,310円償還したことによるものである。

また、借入資本金残高は、平成12年度以降毎年減少している。

(参考)



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金+剰余金)}}{\text{(負債+資本)}} \times 100$	60.1	62.1	64.1	65.9	67.1
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産+流動資産)}} \times 100$	88.3	89.0	88.8	88.5	87.2
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金+剰余金)}} \times 100$	146.9	143.2	138.5	134.4	130.1
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金+剰余金+固定負債)}} \times 100$	89.1	89.7	89.5	89.0	87.7
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	1,417.9	1,535.0	1,627.4	2,291.0	2,438.0

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第10「資金収支比較表」〔103頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額62,981,546,776円(前年度からの繰越額7,380,635,384円を含む。)に対し、支払資金総額は62,388,644,588円で、差引き592,902,188円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第 6 兵庫県水源開発事業会計

1 事業の概要

この事業は、西脇市及びその周辺の地域における将来の水需要に対処するため、農林水産省と共同で建設した糺屋ダムに日量30,000立方メートルの水資源を確保しようとするものである。

当事業は、西脇市から工業用水道事業化要望を受け、事業に着手したが、その後の状況変化により、西脇市が事業化を断念したため、渇水時、災害時等の危機管理に対応できる行政施策上のメリットがあること等から、県民の貴重な水源を確保することを目的として、一般会計と分担しながら、事業を継続しているものである。

なお、糺屋ダムは平成2年度末に建設が完了しており、当年度は西脇地域水源開発費として30,169,662円を執行しているが、この主なものは、ダム管理負担金24,227,850円及び建設利息5,771,812円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予算額に対する決算額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	128,018,000	128,014,850	3,150	99.9
他 会 計 か ら の 長 期 借 入 金	103,620,000	103,617,000	3,000	99.9
一般会計補助金	24,398,000	24,397,850	150	99.9

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
資 本 的 支 出	円 128,018,000	円 128,016,932	円 1,068	% 99.9
建 設 改 良 費	30,170,000	30,169,662	338	99.9
企 業 債 償 還 金	97,848,000	97,847,270	730	99.9

(1) 資本的収入

資本的収入の決算額は128,014,850円で、ほぼ予算額どおり収入している。

(2) 資本的支出

資本的支出の決算額は128,016,932円で、ほぼ予算額どおり執行している。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,082円は、繰越工事資金で補てんしている。

3 剰 余 金 の 状 況

剰余金計算書

	資 本 金	剰 余 金			資 本 合 計
		資 本 剰 余 金			
	借 入 資 本 金	国 庫 補 助 金	そ の 他 資 本 金 剰 余 金	資本剰余金合計	
前 年 度 末 残 高	円 4,137,286,436	円 979,316,146	円 509,197,664	円 1,488,513,810	円 5,625,800,246
当 年 度 変 動 額	5,769,730	0	24,397,850	24,397,850	30,167,580
企 業 債 の 償 還	97,847,270	0	0	0	97,847,270
他 会 計 か ら の 借 入	103,617,000	0	0	0	103,617,000
補 助 金 の 受 入	0	0	24,397,850	24,397,850	24,397,850
当 年 度 末 残 高	4,143,056,166	979,316,146	533,595,514	1,512,911,660	5,655,967,826

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は1,512,911,660円で、この内訳は、国庫補助金979,316,146円及びその他資本剰余金533,595,514円である。

その他資本剰余金は、前年度末残高509,197,664円に、当年度に収入したダム管理負担金等に係る一般会計からの補助金24,397,850円を加えたものである。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第11「比較貸借対照表」〔104頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 7,317,333,815	固 定 負 債	円 1,661,934,517
流 動 資 産	568,528	資 本 金	4,143,056,166
		剰 余 金	1,512,911,660
合 計	7,317,902,343	合 計	7,317,902,343

(1) 固 定 資 産

固定資産7,317,333,815円は有形固定資産で、建設仮勘定の前年度末残高7,287,164,153円に、当年度に執行した建設改良費30,169,662円を加えたものである。

(2) 流 動 資 産

流動資産は568,528円で、全額が現金預金である。

現金預金は、全額が別段預金である。

(3) 固 定 負 債

固定負債1,661,934,517円は、精算時に建設原価から控除すべき水源開発に係る西脇市からの負担金等の建設諸収入で、前年度末残高と同額である。

(4) 資 本 金

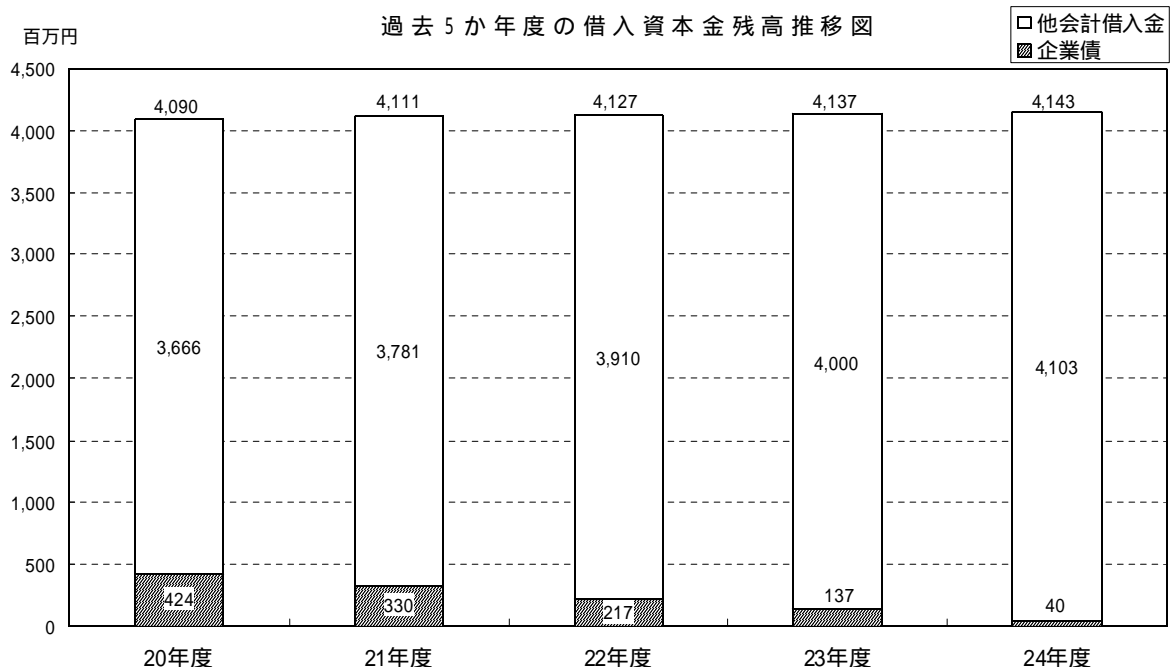
資本金4,143,056,166円は全額が借入資本金で、この内訳は、企業債39,775,486円及び他会計借入金4,103,280,680円である。

借入資本金は、前年度の4,137,286,436円と比較して5,769,730円増加(増加率0.1%)している。

これは当年度において、企業債を97,847,270円償還したのに対し、新たに企業資産運用事業会計から103,617,000円を借入れしたことによるものである。

なお、借入資本金残高は、平成11年度以降毎年増加している。

(参考)



5 資 金 収 支

資金収支の状況は、別表第12「資金収支比較表」〔105頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額128,585,460円(前年度からの繰越額570,610円を含む。)に対し、支払資金総額は128,016,932円で、差引き568,528円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関の残高証明書と合致していた。

第 7 兵庫県地域整備事業会計

1 事業の概要

この事業は、阪神地域、播磨地域及び淡路地域において、土地造成、施設整備等を行い、調和のとれた県土の発展に寄与しようとするものである。

(1) 土地売却状況

当年度における土地の売却状況は次表のとおりで、売却予定面積14,743,094平方メートルのうち、播磨地域の情報公園都市における産業用地等214,564平方メートルを売却したため、当年度末における売却面積の累計は12,998,176平方メートルで、未売却面積は1,744,918平方メートルとなっている。

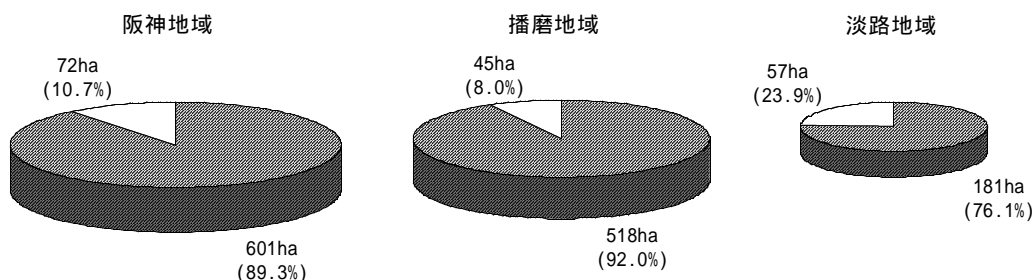
土地売却状況 (単位：m²)

区分 \ 地域別	阪神地域	播磨地域	淡路地域	合 計
造 成 計 画 総 面 積	9,274,869	13,114,457	3,042,489	25,431,815
売 却 可 能 面 積 (A)	9,274,869	8,619,837	3,042,489	20,937,195
公 共 用 地 等 (B)	2,537,753	2,995,275	661,073	6,194,101
売 却 予 定 面 積 (C) (A) - (B)	6,737,116	5,624,562	2,381,416	14,743,094
23年度までの売却済面積	5,995,060	4,982,915	1,805,637	12,783,612
24 年 度 売 却 面 積	19,282	193,931	1,351	214,564
24 年 度 末 売 却 累 計 (D)	6,014,342	5,176,846	1,806,988	12,998,176
24 年 度 末 未 売 却 面 積 (C) - (D)	722,774	447,716	574,428	(371,000) 1,744,918

- (注) 1 阪神地域：甲子園、西宮、芦屋浜、潮芦屋、鳴尾、尼崎臨海地区及び神戸三田国際公園都市
 2 播磨地域：二見、播磨浜、播磨、白浜・妻鹿、網干地区、播磨科学公園都市及びひょうご情報公園都市
 3 淡路地域：志筑、生穂、佐野、福良地区及び淡路島国際公園都市
 4 24年度末未売却面積のうち売却可能となってから10年以上経過しているもの（貸付中、処分予定のあるものを除く）は、上段に内書きした

(参考) 地域別土地売却状況

(斜線：売却済面積、空白：未売却面積)



(2) 建設工事等の概況

当年度の地域整備事業に係る事業費は、阪神地域整備事業2,696,120,107円、播磨地域整備事業1,971,097,705円及び淡路地域整備事業81,528,938円である。

この主なものは、阪神地域における関連事業費348,206,293円及び播磨地域における関連事業費615,969,947円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額 の 割 合
	円	円	円	%
地 域 整 備 事 業 収 益	8,579,275,000	8,486,712,526	92,562,474	98.9
営 業 収 益	7,932,271,000	7,839,632,119	92,638,881	98.8
営 業 外 収 益	632,618,000	632,694,240	76,240	100.0
特 別 利 益	14,386,000	14,386,167	167	100.0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額 の 割 合
	円	円	円	%
地 域 整 備 事 業 費 用	8,312,253,000	8,041,484,129	270,768,871	96.7
営 業 費 用	8,198,415,000	7,996,265,857	202,149,143	97.5
営 業 外 費 用	47,359,000	28,739,272	18,619,728	60.7
特 別 損 失	16,479,000	16,479,000	0	100.0
予 備 費	50,000,000	0	50,000,000	0

ア 地域整備事業収益

地域整備事業収益の決算額は8,486,712,526円で、予算額8,579,275,000円に対して92,562,474円の収入減となっている。

イ 地域整備事業費用

地域整備事業費用の決算額は8,041,484,129円で、予算額8,312,253,000円に対して96.7%（前年度95.2%）の執行率となっており、270,768,871円の不用額を生じている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算 額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	4,927,129,000	4,889,275,983	37,853,017	99.2
企 業 債	4,709,000,000	4,709,000,000	0	100.0
長期貸付金償還金	742,000	742,000	0	100.0
諸 収 入	182,778,000	144,934,669	37,843,331	79.3
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0
出 資 金 返 還 金	34,599,000	34,599,314	314	100.0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	13,406,439,000	11,757,746,750	286,720,000	1,361,972,250	87.7
地 域 整 備 費	6,347,439,000	4,748,746,750	286,720,000	1,311,972,250	74.8
企業債償還金	7,009,000,000	7,009,000,000	0	0	100.0
予 備 費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額396,629,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は4,889,275,983円で、予算額4,927,129,000円に対して37,853,017円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は11,757,746,750円で、予算額13,406,439,000円に対して87.7%（前年度94.1%）の執行率となっており、地域整備費286,720,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は1,361,972,250円となっている。

地域整備費における翌年度への繰越額286,720,000円は、播磨地域のひょうご情報公園都市道路工事の設計協議等に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額6,868,470,767円は、減債積立金2,300,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金4,568,470,767円で補

てんしている。

3 経 営 成 績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営 業 収 益 (A)	円 7,828,399,321	特 別 利 益 (G)	円 14,386,167
営 業 費 用 (B)	7,980,106,089	特 別 損 失 (H)	16,479,000
営 業 損 失 (B)-(A) (C)	151,706,768	当 年 度 純 利 益 (F)+(G)-(H) (I)	471,985,065
営 業 外 収 益 (D)	632,692,626	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (J)	0
営 業 外 費 用 (E)	6,907,960	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (I)+(J)	471,985,065
経 常 利 益 (D)-((C)+(E)) (F)	474,077,898		

(1) 損 益

当年度は、営業収益7,828,399,321円、営業費用7,980,106,089円で、営業損失は151,706,768円となっており、これに営業外収益632,692,626円、営業外費用6,907,960円を加減すると、経常利益は474,077,898円となっている。

また、このほか特別利益14,386,167円、特別損失16,479,000円があるため、これらを加減すると、当年度純利益は471,985,065円となっている。

なお、営業収益の主なものは播磨地域整備収益5,309,598,804円、営業費用の主なものは播磨地域整備費用5,040,199,837円、営業外収益の主なものは雑収益431,902,005円、営業外費用は全額が雑支出、特別利益は全額が過年度損益修正益、特別損失は全額が過年度損益修正損である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第13「比較損益計算書」〔106頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、土地売却収益が播磨地域等で増加（1,634,977,138円）したこと等により、1,669,681,999円増加（増加率27.1%）している。

イ 営業費用は、土地売却収益の増加に伴い土地売却収益に原価率を乗じて算

定する土地売却原価が増加（1,594,533,917円）したこと等により、1,464,216,990円増加（増加率22.5%）している。

ウ 営業損失は、205,465,009円減少（減少率57.5%）し、営業収益に対する営業損失の割合は1.9%で、3.9ポイント低下している。

エ 営業外収益は、雑収益が減少（70,343,172円）したこと等により、43,942,521円減少（減少率6.5%）している。

オ 営業外費用は、控除対象外消費税が増加（463,275円）したこと等により、618,948円増加（増加率9.8%）している。

カ 経常利益は、160,903,540円増加（増加率51.4%）している。

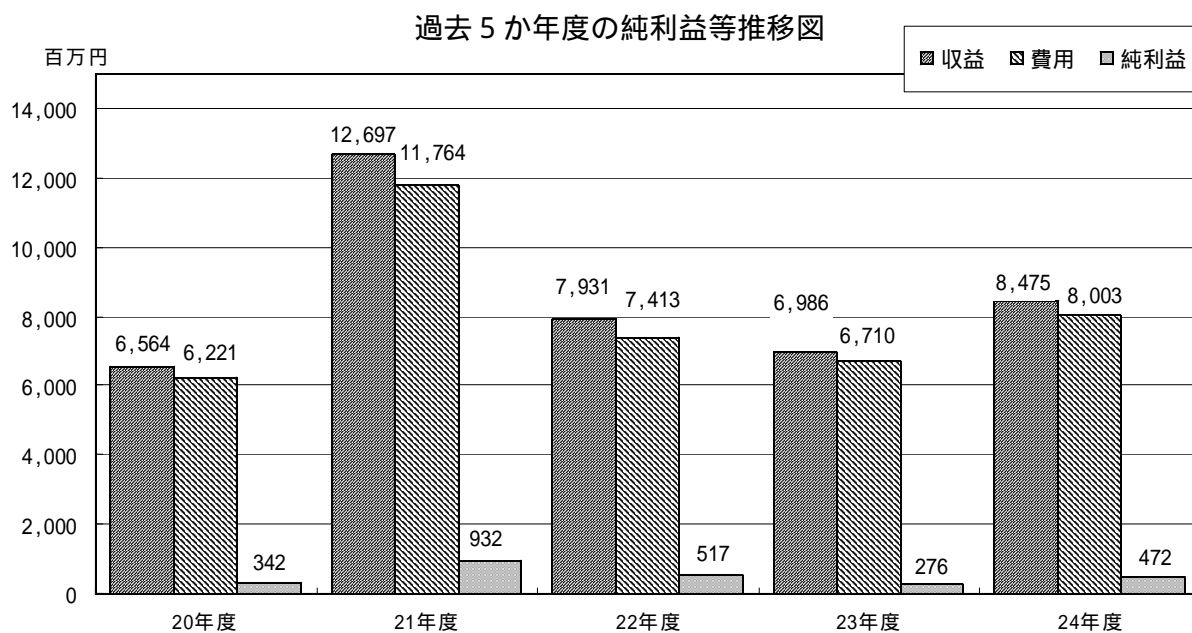
キ 特別利益は、過年度損益修正益が減少したことにより、136,434,206円減少（減少率90.5%）している。

ク 特別損失は、過年度損益修正損が減少したこと等により、171,729,400円減少（減少率91.2%）している。

ケ 以上の結果、純利益は、196,198,734円増加（増加率71.1%）している。

コ 営業収益に対する純利益の割合は6.0%で、1.5ポイント上昇している。

（参考）



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における地域整備事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成24年度における純利益は、営業収益（土地売却収益）の実績増等のため、「企業庁総合経営計画（後期6カ年）」（平成23年3月改定）の計画数値を上回っている。

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営 業 収 益	金 額 千円	5,434,836	10,479,053	7,082,358	6,158,717	7,828,399
	指 数	100.0	192.8	130.3	113.3	144.0
営 業 費 用	金 額 千円	6,194,143	10,657,316	7,363,836	6,515,889	7,980,106
	指 数	100.0	172.1	118.9	105.2	128.8
営業費用 のうち減 価償却費	金 額 千円	966,401	944,242	819,974	783,709	774,628
	指 数	100.0	97.7	84.8	81.1	80.2
営 業 損 失	金 額 千円	759,307	178,263	281,478	357,172	151,707
	指 数	100.0	23.5	37.1	47.0	20.0
営業収益対営業費用比率 (%) (営業収益) × 100 (営業費用)		87.7	98.3	96.2	94.5	98.1
経 常 利 益	金 額 千円	342,033	1,021,460	557,439	313,174	474,078
	指 数	100.0	298.6	163.0	91.6	138.6
経常収支比率 (%) (営業収益 + 営業外収益) × 100 (営業費用 + 営業外費用)		105.5	109.6	107.6	104.8	105.9
当 期 純 利 益	金 額 千円	342,256	932,445	517,439	275,786	471,985
	指 数	100.0	272.4	151.2	80.6	137.9
総収益対総費用比率 (%) (総収益) × 100 (総費用)		105.5	107.9	107.0	104.1	105.9

(注) 24年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 270百万円

ア 平成20年度以降は営業収益が営業費用を下回り、営業損失が生じている。

イ 営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して3.6ポイント上昇している。

ウ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して1.1ポイント上昇している。

エ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して1.8ポイント上昇している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金		
			資 本 剰 余 金		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金	資 本 剰 余 金 合 計
前 年 度 末 残 高	円 25,259,887,506	円 150,068,000,000	円 471,705,910	円 501,100,000	円 972,805,910
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による処 分 額	0	0	0	0	0
減 債 積 立 金 立 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	25,259,887,506	150,068,000,000	471,705,910	501,100,000	972,805,910
当 年 度 変 動 額	2,300,000,000	2,300,000,000	0	0	0
減債積立金からの組 入	2,300,000,000	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	4,709,000,000	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	7,009,000,000	0	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	27,559,887,506	147,768,000,000	471,705,910	501,100,000	972,805,910

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は972,805,910円で、この内訳は、受贈財産評価額471,705,910円及び寄附金501,100,000円である。

利益剰余金の部

利益剰余金は22,192,197,094円で、この内訳は、減債積立金773,863,157円、経営安定積立金20,946,348,872円及び当年度未処分利益剰余金471,985,065円である。

(ア) 減債積立金

減債積立金は、前年度末残高2,798,076,826円に、前年度の剰余金処分による275,786,331円を繰り入れ、当年度で企業債の償還に充当した額2,300,000,000円を差し引いたものである。

余金				資 本 合 計
利 益 剰 余 金				
減 債 積 立 金	経 営 安 定 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
円	円	円	円	円
2,798,076,826	20,946,348,872	275,786,331	24,020,212,029	200,320,905,445
275,786,331	0	275,786,331	0	0
275,786,331	0	275,786,331	0	0
275,786,331	0	275,786,331	0	0
3,073,863,157	20,946,348,872	(繰越利益剰余金) 0	24,020,212,029	200,320,905,445
2,300,000,000	0	471,985,065	1,828,014,935	1,828,014,935
2,300,000,000	0	0	2,300,000,000	0
0	0	0	0	4,709,000,000
0	0	0	0	7,009,000,000
0	0	471,985,065	471,985,065	471,985,065
773,863,157	20,946,348,872	(当年度未処分利益剰余金) 471,985,065	22,192,197,094	198,492,890,510

(イ) 経営安定積立金

経営安定積立金は、前年度末残高と同額である。

(ウ) 未処分利益剰余金

未処分利益剰余金は、前年度末残高275,786,331円を全額減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益471,985,065円が当年度の残高となっている。

イ 剰余金処分計算書（案）

当年度未処分利益剰余金は471,985,065円で、この処分としては次年度以降の資本的支出の財源を確保するため、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき議会の議決を経て、減債積立金として全額を積み立てることとしている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第14「比較貸借対照表」〔107頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 103,915,361,663	固 定 負 債	円 10,126,121,938
未成事業資産	90,546,129,662	流 動 負 債	2,937,434,850
流 動 資 産	17,094,955,973	資 本 金	175,327,887,506
		剰 余 金	23,165,003,004
合 計	211,556,447,298	合 計	211,556,447,298

(1) 固 定 資 産

固定資産は103,915,361,663円で、この内訳は、有形固定資産26,525,934,922円、無形固定資産95,905円及び投資等77,389,330,836円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地10,883,767,360円、建物14,713,120,670円、構築物870,680,007円、機械及び装置52,150,256円、車両運搬具3,949,350円並びに工具器具及び備品2,267,279円である。

当年度に減少したものは、淡路ワールドパークONOKOROの電波障害防除設備の除却処分に係る構築物1,941,202円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、水道施設利用権の未償却残高91,717円及び商標権4,188円である。

ウ 投資等

投資等は、投資有価証券13,631,729,989円、出資金10,000,000円、長期貸付金38,911,800,554円及び長期未収金24,835,800,293円である。

(ア) 投資有価証券

投資有価証券は、独立行政法人理化学研究所への土地の現物出資に係る12,091,729,989円、株式会社夢舞台への出資に係る1,250,000,000円、株式会社北摂コミュニティ開発センターへの出資に係る280,000,000円及び株式会社ほくだんへの出資に係る10,000,000円であり、前年度末残高13,666,329,303円と比較して、34,599,314円減少している。

これは、独立行政法人理化学研究所の財産処分に伴い、出資比率に応じて返還を受けたことによるものである。

(イ) 出資金

出資金は、全額が財団法人ひょうご情報教育機構への出えん金である。

(ウ) 長期貸付金

長期貸付金は、一般会計等に対する貸付金で、前年度末残高38,524,342,554円と比較して387,458,000円増加している。

これは、中小企業高度化事業に係る企業庁負担分の一部388,200,000円を未収金から振替えた一方、同負担分の一部742,000円をその他未収金に振替えたことによるものである。

(エ) 長期末収金

長期末収金は、造成した土地の分割払いによる売却代金等で、阪神地域の神戸三田国際公園都市等に係る9,203,206,112円、播磨地域の播磨科学公園都市等に係る5,082,031,529円及び淡路地域の佐野地区等に係る10,550,562,652円である。

(2) 未成事業資産

未成事業資産は、土地造成等に係る仮勘定であり、前年度末残高92,129,893,970円に、当年度に増加した阪神地域整備費2,705,481,099円、播磨地域整備費1,971,057,203円及び淡路地域整備費81,521,063円、合計4,758,059,365円を加え、損益勘定に振り替えたこと等による阪神地域整備費1,559,524,712円、播磨地域整備費4,761,491,424円及び淡路地域整備費20,807,537円、合計6,341,823,673円を差し引いたものである。

(3) 流 動 資 産

流動資産は17,094,955,973円で、この内訳は、現金預金1,308,354,928円、未収金392,761,045円及び有価証券15,393,840,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、全額が別段預金である。

イ 未 収 金

未収金は、阪神地域の北摂地区の土地売却等に係る営業未収金181,070,187円、割賦分譲利息等に係る営業外未収金1,971,335円、阪神地域の潮芦屋地区の工事受託費等に係るその他未収金193,357,913円及び前年度未収金16,361,610円である。

ウ 有価証券

有価証券は、短期の資金運用を図るため現先取引契約に基づき購入した債券である。

(4) 固 定 負 債

固定負債は10,126,121,938円で、この内訳は、長期未払金8,134,296,223円及び引当金1,991,825,715円である。

ア 長期未払金

長期未払金は、阪神地域の尼崎臨海地区に係る用地費の分割払いによるもので、前年度末残高8,134,296,223円と同額である。

イ 引 当 金

引当金は、修繕引当金1,236,955,142円及び退職給与引当金754,870,573円である。

修繕引当金は、前年度末残高1,036,155,204円に当年度修繕費執行残額200,799,938円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高655,359,654円に当年度退職給与金執行残額41,081,919円及び新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部58,429,000円を加えたものである。

(5) 流 動 負 債

流動負債は2,937,434,850円で、この内訳は、未払金863,944,490円、前受金50,131,090円及びその他流動負債2,023,359,270円である。

ア 未 払 金

未払金は、営業未払金201,445,311円、未払消費税6,295,800円及びその他未払金656,203,379円である。

営業未払金は、淡路地域の淡路夢舞台の維持管理業務委託料等に係る淡路地域整備費用139,016,568円及びその他62,428,743円である。

その他未払金は、阪神地域の潮芦屋地区公共施設整備に関する負担金等に係る地域整備費326,966,083円及びその他329,237,296円である。

イ 前 受 金

前受金は、前受けした定期借地契約に係る土地賃料等である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、阪神地域の潮芦屋地区に係る住宅用地譲渡契約等に伴う預り保証金2,020,288,217円及び所得税等預り金3,071,053円である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は7,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(6) 資 本 金

資本金は175,327,887,506円で、この内訳は、自己資本金27,559,887,506円及び借入資本金147,768,000,000円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の25,259,887,506円と比較して2,300,000,000円増加（増加率9.1%）している。

これは、企業債の償還に伴い減債積立金から組入れしたことによるものである。

イ 借入資本金

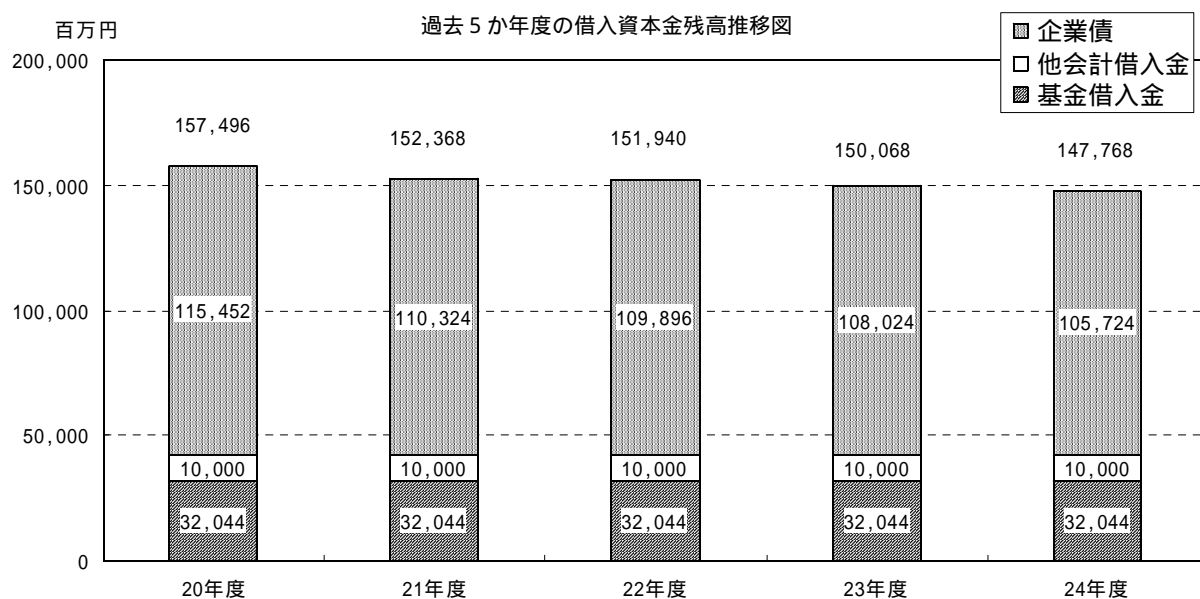
借入資本金は、企業債105,724,000,000円、他会計借入金10,000,000,000円

及び基金借入金32,044,000,000円であり、前年度の150,068,000,000円と比較して2,300,000,000円減少（減少率1.5%）している。

これは当年度において、企業債償還金の財源として企業債を4,709,000,000円発行したのに対し、企業債を7,009,000,000円償還したことによるものである。

なお、借入資本金残高は、4年連続減少している。

（参考）



5 資金収支

資金収支の状況は、別表第15「資金収支比較表」〔108頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額121,516,246,083円（前年度からの繰越額14,957,540,029円を含む。）に対し、支払資金総額は120,207,891,155円で、差引き1,308,354,928円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第 8 兵庫県企業資産運用事業会計

1 事業の概要

この事業は、企業資産の運用としての土地、建物等資産の取得、管理及び処分並びに資金の運用を行うものである。

当年度は、再開発ビル「サンパル」の一部の賃貸、職員住宅等の管理、他会計への貸付け及び兵庫県住宅供給公社債の購入等による資金の運用を行っている。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の 割 合
	円	円	円	%
資 産 運 用 事 業 収 益	99,854,000	101,442,211	1,588,211	101.6
営 業 収 益	86,162,000	86,163,485	1,485	100.0
営 業 外 収 益	13,682,000	15,278,726	1,596,726	111.7
特 別 利 益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の 割 合
	円	円	円	%
資 産 運 用 事 業 費 用	39,804,000	36,267,529	3,536,471	91.1
営 業 費 用	35,554,000	35,235,796	318,204	99.1
営 業 外 費 用	1,220,000	1,031,733	188,267	84.6
特 別 損 失	30,000	0	30,000	0
予 備 費	3,000,000	0	3,000,000	0

ア 資産運用事業収益

資産運用事業収益の決算額は101,442,211円で、予算額99,854,000円に対して1,588,211円の収入増となっている。

イ 資産運用事業費用

資産運用事業費用の決算額は36,267,529円で、予算額39,804,000円に対して91.1%（前年度92.0%）の執行率となっており、不用額は3,536,471円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の 割 合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	22,821,000	22,811,310	9,690	99.9
長期貸付金償還金	22,811,000	22,811,310	310	100.0
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の 割 合
	円	円	円	%
資 本 的 支 出	103,673,000	103,668,627	4,373	99.9
建 設 改 良 費	52,000	51,627	373	99.3
長 期 貸 付 金	103,621,000	103,617,000	4,000	99.9

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は22,811,310円で、ほぼ予算額どおり収入している。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は103,668,627円で、ほぼ予算額どおり執行している。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額80,857,317円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,458円、他会計貸付金積立金64,082,931円及び繰越資金16,771,928円で補てんしている。

3 経 営 成 績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営 業 収 益 (A)	円 85,035,130	経 常 利 益 (C)+(D)-(E) (F)	円 65,172,224
営 業 費 用 (B)	35,137,385	当 年 度 純 利 益 (F) (G)	65,172,224
営 業 利 益 (A)-(B) (C)	49,897,745	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (H)	0
営 業 外 収 益 (D)	15,278,821	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (G)+(H)	65,172,224
営 業 外 費 用 (E)	4,342		

(1) 損 益

当年度は、営業収益85,035,130円、営業費用35,137,385円で、営業利益は49,897,745円となっており、これに営業外収益15,278,821円、営業外費用4,342円を加減すると、当年度純利益は65,172,224円となっている。

なお、営業収益の主なものは運用資金収益58,074,583円、営業費用の主なものは総係費33,812,941円、営業外収益の主なものは受取利息15,278,726円、営業外費用は全額が雑支出である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第16「比較損益計算書」〔109頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、他会計への長期貸付金の利息収入が増加（4,080,583円）したこと等により、3,659,907円増加（増加率4.5%）している。

イ 営業費用は、総係費が減少（1,524,204円）したこと等により、1,821,204円減少（減少率4.9%）している。

ウ 営業利益は、5,481,111円増加（増加率12.3%）している。

エ 営業外収益は、受取利息が減少（4,385,064円）したこと等により、4,388,508円減少（減少率22.3%）している。

オ 営業外費用は、全額が雑支出であり、3,310円増加（増加率320.7%）して

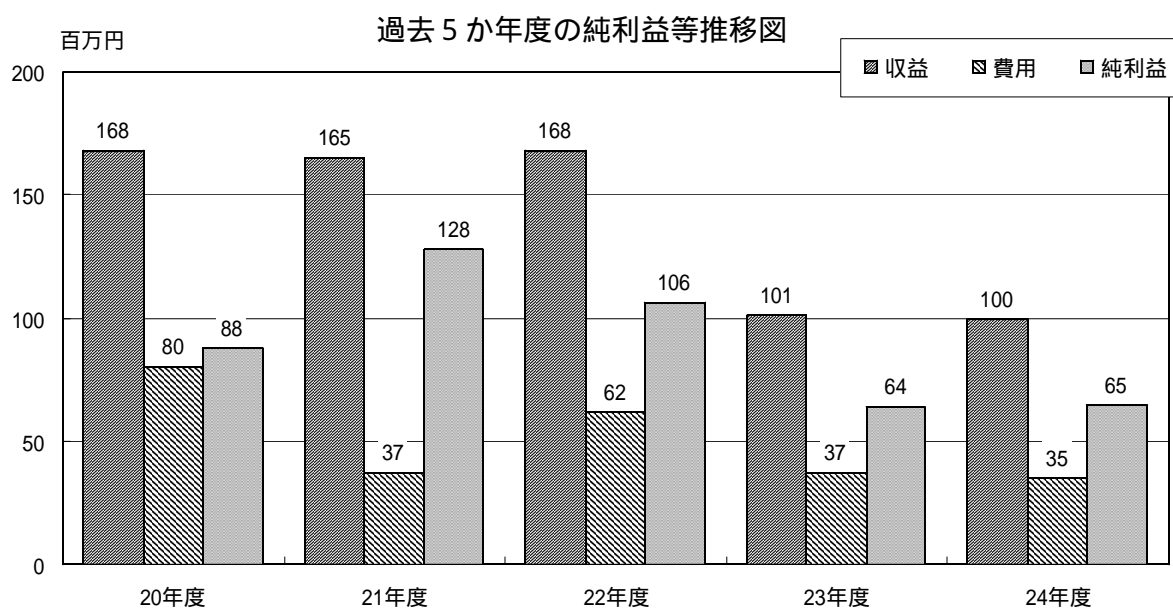
いる。

カ 経常利益は、1,089,293円増加（増加率1.7％）している。

キ 以上の結果、純利益は、1,089,293円増加（増加率1.7％）している。

ク 営業収益に対する純利益の割合は76.6％で、2.1ポイント低下している。

（参考）



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における企業資産運用事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成24年度における純利益は、営業収益の実績減等のため、「企業庁総合経営計画（後期6カ年）」（平成23年3月改定）の計画数値を下回っている。

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営業収益	金額 千円	144,740	145,209	124,443	81,375	85,035
	指数	100.0	100.3	86.0	56.2	58.8
営業費用	金額 千円	42,721	36,645	61,712	36,959	35,137
	指数	100.0	85.8	144.5	86.5	82.2
営業費用 のうち減価 償却費	金額 千円	12,153	12,153	12,153	12,153	12,153
	指数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
営業利益	金額 千円	102,019	108,564	62,731	44,416	49,898
	指数	100.0	106.4	61.5	43.5	48.9
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		338.8	396.3	201.7	220.2	242.0
経常利益	金額 千円	125,552	127,957	83,020	64,083	65,172
	指数	100.0	101.9	66.1	51.0	51.9
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		393.9	449.2	233.7	273.4	285.5
当期純利益	金額 千円	88,152	127,957	105,639	64,083	65,172
	指数	100.0	145.2	119.8	72.7	73.9
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		210.0	449.2	270.2	273.4	285.5

（注） 24年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 92百万円

ア 前年度に引き続き、営業利益が生じており、営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して21.8ポイント上昇している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して12.1ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して12.1ポイント上昇している。

(4) 剰 余 金

剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金					資 本 合 計
			利 益 剰 余 金					
	自 己 資 本 金	利 益 積 立 金	他 会 計 貸 付 金 積 立	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 金	利 益 剰 余 金 合 計		
前 年 度 末 残 高	円 22,433,008,066	円 732,331,391	円 0	円 8,951,602	円 64,082,931	円 805,365,924	円 23,238,373,990	
前 年 度 処 分 額	0	0	64,082,931	0	64,082,931	0	0	
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額	0	0	64,082,931	0	64,082,931	0	0	
他 会 計 貸 付 金 積 立 金 の 積 立	0	0	64,082,931	0	64,082,931	0	0	
処 分 後 残 高	22,433,008,066	732,331,391	64,082,931	8,951,602	(繰越利益剰余金) 0	805,365,924	23,238,373,990	
当 年 度 変 動 額	64,082,931	0	64,082,931	0	65,172,224	1,089,293	65,172,224	
他 会 計 貸 付 金 積 立 金 か ら の 組 入	64,082,931	0	64,082,931	0	0	64,082,931	0	
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	65,172,224	65,172,224	65,172,224	
当 年 度 末 残 高	22,497,090,997	732,331,391	0	8,951,602	(当年度未処分利益剰余金) 65,172,224	806,455,217	23,303,546,214	

利益剰余金の部

利益剰余金は806,455,217円で、この内訳は、利益積立金732,331,391円、建設改良積立金8,951,602円及び当年度未処分利益剰余金65,172,224円である。

(ア) 利益積立金

利益積立金は、前年度末残高と同額である。

(イ) 建設改良積立金

建設改良積立金は、前年度末残高と同額である。

(ウ) 未処分利益剰余金

未処分利益剰余金は、前年度末残高64,082,931円を他会計貸付金積立金に全額積み立てたことにより、当年度純利益65,172,224円が当年度の残高となっており、全額を翌年度繰越利益剰余金とすることとしている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第17「比較貸借対照表」〔110頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 717,805,018	固 定 負 債	円 250,219,982
運 用 資 産	18,575,766,440	流 動 負 債	51,133,822
流 動 資 産	4,311,328,560	資 本 金	22,497,090,997
		剰 余 金	806,455,217
合 計	23,604,900,018	合 計	23,604,900,018

(1) 固 定 資 産

固定資産は717,805,018円で、この内訳は、有形固定資産717,730,278円及び無形固定資産74,740円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地418,724,804円、建物285,239,600円、構築物13,716,705円及び建設仮勘定49,169円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、全額が電話加入権である。

(2) 運 用 資 産

運用資産は18,575,766,440円で、全額が他会計に対して貸し付けた長期貸付金である。

(3) 流 動 資 産

流動資産は4,311,328,560円で、この内訳は、現金預金412,260,709円、未収金627,851円及び有価証券3,898,440,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、全額が別段預金である。

イ 未収金

未収金は、全額が営業未収金である。

ウ 有価証券

有価証券は、短期の資金運用を図るため現先取引契約に基づき購入した債券である。

(4) 固 定 負 債

固定負債は引当金250,219,982円で、この内訳は、修繕引当金139,687,582円及び退職給与引当金110,532,400円である。

修繕引当金は、補修引当金106,568,028円及び修繕引当金33,119,554円である。

補修引当金は、売却済み資産について費用及び売却益を平準化するために土地売却益を基礎として算定した額を引き当てたものであり、前年度末残高と同額である。

修繕引当金は、前年度末残高30,879,942円に当年度修繕費執行残額2,239,612円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高と同額である。

(5) 流 動 負 債

流動負債は51,133,822円で、この内訳は、未払金1,060,292円及びその他流動負債50,073,530円である。

ア 未 払 金

未払金は、営業未払金428,762円、未払消費税525,900円及びその他未払金105,630円である。

イ その他流動負債

その他流動負債は、公金事務取扱いの担保として提供を受けた現金等の預り金50,073,530円である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定めら

れた一時借入金の限度額は1,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(6) 資 本 金

資本金は22,497,090,997円で、全額が自己資本金であり、前年度末残高22,433,008,066円に他会計貸付金積立金からの組入資本金64,082,931円を加えたものである。

なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金 + 剰余金)}}{\text{(負債 + 資本)}} \times 100$	98.6	98.6	98.7	98.7	98.7
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産 + 流動資産)}} \times 100$	3.6	3.5	3.2	3.1	3.0
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金 + 剰余金)}} \times 100$	3.6	3.5	3.2	3.1	3.1
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金 + 剰余金 + 固定負債)}} \times 100$	3.6	3.5	3.2	3.1	3.0
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	4,721.4	5,303.7	6,651.6	8,395.1	8,431.5

5 資 金 収 支

資金収支の状況は、別表第18「資金収支比較表」〔111頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額18,018,735,249円（前年度からの繰越額113,267,686円を含む。）に対し、支払資金総額は17,606,474,540円で、差引き412,260,709円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

別表第 1

比較損益計算書

兵庫県病院事業会計

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平 成 24年度	平 成 23年度	平 成 22年度
1	県立病院事業	円	円	円	%	%	%	%
(1)	入 院 収 益	61,390,589,297	58,209,737,956	3,180,851,341	105.5	100.0	100.0	100.0
	外 来 収 益	21,981,904,096	21,076,452,268	905,451,828	104.3			
	そ の 他 医 業 収 益	1,755,654,472	1,806,142,885	50,488,413	97.2			
	計	85,128,147,865	81,092,333,109	4,035,814,756	105.0			
(2)	給 与 費	54,792,885,729	50,561,961,120	4,230,924,609	108.4	111.1	109.8	110.8
	材 料 費	24,268,408,913	23,641,236,553	627,172,360	102.7			
	経 費	11,443,728,789	10,924,021,295	519,707,494	104.8			
	減 価 償 却 費	3,430,420,518	3,260,977,147	169,443,371	105.2			
	資 産 減 耗 費	115,927,680	133,024,277	17,096,597	87.1			
	研 究 研 修 費	495,110,849	494,143,893	966,956	100.2			
	計	94,546,482,478	89,015,364,285	5,531,118,193	106.2			
医業損失 (2) - (1)		9,418,334,613	7,923,031,176	1,495,303,437	118.9	11.1	9.8	10.8
(3)	受 取 利 息 ・ 配 当 金	4,138,854	3,448,004	690,850	120.0	15.1	15.4	15.6
	負 担 金 及 び 補 助 金	12,140,065,800	11,708,160,600	431,905,200	103.7			
	患 者 外 給 食 収 益	39,082,528	37,136,138	1,946,390	105.2			
	そ の 他 医 業 外 収 益	665,018,343	724,567,296	59,548,953	91.8			
	計	12,848,305,525	12,473,312,038	374,993,487	103.0			
(4)	支払利息及び企業債取扱諸費	981,057,228	1,102,295,445	121,238,217	89.0	3.5	3.8	4.2
	繰 延 勘 定 償 却	172,457,291	173,126,720	669,429	99.6			
	修 学 資 金 償 却 費	14,600,000	4,500,000	10,100,000	324.4			
	患 者 外 給 食 材 料 費	32,319,379	30,420,803	1,898,576	106.2			
	医 業 外 雑 損 失	1,778,362,585	1,719,134,189	59,228,396	103.4			
	徴 収 不 能 引 当 損	42,288,734	57,977,294	57,977,294	72.9			
	計	3,021,085,217	3,087,454,451	66,369,234	97.9			
経常利益 ((1)+(3)) - ((2)+(4))		408,885,695	1,462,826,411	1,053,940,716	28.0	0.5	1.8	0.6
(5)	固 定 資 産 売 却 益	427,353,042	0	427,353,042	-	0.7	0.1	0.1
	過 年 度 損 益 修 正 益	73,944,971	46,396,103	27,548,868	159.4			
	そ の 他 特 別 利 益	60,906,868	27,364,955	33,541,913	222.6			
	計	562,204,881	73,761,058	488,443,823	762.2			
(6)	固 定 資 産 売 却 損	0	177,300	177,300	0	0.2	0.5	0.2
	過 年 度 損 益 修 正 損	92,372,403	104,854,142	12,481,739	88.1			
	そ の 他 特 別 損 失	63,987,850	318,193,758	254,205,908	20.1			
	計	156,360,253	423,225,200	266,864,947	36.9			
(純 利 益) [A] ((1)+(3)+(5)) - ((2) + (4) + (6))		(814,730,323)	(1,113,362,269)	(298,631,946)	(73.2)	(1.0)	(1.4)	(0.5)

	区 分	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平 成 24年度	平 成 23年度	平 成 22年度
2	粒子線医療センター事業	円	円	円	%	%	%	%
(7)	入 院 収 益	1,226,888,131	1,266,484,622	39,596,491	96.9	100.0	100.0	100.0
	外 来 収 益	948,800,346	829,209,275	119,591,071	114.4			
	そ の 他 医 業 収 益	63,760,403	53,227,947	10,532,456	119.8			
	計	2,239,448,880	2,148,921,844	90,527,036	104.2			
(8)	給 与 費	604,788,978	554,987,618	49,801,360	109.0	106.8	106.9	96.4
	材 料 費	82,968,147	77,816,325	5,151,822	106.6			
	経 費	1,211,752,744	1,169,283,919	42,468,825	103.6			
	減 価 償 却 費	481,929,617	486,442,738	4,513,121	99.1			
	資 産 減 耗 費	5,167,105	2,531,810	2,635,295	204.1			
	研 究 研 修 費	4,805,662	5,459,924	654,262	88.0			
	計	2,391,412,253	2,296,522,334	94,889,919	104.1			
	医業損失 (8) - (7)	151,963,373	147,600,490	4,362,883	103.0	6.8	6.9	3.6
(9)	受 取 利 息 ・ 配 当 金	340,694	251,571	89,123	135.4	26.3	27.6	26.8
	負 担 金 及 び 補 助 金	578,371,000	583,118,000	4,747,000	99.2			
	そ の 他 医 業 外 収 益	9,774,005	10,318,434	544,429	94.7			
	計	588,485,699	593,688,005	5,202,306	99.1			
(10)	支払利息及び企業債取扱諸費	340,428,377	356,327,221	15,898,844	95.5	20.9	22.5	22.0
	繰 延 勘 定 償 却	64,701,475	64,371,830	329,645	100.5			
	医 業 外 雑 損 失	63,196,243	62,077,350	1,118,893	101.8			
	計	468,326,095	482,776,401	14,450,306	97.0			
	経常損失 ((8)+(10)) - ((7)+(9))	31,803,769	36,688,886	4,885,117	86.7	1.4	1.7	0.6
(11)	特別利益 過 年 度 損 益 修 正 益	368,385	26,259	342,126	1,402.9	0.0	0.0	0.0
(12)	特別損失 過 年 度 損 益 修 正 損	28,310	63,156	34,846	44.8	0.0	0.0	0.0
	(純 損 失) [B] ((8) + (10) + (12)) - ((7)+(9)+(11))	(31,463,694)	(36,725,783)	(5,262,089)	(85.7)	(1.4)	(1.7)	(8.3)
3	兵庫県災害医療センター事業							
(13)	入 院 収 益	0	1,261,579,161	1,261,579,161	0	0	100.0	100.0
	外 来 収 益	0	65,634,215	65,634,215	0			
	そ の 他 医 業 収 益	0	7,438,446	7,438,446	0			
	計	0	1,334,651,822	1,334,651,822	0			
(14)	給 与 費	36,769,699	100,324,298	63,554,599	36.7	-	142.0	134.9
	経 費	444,197,077	1,795,528,085	1,351,331,008	24.7			
	計	480,966,776	1,895,852,383	1,414,885,607	25.4			
	医業損失 (14) - (13)	480,966,776	561,200,561	80,233,785	85.7	-	42.0	34.9
(15)	負 担 金 及 び 補 助 金	529,958,648	462,696,213	67,262,435	114.5	-	37.5	39.1
	そ の 他 医 業 外 収 益	569,009	38,242,925	37,673,916	1.5			
	計	530,527,657	500,939,138	29,588,519	105.9			
(16)	支払利息及び企業債取扱諸費	40,144,930	41,703,733	1,558,803	96.3	-	5.7	5.0
	繰 延 勘 定 償 却	11,036,270	10,528,541	507,729	104.8			
	医 業 外 雑 損 失	22,418,141	15,942,960	6,475,181	140.6			
	徴 収 不 能 引 当 損	1,587,190	8,359,387	6,772,197	19.0			
	計	75,186,531	76,534,621	1,348,090	98.2			
	経常損失 ((14) + (16)) - ((13) + (15))	25,625,650	136,796,044	111,170,394	18.7	-	10.2	0.8
(17)	特別利益 過 年 度 損 益 修 正 益	9,857,717	3,385,264	6,472,453	291.2	-	0.3	0.1
(18)	特別損失 過 年 度 損 益 修 正 損	5,701,678	0	5,701,678	-	-	0.0	0.2
	(純 損 失) [C] ((14) + (16) + (18)) - ((13)+(15)+(17))	(21,469,611)	(133,410,780)	(111,941,169)	(16.1)	-	(10.0)	(0.9)

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平 成 24年度	平 成 23年度	平 成 22年度
4	リハビリテーション病院事業	円	円	円	%	%	%	%
(19)	給 与 費	55,827,397	57,286,228	1,458,831	97.5			
医業外 費用	経 費	624,003,810	618,374,738	5,629,072	100.9			
	計	679,831,207	675,660,966	4,170,241	100.6	-	-	-
	医業損失 (19)	679,831,207	675,660,966	4,170,241	100.6	-	-	-
(20)	負 担 金 及 び 補 助 金	792,690,721	791,691,879	998,842	100.1			
医業外 収益	そ の 他 医 業 外 収 益	3,606,522	3,928,719	322,197	91.8			
	計	796,297,243	795,620,598	676,645	100.1	-	-	-
(21)	支払利息及び企業債取扱諸費	66,780,966	70,614,125	3,833,159	94.6			
医業外 費用	繰 延 勘 定 償 却	18,665,206	18,623,206	42,000	100.2			
	医 業 外 雑 損 失	31,019,864	30,722,301	297,563	101.0			
	計	116,466,036	119,959,632	3,493,596	97.1	-	-	-
	経常損益 (20) - ((19) + (21))	0	0	0	-	-	-	-
	(純 損 益) [D] (20) - (19) - (21)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	-
(22)	看 護 専 門 学 校 収 益	315,338,625	269,687,720	45,650,905	116.9			
附帯事 業収益	東 洋 医 学 研 究 事 業 収 益	55,867,599	114,864,554	58,996,955	48.6			
	計	371,206,224	384,552,274	13,346,050	96.5	0.4	0.5	0.5
(23)	看 護 専 門 学 校 費 用	308,941,276	265,990,206	42,951,070	116.1			
附帯事 業費用	東 洋 医 学 研 究 事 業 費 用	55,996,761	115,586,701	59,589,940	48.4			
	計	364,938,037	381,576,907	16,638,870	95.6	0.4	0.5	0.5
	当年度純利益 [A] - [B] - [C] + [D] + (22) - (23)	768,065,205	946,201,073	178,135,868	81.2	0.9	1.1	0.7
	前年度繰越欠損金	81,459,448,711	82,405,649,784	946,201,073	98.9	-	-	-
	当年度未処理欠損金	80,691,383,506	81,459,448,711	768,065,205	99.1	-	-	-

(参考) 病院事業の計 (再掲)

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平 成 24年度	平 成 23年度	平 成 22年度
		円	円	円	%	%	%	%
	医業収益 [a] (1)+(7)+(13)	87,367,596,745	84,575,906,775	2,791,689,970	103.3	100.0	100.0	100.0
	医業費用 [b] (2)+(8)+(14)+(19)	98,098,692,714	93,883,399,968	4,215,292,746	104.5	112.3	111.0	110.8
	医業損失 [b] - [a]	10,731,095,969	9,307,493,193	1,423,602,776	115.3	12.3	11.0	10.8
	医業外収益 [c] (3)+(9)+(15)+(20)	14,763,616,124	14,363,559,779	400,056,345	102.8	16.9	17.0	16.3
	医業外費用 [d] (4)+(10)+(16)+(21)	3,681,063,879	3,766,725,105	85,661,226	97.7	4.2	4.5	4.7
	経常損益 ([a]+[c]) - ([b]+[d])	351,456,276	1,289,341,481	937,885,205	27.3	0.4	1.5	0.7
	特別利益 [e] (5)+(11)+(17)	572,430,983	77,172,581	495,258,402	741.8	0.7	0.1	0.1
	特別損失 [f] (6)+(12)+(18)	162,090,241	423,288,356	261,198,115	38.3	0.2	0.5	0.1
	附帯事業収益 [g]	371,206,224	384,552,274	13,346,050	96.5	0.4	0.5	0.5
	附帯事業費用 [h]	364,938,037	381,576,907	16,638,870	95.6	0.4	0.5	0.5
	当期純損益 ([a]+[c]+[e]) - ([b]+[d]+[f])+[g] - [h]	768,065,205	946,201,073	178,135,868	81.2	0.9	1.1	0.7

別表第 2

病 院 別

区 分		尼崎病院	塚口病院	西宮病院	加古川医療 センター	淡路病院	光風病院	柏原病院
(1) 医 業 収 益	入 院 収 益	円 10,974,266,548	円 4,082,707,975	円 6,778,943,443	円 6,567,151,151	円 7,503,277,281	円 1,425,663,272	円 1,986,956,813
	外 来 収 益	3,739,462,314	1,434,506,054	2,239,919,386	2,275,915,141	2,083,053,723	532,538,014	700,935,634
	その他医業収益	328,982,008	138,710,797	255,174,327	275,759,903	103,883,995	6,324,232	63,198,577
	計	15,042,710,870	5,655,924,826	9,274,037,156	9,118,826,195	9,690,214,999	1,964,525,518	2,751,091,024
	医業費用に 対する割合	98.6 %	86.3 %	94.3 %	91.1 %	89.7 %	52.6 %	62.1 %
(2) 医 業 費 用	給 与 費	8,256,036,478	4,279,929,423	6,062,387,756	5,693,949,981	6,877,502,297	2,789,381,688	2,904,441,416
	材 料 費	4,559,988,877	1,145,251,104	2,054,396,127	2,342,049,078	2,505,391,562	446,619,911	603,867,681
	経 費	1,887,330,624	893,011,217	1,227,151,482	1,336,053,072	1,167,774,273	338,901,528	696,186,555
	減 価 償 却 費	447,659,944	183,585,652	422,319,213	600,448,782	208,141,208	146,998,461	200,071,560
	資 産 減 耗 費	7,345,636	11,477,288	22,068,870	1,902,397	5,024,050	839,692	8,797,317
	研 究 研 修 費	94,003,092	37,410,645	42,511,000	40,557,485	41,808,033	12,021,735	13,234,100
	計	15,252,364,651	6,550,665,329	9,830,834,448	10,014,960,795	10,805,641,423	3,734,763,015	4,426,598,629
	医業収益に 対する割合	101.4 %	115.8 %	106.0 %	109.8 %	111.5 %	190.1 %	160.9 %
	医業損失 (2) - (1)	209,653,781	894,740,503	556,797,292	896,134,600	1,115,426,424	1,770,237,497	1,675,507,605
	医業収益に 対する割合	1.4 %	15.8 %	6.0 %	9.8 %	11.5 %	90.1 %	60.9 %
(3) 医 業 外 収 益	受 取 利 息 ・ 金 配 当 金 及 び 負 担 金 及 び 補 助 金	2,110,339	0	0	0	180,758	0	0
	患者外給食収益	1,271,813	8,397,490	688,463	1,474,268	18,948	7,506,380	9,868,643
	そ の 他 医 業 外 収 益	101,823,583	70,960,139	73,581,389	66,782,982	76,892,541	17,078,896	26,869,479
	計	1,349,310,735	722,462,629	1,326,551,852	1,240,648,250	1,421,204,747	1,512,377,076	983,854,122
	医業収益に 対する割合	9.0 %	12.8 %	14.3 %	13.6 %	14.7 %	77.0 %	35.8 %
(4) 医 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	31,300,683	12,453,402	195,776,197	301,458,636	53,538,426	125,567,132	17,223,177
	繰 延 勘 定 償 却	21,583,301	11,562,037	23,301,516	11,310,885	12,978,571	11,711,317	11,534,441
	修学資金償却費	1,200,000	600,000	3,100,000	0	4,800,000	0	1,800,000
	患 者 外 給 食 材 料 費	1,271,815	7,035,211	688,486	1,474,337	18,947	6,269,768	6,974,058
	医 業 外 雑 損 失	324,369,938	97,021,710	157,998,082	183,578,820	181,691,466	41,362,317	63,853,170
	徴収不能引当損	8,889,191	3,230,886	7,901,397	3,632,032	5,507,567	1,286,676	504,425
	計	388,614,928	131,903,246	388,765,678	501,454,710	258,534,977	186,197,210	101,889,271
	医業収益に 対する割合	2.6 %	2.3 %	4.2 %	5.5 %	2.7 %	9.5 %	3.7 %
経 常 損 益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		751,042,026	304,181,120	380,988,882	156,941,060	47,243,346	444,057,631	793,542,754
	医業収益に 対する割合	5.0 %	5.4 %	4.1 %	1.7 %	0.5 %	22.6 %	28.8 %

損 益 計 算 書

兵庫県病院事業会計

こども病院	がんセンター	姫路循環器病 センター	計	粒子線医療 センター	兵庫県災害 医療センター	リハ' リー・ジョン 中央病院	リハ' リー・ジョン 西播磨病院	合 計
円 7,234,008,773	円 7,014,423,780	円 7,823,190,261	円 61,390,589,297	円 1,226,888,131	円 0	円 0	円 0	円 62,617,477,428
1,755,474,759	5,155,226,143	2,064,872,928	21,981,904,096	948,800,346	0	0	0	22,930,704,442
114,246,365	307,566,680	161,807,588	1,755,654,472	63,760,403	0	0	0	1,819,414,875
9,103,729,897	12,477,216,603	10,049,870,777	85,128,147,865	2,239,448,880	0	0	0	87,367,596,745
85.0 %	98.6 %	95.2 %	90.0 %	93.6 %	-	-	-	89.1 %
6,681,447,184	6,180,009,072	5,067,800,434	54,792,885,729	604,788,978	36,769,699	33,417,177	22,410,220	55,490,271,803
2,076,930,726	4,616,573,632	3,917,340,215	24,268,408,913	82,968,147	0	0	0	24,351,377,060
1,363,478,761	1,441,871,549	1,091,969,728	11,443,728,789	1,211,752,744	444,197,077	404,649,524	219,354,286	13,723,682,420
506,103,850	297,599,045	417,492,803	3,430,420,518	481,929,617	0	0	0	3,912,350,135
28,131,758	20,863,187	9,477,485	115,927,680	5,167,105	0	0	0	121,094,785
57,346,556	98,311,161	57,907,042	495,110,849	4,805,662	0	0	0	499,916,511
10,713,438,835	12,655,227,646	10,561,987,707	94,546,482,478	2,391,412,253	480,966,776	438,066,701	241,764,506	98,098,692,714
117.7 %	101.4 %	105.1 %	111.1 %	106.8 %	-	-	-	112.3 %
1,609,708,938	178,011,043	512,116,930	9,418,334,613	151,963,373	480,966,776	438,066,701	241,764,506	10,731,095,969
17.7 %	1.4 %	5.1 %	11.1 %	6.8 %	-	-	-	12.3 %
0	108,195	1,739,562	4,138,854	340,694	0	0	0	4,479,548
1,836,332,000	1,016,489,000	1,196,341,500	12,140,065,800	578,371,000	529,958,648	508,716,774	283,973,947	14,041,086,169
670,554	9,185,969	0	39,082,528	0	0	0	0	39,082,528
107,220,130	74,135,388	49,673,816	665,018,343	9,774,005	569,009	3,509,293	97,229	678,967,879
1,944,222,684	1,099,918,552	1,247,754,878	12,848,305,525	588,485,699	530,527,657	512,226,067	284,071,176	14,763,616,124
21.4 %	8.8 %	12.4 %	15.1 %	26.3 %	-	-	-	16.9 %
149,396,178	70,456,428	23,886,969	981,057,228	340,428,377	40,144,930	41,949,640	24,831,326	1,428,411,501
28,532,940	20,176,644	19,765,639	172,457,291	64,701,475	11,036,270	12,152,715	6,512,491	266,860,242
0	1,900,000	1,200,000	14,600,000	0	0	0	0	14,600,000
670,565	7,916,192	0	32,319,379	0	0	0	0	32,319,379
179,814,676	298,694,878	249,977,528	1,778,362,585	63,196,243	22,418,141	20,057,011	10,962,853	1,894,996,833
2,718,217	4,952,875	3,665,468	42,288,734	0	1,587,190	0	0	43,875,924
361,132,576	404,097,017	298,495,604	3,021,085,217	468,326,095	75,186,531	74,159,366	42,306,670	3,681,063,879
4.0 %	3.2 %	3.0 %	3.5 %	20.9 %	-	-	-	4.2 %
26,618,830	517,810,492	437,142,344	408,885,695	31,803,769	25,625,650	0	0	351,456,276
0.3 %	4.2 %	4.3 %	0.5 %	1.4 %	-	-	-	0.4 %

区 分		尼崎病院	塚口病院	西宮病院	加古川医療 センター	淡路病院	光風病院	柏原病院
(5) 特別利益	固定資産売却益	円 0	円 0	円 0	円 427,353,042	円 0	円 0	円 0
	過年度損益修正益	18,129,197	6,749,187	4,702,630	17,615,972	4,971,417	4,298,435	2,545,439
	その他特別利益	149,000	0	1,604,830	0	0	0	0
	計	18,278,197	6,749,187	6,307,460	444,969,014	4,971,417	4,298,435	2,545,439
	医業収益に 対する割合	0.1 %	0.1 %	0.1 %	4.9 %	0.1 %	0.2 %	0.1 %
(6) 特別損失	過年度損益修正損	29,951,267	1,994,298	10,870,595	20,301,782	9,344,001	3,949,079	2,424,928
	その他特別損失	3,007,604	317,823	723,790	400,000	463,958	0	1,500,000
	計	32,958,871	2,312,121	11,594,385	20,701,782	9,807,959	3,949,079	3,924,928
	医業収益に 対する割合	0.2 %	0.0 %	0.1 %	0.2 %	0.1 %	0.2 %	0.1 %
〔 純損益 〕 ((1) + (3) + (5)) - ((2) + (4) + (6))		〔 736,361,352 〕	〔 299,744,054 〕	〔 375,701,957 〕	〔 267,326,172 〕	〔 42,406,804 〕	〔 443,708,275 〕	〔 794,922,243 〕
〔 医業収益に 対する割合 〕		〔 4.9 % 〕	〔 5.3 % 〕	〔 4.1 % 〕	〔 2.9 % 〕	〔 0.5 % 〕	〔 22.6 % 〕	〔 28.9 % 〕
(7) 附帯事業収益	看護専門学校収益					148,512,773		166,825,852
	東 洋 医 学 研 究 事 業 収 益	55,867,599						
	計	55,867,599				148,512,773		166,825,852
	医業収益に 対する割合	0.4 %	-	-	-	1.5 %	-	6.1 %
(8) 附帯事業費用	看護専門学校費用					144,399,600		164,541,676
	東 洋 医 学 研 究 事 業 費 用	55,996,761						
	計	55,996,761				144,399,600		164,541,676
	医業収益に 対する割合	0.4 %	-	-	-	1.5 %	-	6.0 %
当年度純損益 ((1) + (3) + (5) + (7)) - ((2) + (4) + (6) + (8))		736,232,190	299,744,054	375,701,957	267,326,172	46,519,977	443,708,275	792,638,067
医業収益に 対する割合		4.9 %	5.3 %	4.1 %	2.9 %	0.5 %	22.6 %	28.8 %
前年度繰越利益剰余金		963,830,851	4,978,417,857	13,644,575,018	13,021,763,863	5,539,241,829	12,175,302,000	11,505,078,119
当年度未処分利益剰余金		1,700,063,041	5,278,161,911	13,268,873,061	12,754,437,691	5,492,721,852	12,619,010,275	12,297,716,186

こども病院	がんセンター	姫路循環器病 センター	計	粒子線医療 センター	兵庫県災害医 療センター	リハ'リテーション 中央病院	リハ'リテーション 西播磨病院	合計
円 0	円 0	円 0	円 427,353,042	円 0	円 0	円 0	円 0	円 427,353,042
3,979,355	6,160,245	4,793,094	73,944,971	368,385	9,857,717	0	0	84,171,073
39,103,038	20,050,000	0	60,906,868	0	0	0	0	60,906,868
43,082,393	26,210,245	4,793,094	562,204,881	368,385	9,857,717	0	0	572,430,983
0.5 %	0.2 %	0.0 %	0.7 %	0.0 %	-	-	-	0.7 %
5,665,753	6,884,093	986,607	92,372,403	28,310	5,701,678	0	0	98,102,391
37,564,808	20,000,000	9,867	63,987,850	0	0	0	0	63,987,850
43,230,561	26,884,093	996,474	156,360,253	28,310	5,701,678	0	0	162,090,241
0.5 %	0.2 %	0.0 %	0.2 %	0.0 %	-	-	-	0.2 %
(26,766,998)	(517,136,644)	(440,938,964)	(814,730,323)	(31,463,694)	(21,469,611)	(0)	(0)	(761,797,018)
(0.3 %)	(4.1 %)	(4.4 %)	(1.0 %)	(1.4 %)	(-)	(-)	(-)	(0.9 %)
			315,338,625					315,338,625
			55,867,599					55,867,599
			371,206,224					371,206,224
-	-	-	0.4 %	-	-	-	-	0.4 %
			308,941,276					308,941,276
			55,996,761					55,996,761
			364,938,037					364,938,037
-	-	-	0.4 %	-	-	-	-	0.4 %
26,766,998	517,136,644	440,938,964	820,998,510	31,463,694	21,469,611	0	0	768,065,205
0.3 %	4.1 %	4.4 %	1.0 %	1.4 %	-	-	-	0.9 %
12,720,398,874	7,911,901,202	1,875,551,593	78,657,296,318	2,823,622,004	21,469,611	0	0	81,459,448,711
12,747,165,872	7,394,764,558	2,316,490,557	77,836,297,808	2,855,085,698	0	0	0	80,691,383,506

別表第 3

比較貸借対照表

兵庫県病院事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の増減() ポイント (B)-(D)
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固 定 資 産	141,802,553,674	83.9	127,297,499,693	86.0	14,505,053,981	111.4	2.1
	有 形 固 定 資 産	141,211,620,635	83.6	126,815,383,574	85.7	14,396,237,061	111.4	2.1
	無 形 固 定 資 産	52,740,639	0.0	54,636,319	0.0	1,895,680	96.5	0.0
	投 資	538,192,400	0.3	427,479,800	0.3	110,712,600	125.9	0.0
	流 動 資 産	22,728,180,420	13.5	16,838,746,701	11.4	5,889,433,719	135.0	2.1
	現 金 預 金	933,177,209	0.5	297,616,687	0.2	635,560,522	313.6	0.3
	未 収 金	15,134,389,438	9.0	14,258,578,403	9.6	875,811,035	106.1	0.6
	貯 蔵 品	454,440,709	0.3	376,645,829	0.3	77,794,880	120.7	0.0
	前 払 費 用	4,285,244	0.0	3,945,527	0.0	339,717	108.6	0.0
	前 払 金	1,553,820	0.0	1,117,830	0.0	435,990	139.0	0.0
	その他流動資産	6,200,334,000	3.7	1,900,842,425	1.3	4,299,491,575	326.2	2.4
	繰 延 勘 定	4,438,261,354	2.6	3,941,145,014	2.6	497,116,340	112.6	0.0
	控除対象外消費税額	4,438,261,354	2.6	3,941,145,014	2.6	497,116,340	112.6	0.0
	合 計	168,968,995,448	100.0	148,077,391,408	100.0	20,891,604,040	114.1	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	5,314,000,000	3.2	4,666,000,000	3.2	648,000,000	113.9	0.0
	企 業 債	804,000,000	0.5	1,596,000,000	1.1	792,000,000	50.4	0.6
	他 会 計 借 入 金	1,500,000,000	0.9	1,500,000,000	1.0	0	100.0	0.1
	引 当 金	3,010,000,000	1.8	1,570,000,000	1.1	1,440,000,000	191.7	0.7
	流 動 負 債	17,127,742,098	10.1	12,571,008,507	8.5	4,556,733,591	136.2	1.6
	未 払 金	14,417,811,385	8.5	11,999,073,602	8.1	2,418,737,783	120.2	0.4
	引 当 金	2,222,000,000	1.3	0	-	2,222,000,000	-	-
	未 払 費 用	90,030,510	0.1	99,392,140	0.1	9,361,630	90.6	0.0
	その他流動負債	397,900,203	0.2	472,542,765	0.3	74,642,562	84.2	0.1
	資 本 金	108,224,164,566	64.0	100,465,272,821	67.8	7,758,891,745	107.7	3.8
	自 己 資 本 金	12,510,940,366	7.4	12,241,510,366	8.2	269,430,000	102.2	0.8
	借 入 資 本 金	95,713,224,200	56.6	88,223,762,455	59.6	7,489,461,745	108.5	3.0
	剰 余 金	38,303,088,784	22.7	30,375,110,080	20.5	7,927,978,704	126.1	2.2
	資 本 剰 余 金	118,994,472,290	70.4	111,834,558,791	75.5	7,159,913,499	106.4	5.1
	欠 損 金	80,691,383,506	47.7	81,459,448,711	55.0	768,065,205	99.1	7.3
	合 計	168,968,995,448	100.0	148,077,391,408	100.0	20,891,604,040	114.1	-

別表第4

資金収支比較表

兵庫県病院事業会計

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度に対する 増減()額	前年度に 対する割合
		(E)	(F)	(E) - (F)	(E)/(F)
収 入	病 院 事 業 収 益	73,109,846,185	69,138,755,625	3,971,090,560	105.7
	粒 子 線 医 療 セ ン タ ー 事 業 収 益	2,093,812,978	2,042,838,619	50,974,359	102.5
	災 害 医 療 セ ン タ ー 事 業 収 益	9,069,102	1,195,465,706	1,186,396,604	0.8
	リハビ リテー シ ョ ン 病 院 事 業 収 益	898,790	918,374	19,584	97.9
	前 年 度 未 収 金	13,354,118,085	12,502,706,688	851,411,397	106.8
	一 時 借 入 金	49,600,000,000	50,300,000,000	700,000,000	98.6
	一 般 会 計 出 資 金	269,430,000	172,986,000	96,444,000	155.8
	負 担 金 及 び 補 助 金	17,935,727,000	17,238,929,000	696,798,000	104.0
	企 業 債	15,318,400,000	6,649,300,000	8,669,100,000	230.4
	固 定 資 産 売 却 収 入	30,646,958	8,400	30,638,558	364,844.7
	投 資 返 還 金 収 入	54,290,308	44,412,431	9,877,877	122.2
	寄 附 金	23,000,000	3,000,000	20,000,000	766.7
	契 約 保 証 金 等	68,023,293	150,444,944	82,421,651	45.2
	国 庫 補 助 金	372,111,800	328,062,600	44,049,200	113.4
	預 金 等 取 引	24,595,708,200	3,591,104,382	21,004,603,818	684.9
	他 会 計 貸 付 金 返 還	14,200,000,000	14,400,000,000	200,000,000	98.6
	前 年 度 繰 越 預 金	297,416,687	211,510,566	85,906,121	140.6
	附 帯 事 業 収 入	53,380,742	54,979,695	1,598,953	97.1
	計 (A)	211,385,880,128	178,025,423,030	33,360,457,098	118.7
支 出	病 院 事 業 費 用	83,451,153,390	80,192,694,672	3,258,458,718	104.1
	粒 子 線 医 療 セ ン タ ー 事 業 費 用	1,475,088,137	1,442,745,109	32,343,028	102.2
	災 害 医 療 セ ン タ ー 事 業 費 用	497,590,702	1,761,794,855	1,264,204,153	28.2
	リハビ リテー シ ョ ン 病 院 事 業 費 用	769,696,647	772,242,957	2,546,310	99.7
	前 年 度 未 払 金	11,588,445,960	7,305,934,957	4,282,511,003	158.6
	建 設 改 良 費	10,690,131,632	3,975,869,859	6,714,261,773	268.9
	企 業 債 償 還 金	8,620,938,255	8,358,572,388	262,365,867	103.1
	投 資	143,990,000	112,349,580	31,640,420	128.2
	一 時 借 入 金 返 還	49,600,000,000	53,600,000,000	4,000,000,000	92.5
	他 会 計 借 入 金 返 還	168,939,000	0	168,939,000	-
	契 約 保 証 金 返 還 等	75,402,887	20,038,343	55,364,544	376.3
	預 金 等 取 引	28,895,708,200	5,491,104,382	23,404,603,818	526.2
	他 会 計 貸 付 金	14,200,000,000	14,400,000,000	200,000,000	98.6
	附 帯 事 業 費	275,818,109	294,659,241	18,841,132	93.6
	計 (B)	210,452,902,919	177,728,006,343	32,724,896,576	118.4
	当年度末預金残高 (C) (A)-(B))	932,977,209	297,416,687	635,560,522	313.7
	当年度末現金残高 (D)	200,000	200,000	0	100.0
	当年度末現金預金残高 (C)+(D)	933,177,209	297,616,687	635,560,522	313.6

別表第 5

比較損益計算書

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 24年度	平成 23年度	平成 22年度
(1) 営業 収益	水道用水供給収益	円 13,741,544,856	円 13,569,036,504	円 172,508,352	% 101.3	%	%	%
	その他営業収益	354,487,389	321,322,107	33,165,282	110.3			
	計	14,096,032,245	13,890,358,611	205,673,634	101.5	100.0	100.0	100.0
(2) 営業 費用	原 水 費	1,267,965,914	1,247,313,781	20,652,133	101.7			
	浄 水 費	2,490,285,308	2,158,139,415	332,145,893	115.4			
	送 水 費	589,801,226	646,249,622	56,448,396	91.3			
	総 係 費	414,128,092	453,164,061	39,035,969	91.4			
	減 価 償 却 費	5,894,876,368	6,278,952,761	384,076,393	93.9			
	資 産 減 耗 損	26,568,515	39,659,932	13,091,417	67.0			
	その他営業費用	0	204,000	204,000	0			
	計	10,683,625,423	10,823,683,572	140,058,149	98.7	75.8	77.9	72.5
営業利益 (1) - (2)		3,412,406,822	3,066,675,039	345,731,783	111.3	24.2	22.1	27.5
(3) 営業 外 収益	受 取 利 息	40,077,994	56,021,633	15,943,639	71.5			
	一般会計補助金	59,058,000	76,531,000	17,473,000	77.2			
	雑 収 益	18,875,115	16,184,555	2,690,560	116.6			
	計	118,011,109	148,737,188	30,726,079	79.3	0.8	1.1	1.1
(4) 営業 外 費用	支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	1,650,009,151	1,840,403,131	190,393,980	89.7			
	雑 支 出	724,752	856,542	131,790	84.6			
	計	1,650,733,903	1,841,259,673	190,525,770	89.7	11.7	13.3	13.1
経 常 利 益 ((1)+(3))-((2)+(4))		1,879,684,028	1,374,152,554	505,531,474	136.8	13.3	9.9	15.5
(5) 特 別 損 失	固定資産除却損	58,774,810	72,997,902	14,223,092	80.5			
	その他特別損失	222,415,000	0	222,415,000	-			
	計	281,189,810	72,997,902	208,191,908	385.2	2.0	0.5	2.9
当年度純利益 ((1)+(3))-((2)+(4)+(5))		1,598,494,218	1,301,154,652	297,339,566	122.9	11.3	9.4	12.6
当年度末処分利益剰余金		1,598,494,218	1,301,154,652	297,339,566	122.9	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の 増減() (B)-(D) ポイント
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固 定 資 産	229,140,186,855	93.9	233,952,299,667	93.8	4,812,112,812	97.9	0.1
	有 形 固 定 資 産	201,499,626,530	82.6	205,441,233,162	82.4	3,941,606,632	98.1	0.2
	無 形 固 定 資 産	27,385,560,325	11.2	28,256,066,505	11.3	870,506,180	96.9	0.1
	投 資	255,000,000	0.1	255,000,000	0.1	0	100.0	0.0
	流 動 資 産	14,845,810,545	6.1	15,531,013,518	6.2	685,202,973	95.6	0.1
	現 金 預 金	419,619,613	0.2	11,384,913,588	4.6	10,965,293,975	3.7	4.4
	未 収 金	75,471,968	0.1	99,327,796	0.0	23,855,828	76.0	0.1
	有 価 証 券	10,295,880,000	4.2	0	0	10,295,880,000	-	4.2
	貯 蔵 品	54,838,964	0.0	46,772,134	0.0	8,066,830	117.2	0.0
	その他流動資産	4,000,000,000	1.6	4,000,000,000	1.6	0	100.0	0.0
	合 計	243,985,997,400	100.0	249,483,313,185	100.0	5,497,315,785	97.8	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	4,550,926,759	1.9	4,045,356,427	1.6	505,570,332	112.5	0.3
	引 当 金	4,534,808,009	1.9	4,029,237,677	1.6	505,570,332	112.5	0.3
	その他固定負債	16,118,750	0.0	16,118,750	0.0	0	100.0	0.0
	流 動 負 債	1,283,759,309	0.5	1,291,245,663	0.5	7,486,354	99.4	0.0
	未 払 金	1,211,612,391	0.5	1,214,629,413	0.5	3,017,022	99.8	0.0
	未 払 費 用	66,402,450	0.0	73,577,772	0.0	7,175,322	90.2	0.0
	その他流動負債	5,744,468	0.0	3,038,478	0.0	2,705,990	189.1	0.0
	資 本 金	157,517,526,227	64.6	164,966,317,262	66.1	7,448,791,035	95.5	1.5
	自 己 資 本 金	97,617,455,315	40.0	97,525,418,315	39.1	92,037,000	100.1	0.9
	借 入 資 本 金	59,900,070,912	24.6	67,440,898,947	27.0	7,540,828,035	88.8	2.4
	剰 余 金	80,633,785,105	33.0	79,180,393,833	31.8	1,453,391,272	101.8	1.2
	資 本 剰 余 金	75,934,330,119	31.1	76,014,333,065	30.5	80,002,946	99.9	0.6
	利 益 剰 余 金	4,699,454,986	1.9	3,166,060,768	1.3	1,533,394,218	148.4	0.6
	合 計	243,985,997,400	100.0	249,483,313,185	100.0	5,497,315,785	97.8	-

別表第 7

資金収支比較表

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分		平成24年度 (C) 円	平成23年度 (D) 円	前年度に対する 増減()額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	水道用水供給事業収入	14,847,144,610	14,691,233,453	155,911,157	101.1
	固定資産売却代金	0	64,575	64,575	0
	企 業 債	26,900,000	33,100,000	6,200,000	81.3
	国 庫 補 助 金	34,717,000	34,606,000	111,000	100.3
	一 般 会 計 出 資 金	26,937,000	33,156,000	6,219,000	81.2
	建 設 諸 収 入	111,509,354	52,033,826	59,475,528	214.3
	前 年 度 未 収 金	99,327,796	83,365,243	15,962,553	119.1
	繰替運用満期元金	81,100,000,000	175,200,000,000	94,100,000,000	46.3
	有 価 証 券 売 却	8,299,261,000	11,598,337,400	3,299,076,400	71.6
	諸 税 等 預 り 金	119,369,341	113,690,755	5,678,586	105.0
	前 年 度 繰 越 金	11,384,913,588	10,031,696,614	1,353,216,974	113.5
	計 (A)	116,050,079,689	211,871,283,866	95,821,204,177	54.8
支 出	水道用水供給事業費用	5,892,772,813	6,154,823,326	262,050,513	95.7
	建 設 改 良 費	995,268,788	625,474,749	369,794,039	159.1
	企 業 債 償 還 金	7,567,728,035	7,918,072,772	350,344,737	95.6
	長期借入金償還金	0	143,500,000	143,500,000	0
	前 年 度 未 払 金	1,288,375,835	1,677,483,267	389,107,432	76.8
	繰替運用開始元金	81,100,000,000	175,200,000,000	94,100,000,000	46.3
	貯 蔵 品	0	2,205,000	2,205,000	0
	有 価 証 券 購 入	18,595,141,000	8,598,937,400	9,996,203,600	216.2
	諸 税 等 納 付 金	191,173,605	165,873,764	25,299,841	115.3
	計 (B)	115,630,460,076	200,486,370,278	84,855,910,202	57.7
当年度末預金残高 (A) - (B)		419,619,613	11,384,913,588	10,965,293,975	3.7

比較損益計算書

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平 成 24年度	平 成 23年度	平 成 22年度
(1) 営 業 収 益	揖保川第1 工業用水収益	円 428,743,449	円 429,463,806	円 720,357	% 99.8	%	%	%
	揖保川第2 工業用水収益	395,485,968	398,067,648	2,581,680	99.4			
	市川工業 用水収益	605,844,465	603,754,860	2,089,605	100.3			
	加古川工業 用水収益	1,833,118,650	1,834,879,775	1,761,125	99.9			
	その他営業収益	9,212,479	9,448,828	236,349	97.5			
	計	3,272,405,011	3,275,614,917	3,209,906	99.9			
						100.0	100.0	100.0
(2) 営 業 費 用	揖保川第1 工業用水道費	194,295,576	192,598,776	1,696,800	100.9			
	揖保川第2 工業用水道費	157,965,528	159,801,377	1,835,849	98.9			
	市川工業 用水道費	249,799,796	222,479,221	27,320,575	112.3			
	加古川工業 用水道費	498,918,022	487,806,002	11,112,020	102.3			
	総 係 費	211,470,155	226,779,964	15,309,809	93.2			
	減価償却費	1,212,107,323	1,220,336,621	8,229,298	99.3			
	資産減耗損	446,908	1,754,870	1,307,962	25.5			
	計	2,525,003,308	2,511,556,831	13,446,477	100.5			
						77.2	76.7	78.2
営業利益 (1) - (2)		747,401,703	764,058,086	16,656,383	97.8	22.8	23.3	21.8
(3) 営 業 外 収 益	受 取 利 息	11,380,360	17,209,266	5,828,906	66.1	0.4	0.6	2.9
	雑 収 益	1,029,854	2,769,647	1,739,793	37.2			
	計	12,410,214	19,978,913	7,568,699	62.1			
(4) 営 業 外 費 用	支払利息及び 企業債取扱諸費	89,390,110	126,103,228	36,713,118	70.9	2.7	3.9	5.2
	雑 支 出	189,116	59,725	129,391	316.6			
	計	89,579,226	126,162,953	36,583,727	71.0			
経 常 利 益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		670,232,691	657,874,046	12,358,645	101.9	20.5	20.1	19.5
(5) 特別損失	そ の 他 特 別 損 失	54,194,000	0	54,194,000	-	1.7	0	0.1
当年度純利益 ((1) + (3)) - ((2) + (4) + (5))		616,038,691	657,874,046	41,835,355	93.6	18.8	20.1	19.4
当年度未処分利益剰余金		616,038,691	657,874,046	41,835,355	93.6	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の 増減() (B)-(D) ポイント
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ (C) %	
資 産	固 定 資 産	56,011,421,864	87.3	57,028,105,129	88.5	1,016,683,265	98.2	1.2
	有 形 固 定 資 産	47,975,580,230	74.8	48,864,288,691	75.8	888,708,461	98.2	1.0
	無 形 固 定 資 産	8,035,841,634	12.5	8,163,816,438	12.7	127,974,804	98.4	0.2
	流 動 資 産	8,202,624,885	12.7	7,392,345,435	11.5	810,279,450	111.0	1.2
	現 金 預 金	592,902,188	0.9	7,380,635,384	11.5	6,787,733,196	8.0	10.6
	未 収 金	277,197	0.0	24,551	0.0	252,646	1,129.1	0.0
	有 価 証 券	5,597,760,000	8.7	0	0.0	5,597,760,000	-	8.7
	貯 蔵 品	11,685,500	0.0	11,685,500	0.0	0	100.0	0.0
	その他流動資産	2,000,000,000	3.1	0	0.0	2,000,000,000	-	3.1
	合 計	64,214,046,749	100.0	64,420,450,564	100.0	206,403,815	99.7	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	4,978,094,077	7.8	4,682,016,698	7.3	296,077,379	106.3	0.5
	引 当 金	4,978,094,077	7.8	4,682,016,698	7.3	296,077,379	106.3	0.5
	流 動 負 債	336,448,797	0.5	322,664,150	0.5	13,784,647	104.3	0.0
	未 払 金	331,698,659	0.5	317,192,047	0.5	14,506,612	104.6	0.0
	未 払 費 用	3,530,200	0.0	4,128,274	0.0	598,074	85.5	0.0
	その他流動負債	1,219,938	0.0	1,343,829	0.0	123,891	90.8	0.0
	資 本 金	32,882,795,829	51.2	33,357,025,198	51.7	474,229,369	98.6	0.5
	自 己 資 本 金	17,043,695,031	26.5	16,385,820,985	25.4	657,874,046	104.0	1.1
	借 入 資 本 金	15,839,100,798	24.7	16,971,204,213	26.3	1,132,103,415	93.3	1.6
	剰 余 金	26,016,708,046	40.5	26,058,744,518	40.5	42,036,472	99.8	0.0
	資 本 剰 余 金	25,400,669,355	39.5	25,400,870,472	39.5	201,117	100.0	0.0
	利 益 剰 余 金	616,038,691	1.0	657,874,046	1.0	41,835,355	93.6	0.0
	合 計	64,214,046,749	100.0	64,420,450,564	100.0	206,403,815	99.7	-

資金収支比較表

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成24年度 (C) 円	平成23年度 (D) 円	前年度に対する 増減()額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	工業用水道事業収入	3,448,397,938	3,458,994,522	10,596,584	99.7
	前年度未収金	24,551	1,812,472	1,787,921	1.4
	繰替運用満期元金	52,100,000,000	102,600,000,000	50,500,000,000	50.8
	有価証券売却代金	0	2,240,439,916	2,240,439,916	0
	諸税等預り金	51,256,976	53,407,808	2,150,832	96.0
	固定資産売却代金	5,957	0	5,957	-
	諸収入	1,225,970	884,562	341,408	138.6
	前年度繰越金	7,380,635,384	5,016,143,000	2,364,492,384	147.1
	計 (A)	62,981,546,776	113,371,682,280	50,390,135,504	55.6
支 出	工業用水道事業費用	1,056,503,827	1,140,620,874	84,117,047	92.6
	建設改良費	129,710,400	274,594,720	144,884,320	47.2
	前年度未払金	321,320,321	436,652,169	115,331,848	73.6
	企業債償還金	709,292,105	1,054,357,526	345,065,421	67.3
	長期借入金償還金	422,811,310	422,811,310	0	100.0
	繰替運用開始元金	52,100,000,000	102,600,000,000	50,500,000,000	50.8
	有価証券購入	7,597,760,000	0	7,597,760,000	-
	諸税等納付金	51,246,625	62,010,297	10,763,672	82.6
	計 (B)	62,388,644,588	105,991,046,896	43,602,402,308	58.9
当年度末預金残高 (A)-(B)		592,902,188	7,380,635,384	6,787,733,196	8.0

比較貸借対照表

兵庫県水源開発事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の 増減() ポイント
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固 定 資 産	7,317,333,815	99.9	7,287,164,153	99.9	30,169,662	100.4	0.0
	有 形 固 定 資 産	7,317,333,815	99.9	7,287,164,153	99.9	30,169,662	100.4	0.0
	流 動 資 産	568,528	0.1	570,610	0.1	2,082	99.6	0.0
	現 金 預 金	568,528	0.1	570,610	0.1	2,082	99.6	0.0
	合 計	7,317,902,343	100.0	7,287,734,763	100.0	30,167,580	100.4	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	1,661,934,517	22.7	1,661,934,517	22.8	0	100.0	0.1
	建 設 諸 収 入	1,661,934,517	22.7	1,661,934,517	22.8	0	100.0	0.1
	資 本 金	4,143,056,166	56.6	4,137,286,436	56.8	5,769,730	100.1	0.2
	借 入 資 本 金	4,143,056,166	56.6	4,137,286,436	56.8	5,769,730	100.1	0.2
	剰 余 金	1,512,911,660	20.7	1,488,513,810	20.4	24,397,850	101.6	0.3
	資 本 剰 余 金	1,512,911,660	20.7	1,488,513,810	20.4	24,397,850	101.6	0.3
	合 計	7,317,902,343	100.0	7,287,734,763	100.0	30,167,580	100.4	-

資金収支比較表

兵庫県水源開発事業会計

区 分		平成24年度 (C) 円	平成23年度 (D) 円	前年度に対する 増減()額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	長 期 借 入 金	103,617,000	89,258,000	14,359,000	116.1
	一 般 会 計 補 助 金	24,397,850	85,507,685	61,109,835	28.5
	前 年 度 繰 越 金	570,610	573,116	2,506	99.6
	計 (A)	128,585,460	175,338,801	46,753,341	73.3
支 出	建 設 改 良 費	30,169,662	95,452,438	65,282,776	31.6
	企 業 債 償 還 金	97,847,270	79,315,753	18,531,517	123.4
	計 (B)	128,016,932	174,768,191	46,751,259	73.2
当年度末預金残高 (A) - (B)		568,528	570,610	2,082	99.6

比較損益計算書

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成24年度 (A) 円	平成23年度 (B) 円	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B) 円	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$ %	平 成 24年度 %	平 成 23年度 %	平 成 22年度 %
(1) 営業収益	阪神地域整備収益	2,148,527,522	4,191,388,224	2,042,860,702	51.3	100.0	100.0	100.0
	播磨地域整備収益	5,309,598,804	1,428,471,530	3,881,127,274	371.7			
	淡路地域整備収益	194,682,654	372,121,859	177,439,205	52.3			
	その他営業収益	175,590,341	166,735,709	8,854,632	105.3			
	計	7,828,399,321	6,158,717,322	1,669,681,999	127.1			
(2) 営業費用	阪神地域整備費用	1,590,956,808	3,386,799,082	1,795,842,274	47.0	101.9	105.8	104.0
	播磨地域整備費用	5,040,199,837	1,452,103,053	3,588,096,784	347.1			
	淡路地域整備費用	999,475,159	1,215,942,738	216,467,579	82.2			
	一般管理費	349,474,285	461,044,226	111,569,941	75.8			
	計	7,980,106,089	6,515,889,099	1,464,216,990	122.5			
営業損失 (2) - (1)		151,706,768	357,171,777	205,465,009	42.5	1.9	5.8	4.0
(3) 営業外収益	受 取 利 息	200,790,621	174,389,970	26,400,651	115.1	8.1	11.0	12.0
	雑 収 益	431,902,005	502,245,177	70,343,172	86.0			
	計	632,692,626	676,635,147	43,942,521	93.5			
(4) 営業外費用	雑 支 出	6,907,960	6,289,012	618,948	109.8	0.1	0.1	0.1
経 常 利 益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		474,077,898	313,174,358	160,903,540	151.4	6.1	5.1	7.9
(5) 特別利益	過年度損益修正益	14,386,167	150,820,373	136,434,206	9.5	0.2	2.4	0.0
(6) 特別損失	過年度損益修正損	16,479,000	172,727,100	156,248,100	9.5	0.2	3.1	0.6
	固定資産除却損	0	15,481,300	15,481,300	0			
	計	16,479,000	188,208,400	171,729,400	8.8			
当年度純利益 ((1) + (3) + (5)) - ((2) + (4) + (6))		471,985,065	275,786,331	196,198,734	171.1	6.0	4.5	7.3
当年度未処分利益剰余金		471,985,065	275,786,331	196,198,734	171.1	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の 増減() ポイント
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固 定 資 産	103,915,361,663	49.1	104,767,177,003	49.2	851,815,340	99.2	0.1
	有 形 固 定 資 産	26,525,934,922	12.5	27,299,835,015	12.8	773,900,093	97.2	0.3
	無 形 固 定 資 産	95,905	0.0	920,842	0.0	824,937	10.4	0.0
	投 資 等	77,389,330,836	36.6	77,466,421,146	36.4	77,090,310	99.9	0.2
	未成事業資産	90,546,129,662	42.9	92,129,893,970	43.4	1,583,764,308	98.3	0.5
	未 成 事 業 資 産	90,546,129,662	42.9	92,129,893,970	43.4	1,583,764,308	98.3	0.5
	流 動 資 産	17,094,955,973	8.0	15,855,719,290	7.4	1,239,236,683	107.8	0.6
	現 金 預 金	1,308,354,928	0.6	14,957,540,029	7.0	13,649,185,101	8.7	6.4
	未 収 金	392,761,045	0.2	898,179,261	0.4	505,418,216	43.7	0.2
	有 価 証 券	15,393,840,000	7.2	0	0.0	15,393,840,000	-	7.2
	合 計	211,556,447,298	100.0	212,752,790,263	100.0	1,196,342,965	99.4	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	10,126,121,938	4.8	9,825,811,081	4.6	300,310,857	103.1	0.2
	長 期 未 払 金	8,134,296,223	3.8	8,134,296,223	3.8	0	100.0	0.0
	引 当 金	1,991,825,715	0.9	1,691,514,858	0.8	300,310,857	117.8	0.1
	流 動 負 債	2,937,434,850	1.4	2,606,073,737	1.3	331,361,113	112.7	0.1
	未 払 金	863,944,490	0.4	1,387,367,934	0.7	523,423,444	62.3	0.3
	前 受 金	50,131,090	0.0	45,291,845	0.0	4,839,245	110.7	0.0
	その他流動負債	2,023,359,270	1.0	1,173,413,958	0.6	849,945,312	172.4	0.4
	資 本 金	175,327,887,506	82.9	175,327,887,506	82.4	0	100.0	0.5
	自 己 資 本 金	27,559,887,506	13.0	25,259,887,506	11.9	2,300,000,000	109.1	1.1
	借 入 資 本 金	147,768,000,000	69.9	150,068,000,000	70.5	2,300,000,000	98.5	0.6
	剰 余 金	23,165,003,004	10.9	24,993,017,939	11.7	1,828,014,935	92.7	0.8
	資 本 剰 余 金	972,805,910	0.5	972,805,910	0.5	0	100.0	0.0
	利 益 剰 余 金	22,192,197,094	10.4	24,020,212,029	11.2	1,828,014,935	92.4	0.8
	合 計	211,556,447,298	100.0	212,752,790,263	100.0	1,196,342,965	99.4	-

資金収支比較表

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成24年度 (C) 円	平成23年度 (D) 円	前年度に対する 増減()額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	地域整備事業収入	6,778,047,821	6,181,752,486	596,295,335	109.6
	建設諸収入	8,716,812	15,362,453	6,645,641	56.7
	前年度未収金	438,889,568	1,403,025,253	964,135,685	31.3
	諸税等預り金	1,812,884,583	494,375,967	1,318,508,616	366.7
	有価証券売却代金	599,882,000	0	599,882,000	-
	長期未収金	1,220,285,270	1,547,315,510	327,030,240	78.9
	繰替運用満期元金	95,700,000,000	272,600,000,000	176,900,000,000	35.1
	前年度繰越金	14,957,540,029	25,298,753,821	10,341,213,792	59.1
	計 (A)	121,516,246,083	307,540,585,490	186,024,339,407	39.5
支 出	地域整備事業費用	648,583,230	759,085,878	110,502,648	85.4
	地域整備費	3,993,678,325	4,773,890,315	780,211,990	83.7
	企業債償還金	2,300,000,000	1,872,000,000	428,000,000	122.9
	前年度未払金	1,387,610,434	1,598,320,817	210,710,383	86.8
	長期貸付金	0	10,575,453,889	10,575,453,889	0
	諸税等納付金	184,297,166	404,294,562	219,997,396	45.6
	有価証券購入	15,993,722,000	0	15,993,722,000	-
	繰替運用開始元金	95,700,000,000	272,600,000,000	176,900,000,000	35.1
	計 (B)	120,207,891,155	292,583,045,461	172,375,154,306	41.1
当年度末預金残高 (A) - (B)		1,308,354,928	14,957,540,029	13,649,185,101	8.7

比較損益計算書

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分		平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 24年度	平成 23年度	平成 22年度
(1) 営業収益	運用資産収益	円 20,014,908	円 20,014,908	円 0	% 100.0	%	%	%
	運用資金収益	58,074,583	53,994,000	4,080,583	107.6			
	その他営業収益	6,945,639	7,366,315	420,676	94.3			
	計	85,035,130	81,375,223	3,659,907	104.5			
(2) 営業費用	運用資産維持管理費	1,324,444	1,621,444	297,000	81.7	%	%	%
	総 係 費	33,812,941	35,337,145	1,524,204	95.7			
	計	35,137,385	36,958,589	1,821,204	95.1			
営業利益 (1) - (2)		49,897,745	44,416,634	5,481,111	112.3	58.7	54.6	50.4
(3) 営業外収益	受 取 利 息	15,278,726	19,663,790	4,385,064	77.7	%	%	%
	雑 収 益	95	3,539	3,444	2.7			
	計	15,278,821	19,667,329	4,388,508	77.7			
(4) 営業外費用	雑 支 出	4,342	1,032	3,310	420.7	0.0	0.0	0.3
経 常 利 益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		65,172,224	64,082,931	1,089,293	101.7	76.6	78.7	66.7
当年度純利益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		65,172,224	64,082,931	1,089,293	101.7	76.6	78.7	84.9
当年度未処分利益剰余金		65,172,224	64,082,931	1,089,293	101.7	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分		平成24年度		平成23年度		対前年度比較		構成比の 増減() ポイント (B)-(D)
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固 定 資 産	717,805,018	3.0	729,908,663	3.1	12,103,645	98.3	0.1
	有 形 固 定 資 産	717,730,278	3.0	729,833,923	3.1	12,103,645	98.3	0.1
	無 形 固 定 資 産	74,740	0.0	74,740	0.0	0	100.0	0.0
	運 用 資 産	18,575,766,440	78.7	18,494,960,750	78.6	80,805,690	100.4	0.1
	長 期 貸 付 金	18,575,766,440	78.7	18,494,960,750	78.6	80,805,690	100.4	0.1
	流 動 資 産	4,311,328,560	18.3	4,312,858,370	18.3	1,529,810	100.0	0.0
	現 金 預 金	412,260,709	1.7	113,267,686	0.5	298,993,023	364.0	1.2
	未 収 金	627,851	0.0	30,684	0.0	597,167	2,046.2	0.0
	有 価 証 券	3,898,440,000	16.6	2,199,560,000	9.3	1,698,880,000	177.2	7.3
	その他流動資産	0	0.0	2,000,000,000	8.5	2,000,000,000	0	8.5
	合 計	23,604,900,018	100.0	23,537,727,783	100.0	67,172,235	100.3	-
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	250,219,982	1.1	247,980,370	1.1	2,239,612	100.9	0.0
	引 当 金	250,219,982	1.1	247,980,370	1.1	2,239,612	100.9	0.0
	流 動 負 債	51,133,822	0.2	51,373,423	0.2	239,601	99.5	0.0
	未 払 金	1,060,292	0.0	1,254,120	0.0	193,828	84.5	0.0
	その他流動負債	50,073,530	0.2	50,119,303	0.2	45,773	99.9	0.0
	資 本 金	22,497,090,997	95.3	22,433,008,066	95.3	64,082,931	100.3	0.0
	自 己 資 本 金	22,497,090,997	95.3	22,433,008,066	95.3	64,082,931	100.3	0.0
	剰 余 金	806,455,217	3.4	805,365,924	3.4	1,089,293	100.1	0.0
	利 益 剰 余 金	806,455,217	3.4	805,365,924	3.4	1,089,293	100.1	0.0
	合 計	23,604,900,018	100.0	23,537,727,783	100.0	67,172,235	100.3	-

資金収支比較表

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分		平成24年度 (C) 円	平成23年度 (D) 円	前年度に対する 増減()額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	資産運用事業収入	101,449,111	102,149,059	699,948	99.3
	前年度未収金	30,684	123,400	92,716	24.9
	繰替運用満期元金	13,300,000,000	26,600,000,000	13,300,000,000	50.0
	短期貸付金償還金	260,000,000	260,000,000	0	100.0
	長期貸付金償還金	22,811,310	22,811,310	0	100.0
	諸税等預り金	21,616,458	21,862,618	246,160	98.9
	有価証券売却代金	4,199,560,000	2,999,800,000	1,199,760,000	140.0
	前年度繰越金	113,267,686	1,314,328,178	1,201,060,492	8.6
	計 (A)	18,018,735,249	31,321,074,565	13,302,339,316	57.5
支 出	資産運用事業費用	21,548,292	22,385,594	837,302	96.3
	前年度未払金	1,254,120	14,701,783	13,447,663	8.5
	繰替運用開始元金	13,300,000,000	26,600,000,000	13,300,000,000	50.0
	短期貸付金	260,000,000	260,000,000	0	100.0
	長期貸付金	103,617,000	89,258,000	14,359,000	116.1
	有価証券購入	3,898,440,000	4,199,560,000	301,120,000	92.8
	諸税等納付金	21,615,128	21,901,502	286,374	98.7
	計 (B)	17,606,474,540	31,207,806,879	13,601,332,339	56.4
当年度末預金残高 (A) - (B)		412,260,709	113,267,686	298,993,023	364.0